

平成 25 年版

(平成 26 年刊行)

# 富山県消防防災年報



富山県消防課

富山県防災・危機管理課

## 刊 行 に よ せ て

日頃より、本県の消防防災行政の推進にあたり、ご尽力いただき、厚くお礼を申し上げます。

この年報は、県内各市町村及び消防防災機関からの報告に基づいて、平成26年4月1日現在の消防防災体制と、平成25年中の消防防災の現況をとりまとめたものです。

本県は、出火件数の少なさ・出火率（人口1万人当たりの出火件数）の低さにおいては、全国トップレベルにあります。

この背景には、消防機関をはじめ、県民の皆様が「自分の家や職場から火を出さない。自分の身は自分で守る。」を合い言葉に、地道で粘り強い防火活動を続けてこられた結果だと思えます。あらためて、県民一人ひとりの高い防火意識に心から感謝申し上げます。

一方、近年は、全国的には東日本大震災（H23. 3）や広島の高雨災害（H26. 8）、御嶽山の火山活動（H26. 9）、長野県北部での地震（H26. 11）など、全国各地で大規模な自然災害が多発しており、本県においても昨年7月には記録的な豪雨により、魚津市を中心に床上浸水や土砂災害が発生しました。

このように、消防・防災を取り巻く環境も複雑多様化、大規模化し、消防防災に対する県民の関心と期待はますます大きなものとなっております。

こうした中で、今後の消防防災行政を推進するうえで、本書が関係各位に広く御活用いただければ幸いと存じます。

終わりに、年報作成にあたりご協力をいただいた県内各市町村及び消防防災機関の皆様に対し厚くお礼申し上げます。

平成26年12月

富山県知事政策局消防課  
課長 岡本 達也



# 目 次

## 第1章 消 防 の 概 況

1. 市町村の消防体制	1
2. 消防機関相互の協力体制	1
3. 消防体制等の概況	1
第1表 消防体制等の状況	2
第1図 富山県消防の概況図	3

## 第2章 消防組織及び消防職団員

1. 消防本部、署所及び消防団の現況	4
2. 消 防 職 員	4
第1表 消防吏員数及び平均年令の推移	4
3. 消 防 団 員	4
第2表 消防団員数及び平均年令の推移	4

(市町村別資料)

第3表 消防本部・署所及び消防団の現況	5
第4表 消防職員数	6
第5表 消防団員数及び報酬等	7
第6表 年齢別・在職年数別消防吏員数	8
第7表            "          消防団員数	9
第8表 消防吏員の退職者及び公務による死傷者	10
第9表 消防団員の退職・新任状況	11
第10表 消防団員の公務による死傷者	12

## 第3章 消 防 施 設

1. 消防ポンプ自動車等	13
第1表 消防ポンプ自動車等の状況	13
2. 消 防 水 利	13
第2表 消防水利の状況	13
3. 消 防 用 無 線	14
第3表 消防用無線の状況	14
4. 消防施設充足状況	14
第4表 消防施設充足率の推移	14

(市町村別資料)

第5表 消防ポンプ自動車等の現況（消防本部・署）	15
第6表 消防ポンプ自動車等の現況（消防団）	17
第7表 化学消火薬剤備蓄状況（市町村分）	19
第8表 消防水利の現況	20
第9表 消防・救急業務用無線の状況	21

第10表	火災通報施設等の現況	22
第4章 消 防 財 政		
第1表	国庫補助金による消防施設整備状況	23
第2表	県費補助金による消防施設整備状況	23
第5章 消防機関の活動状況		
1.	消防本部・署の活動状況	24
2.	消防団の活動状況	24
第1表	消防機関の活動状況	24
(市町村資料)		
第2表	消防本部・署の出動回数	25
第3表	〃 の出動延人数	26
第4表	消防団の出動回数	27
第5表	〃 の出動延人数	28
第6章 火 災 予 防		
1.	火災予防運動	29
2.	第59回文化財防火デー	30
3.	防火管理体制	30
4.	民間防火組織	31
第1表	甲種防火対象物防火管理者選任状況	32
第2表	乙種防火対象物防火管理者選任状況	33
第3表	幼年消防クラブ及び少年消防クラブの現況	34
第4表	婦人防火クラブの現況	35
5.	表示、公表制度	36
第5表	防火基準点検済証及び防火優良認定書交付状況	36
6.	消 防 設 備 士	36
第6表	平成25年度消防設備士試験実施結果	37
第7表	〃 免状交付状況	37
第8表	〃 法定講習実施状況	37
第7章 火 災 の 実 態		
1.	概 要	38
第1表	火災の概況	38
図一1	最近10年間の火災の推移	39
図一2	〃 火災の傾向	39
第2表	1日当たり及び1件当たりの火災の概況	40
2.	出 火 件 数	40
第3表	火災種別出火件数の構成割合	40

第4表	四季別出火状況	40
図一3	出火率の推移	41
第5表	市町村別出火件数及び出火率	41
3.	損害額	42
第6表	損害額の推移	42
第7表	火災種別損害額	42
4.	出火原因	42
図一4	出火原因別火災件数	42
第8表	発火源別火災件数	43
第9表	経過別火災件数	43
第10表	着火物別火災件数	44
第11表	総合出火原因別、主な損害状況及び月別出火原因	45
第12表	過去5年の原因別出火件数	46
第13表	市町村別出火原因	47
5.	火災による死傷者	48
第14表	過去5年の死因別死者発生状況の推移	48
第15表	過去5年の火災による負傷者の推移	48
第16表	火災種別、月別死傷者数	49
図一5	月別死傷者数	49
第17表	年齢別、月別死者数	50
図一6	年齢別死者数	50
6.	建物火災	50
図一7	月別建物火災の状況	51
図一8	過去10年の建物火災1件当たり焼損床面積	51
7.	林野火災	52
図一9	林野火災の推移	52
8.	車両火災	53
図一10	車両火災の推移	53
9.	その他火災	53
10.	統計図表	54
図一11	富山県内市町村別出火率	54
第18表	月別火災発生及び損害状況	55
第19表	市町村別火災発生及び損害状況	56
第20表	市町村別・月別火災発生状況	57
第21表	発火源別火災件数	58
第22表	経過別火災件数	61
第23表	着火物別火災件数	62
第24表	火災による死者	63
第25表	死に至った経過と年齢別の状況	64
第26表	主要火災	65

第27表	建物火災の用途別出火件数	68
図一12	建物火災の用途別出火件数	68
第28表	年次火災統計（昭和21年以降）	69
第29表	富山県における過去の大火記録	71

## 第8章 危険物規制

1.	危険物施設の現況	72
第1表	危険物施設数の推移	72
第2表	危険物規制対象施設数一覧表	73
第3表	数量別危険物製造所等数（完成検査済証交付施設）	74
第4表	類別危険物製造所等数（完成検査済証交付施設）	75
第5表	容量別屋外タンク貯蔵所数（危険物類別）	76
第6表	〃（第4類の内訳）	76
図一1	危険物施設構成比（施設別）	77
図一2	〃（規模別）	77
図一3	危険物施設の地域別分布状況	78
2.	危険物施設の自主保安	79
第7表	危険物保安統括管理者等の選任、設置事業所数	79
3.	危険物施設の保安検査	79
第8表	危険物施設の保安検査実施状況	79
4.	危険物施設への立入検査	79
5.	危険物施設等の事故	80
第9表	危険物製造所等における事故	80
第10表	危険物施設等における火災・流出事故件数	82
第11表	危険物施設等における事故の発生原因	82
6.	危険物取扱者	83
第12表	危険物取扱者試験の実施状況	83
第13表	危険物取扱者免状の交付状況	83
第14表	危険物取扱者の保安に関する講習の実施状況	83

## 第9章 救急・救助業務

1.	救急業務実施体制	84
第1表	救急業務実施体制	84
2.	救急活動状況の概要	85
第2表	事故種別救急出場件数	85
第3表	事故種別救急搬送人員	85
第4表	年齢区分別救急搬送人員	85
第5表	傷病程度別救急搬送人員	85
第6表	事故種別年齢区分別傷病程度別搬送人員	86
図一1	救急出場件数及び救急搬送人員の推移	87

図一 2	事故種別救急搬送人員及び割合の推移	88
第 7 表	現場到着所要時間別出場件数	89
第 8 表	収容所要時間別搬送人員	89
第 9 表	曜日別月別搬送人員	90
図一 3	曜日別搬送人員	90
図一 4	月別搬送人員	90
図一 5	時間別搬送人員	91
第 10 表	事故種別転送回数別搬送人員	91
第 11 表	管内管外別搬送人員	91
第 12 表	発生場所別搬送人員	91
第 13 表	急病にかかる疾病分類別傷病程度別搬送人員	92
図一 6	急病にかかる疾病分類別搬送人員	92

(市町村別資料)

第 14 表	救急出場件数	93
第 15 表	現場到着所要時間別出場件数	94
第 16 表	救急搬送人員	95
第 17 表	年齢区分及び傷病程度別搬送人員	96
第 18 表	収容所要時間別搬送人員	97
第 19 表	救急医療体制（医療機関数）	98
第 20 表	医療機関別搬送人員	99
第 21 表	救急隊員の行った応急処置件数	101
3.	高速自動車国道救急実施状況	103
第 22 表	高速自動車国道における救急体制	103
第 23 表	北陸及び東海北陸自動車道 I・C 別救急出場件数及び搬送人員	103
4.	救助業務実施体制及び活動状況	104
第 24 表	救助業務実施体制	104
第 25 表	事故種別救助出動件数	105
第 26 表	事故種別救助活動件数	105
第 27 表	事故種別救助人員	105
第 28 表	事故種別活動人員	105

(市町村別資料)

第 29 表	事故種別救助出動件数	106
第 30 表	事故種別救助活動件数	107
第 31 表	事故種別救助人員	108
第 32 表	事故種別救助活動人員	109

第 10 章 航空消防防災活動の概要

1.	消防防災ヘリコプター運航の目的	110
2.	運航体制	110
3.	活動範囲	110



4. ヘリコプターの機種及び装備	110
5. 緊急運航	111
6. ヘリコプターの活用状況	111
7. 飛行場外離着陸場（ヘリポート）	111

## 第11章 消防表彰

1. 国の表彰	112
第1表 国が行う各種表彰の受賞状況	112
2. 県の表彰	113
第2表 県が行う各種表彰の受賞状況	113

## 第12章 消防教育訓練

1. 消防学校の沿革	114
2. 学校施設の概要	114
3. 学校教育の内容	114
4. 教育訓練の実施状況	116
第1表 消防職員の教育訓練実施状況	117
5. 消防学校以外の教育訓練	118
第2表 平成25年度消防学校教育訓練実施表	119
第3表 消防大学校へ派遣した職員数	120

## 第13章 防災の概況

防災対策の推進	121
1. 災害対策	121
2. 石油コンビナート災害対策	121
3. 震災対策	121
4. 雪害対策	123
5. 原子力災害対策	124
平成25年度富山県総合防災訓練の実施	125
平成25年度石油コンビナート等総合防災訓練実施計画	133
平成25年（2013年）の気象概況	137
第1表 平成25年災害別被害状況	141
第2表 防災会議及び地域防災計画等の現況	143
第3表 防災・震災対策の状況	145
第4表 防災・震災訓練の状況	147
第5表 災害対策啓発事業の実施状況	148
第6表 防災無線通信施設等の状況	149
第7表 自主防災組織の現況	151
第8表 災害危険箇所等の現況	154

第9表 備蓄等の状況	157
第10表 相互応援協定の状況	158
富山県高度情報通信ネットワーク回線構成図	159

#### 第14章 国民保護の概況

国民保護の普及推進	160
-----------	-----

防災関係機関連絡先一覧表	161
--------------	-----



# 第1章 消 防 の 概 況

## 1. 市町村の消防体制(第1図参照)

平成 26 年 4 月 1 日現在、一部事務組合構成市町村を含め 15 市町村すべてが消防本部、署を常備している。

なお、魚津市、滑川市、上市町及び舟橋村は、消防事務を富山県東部消防組合(平成 25 年 3 月 31 日消防本部設置)で行い、黒部市、入善町及び朝日町は、新川地域消防組合(平成 25 年 3 月 30 日消防本部設置)で行い、砺波市、小矢部市及び南砺市は、砺波地域消防組合(平成 23 年 4 月 1 日消防本部設置)で行っている。

## 2. 消防機関相互の協力体制

昭和 44 年 2 月 7 日に消防組織法第 21 条第 2 項の規定に基づく「富山県市町村消防相互応援協定」を県内全市町村が締結し、協力体制の整備を図っている。

応援の具体的内容は次のとおりである。

- (1) 火災防御のための消防隊の派遣
- (2) 大規模な災害事故における救助隊及び救急隊の派遣
- (3) その他の災害に際し、防御に必要な人員及び資機材の援助

## 3. 消防体制等の概況

平成 26 年 4 月 1 日現在の消防組織、消防施設の状況並びに平成 25 年の消防機関の活動状況は第1表のとおりである。

# 第1表 消防体制等の状況

## 1 消防体制 (26.4.1現在)

消防本部	設置別	消防本部のみ設置	8
	消防本部・署併設		
消防出張所	消防出張所数	26	
	消防出張所数	20	
消防職員	消防職員	1,310	
	その他の職員	8	
消防専任	消防専任	1,318	
	消防専任	8	
消防市長の兼任	消防市長の兼任		
	消防市長の兼任		
消防助役の専任	消防助役の専任		
	消防助役の専任		
消防組合管理者	消防組合管理者		
	消防組合管理者		
消防分団	消防分団数	15	
	消防分団数	320	
消防常備部	消防常備部数		
	消防常備部数		
消防常備部出張所	消防常備部出張所数		
	消防常備部出張所数		
消防常勤機関員の配置箇所数	消防常勤機関員の配置箇所数		
	消防常勤機関員の配置箇所数		
消防役場消防等の配置数	消防役場消防等の配置数		
	消防役場消防等の配置数		
消防団員数	消防団員数	9,537	
	消防団員数	9,537	
消防非常勤団員数	消防非常勤団員数		
	消防非常勤団員数		
消防うち役場消防等の職	消防うち役場消防等の職		
	消防うち役場消防等の職		
消防常勤団員数	消防常勤団員数		
	消防常勤団員数		
消防分	消防分		
	消防分		
消防消防本部・署	消防消防本部・署	43台	311台
	消防消防本部・署	42	1
消防普通消防ポンプ自動車	消防普通消防ポンプ自動車	11	
	消防普通消防ポンプ自動車	2	
消防はしご付消防(ポンプ)自動車	消防はしご付消防(ポンプ)自動車	2	
	消防はしご付消防(ポンプ)自動車	2	
消防大型高所放水車	消防大型高所放水車	2	
	消防大型高所放水車	2	
消防泡沫原液搬送車	消防泡沫原液搬送車	14	
	消防泡沫原液搬送車	64	
消防化学消防自動車	消防化学消防自動車	26	2
	消防化学消防自動車	3	
消防救急自動車	消防救急自動車	2	
	消防救急自動車	2	
消防無線指揮車	消防無線指揮車		
	消防無線指揮車		
消防小型動力ポンプ積載車	消防小型動力ポンプ積載車	2	103
	消防小型動力ポンプ積載車		

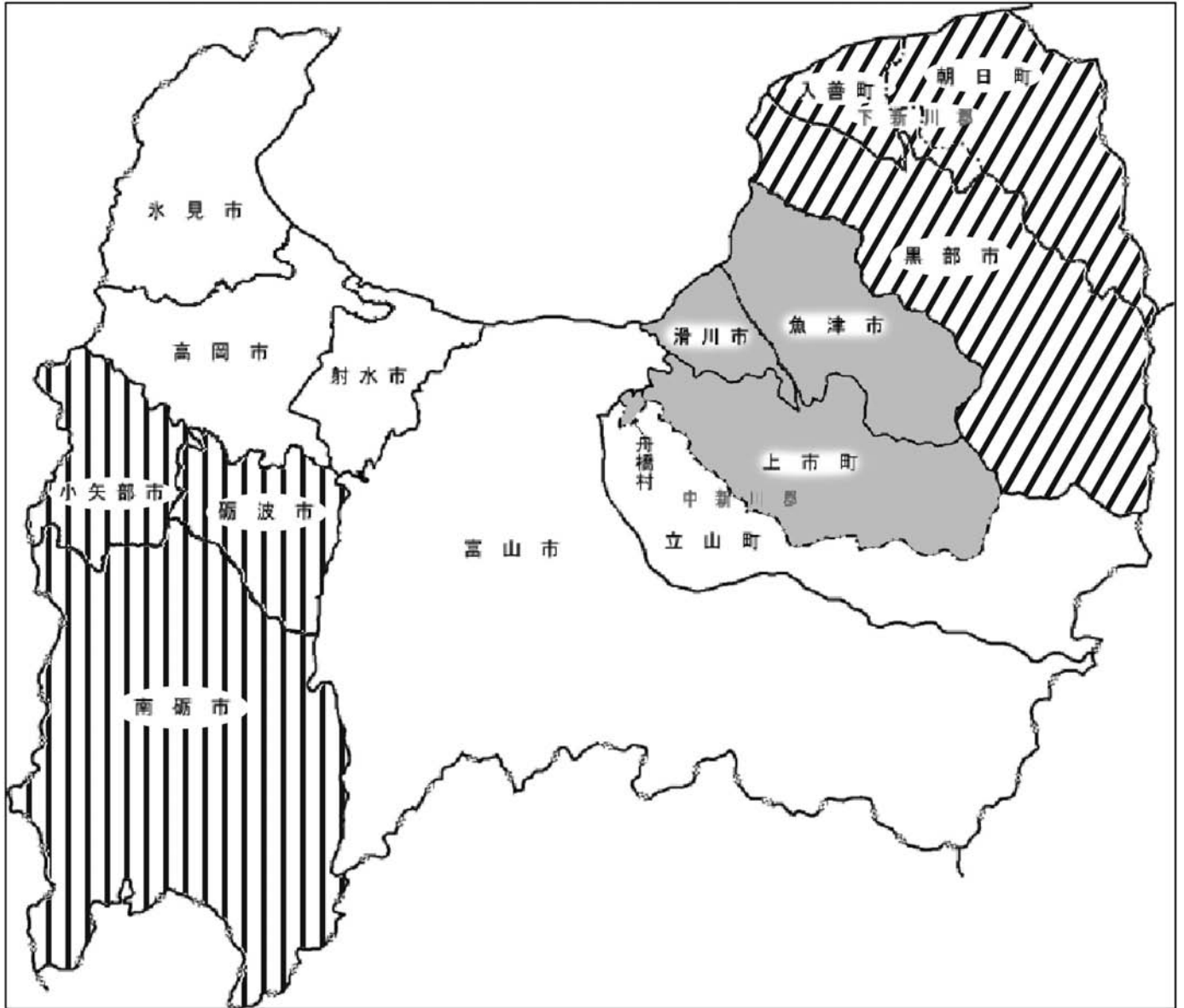
## 2 活動概況 (25.1.1~25.12.31)

消防本部・署	区分	出動回数(回)	出動人員(人)
	全体	72,001	220,388
消防団	うち火災	234	4,388
	うち火災	38,422	119,250
消防団	うち火災	1,264	8,676
	うち火災	6,121	15,501
消防団	うち火災	4,851	11,778
	うち火災	15,364	34,723
消防団	うち火災	7,973	137,195
	うち火災	155	8,465
消防団	うち火災	1,610	40,005
	うち火災	1,928	28,443

消防ポンプ等	小型動力ポンプ	27台	284台
	電源・照明車		
消防無線	排煙・高発泡車	1	
	広報車	26	7
消防水	資材搬送車	20	3
	公設		19,330
消防水	消火栓私設		10
	計		19,340
消防水	100㎡以上		86
	40~100㎡未満		3,816
消防水	20~40㎡未満		511
	計		4,413
消防水	公設		45
	私設		45
消防水	固定局		89
	基地局		46
消防水	移動局		897
	常備局		12
消防水	受信機		
	送信機		
消防水	テレビ監視装置		3
	火災専用電話		85
消防水	消防電話		86
	現有台数(A)		85
消防水	ポンプ車(本部、署)		76
	基準台数(B)		111.8
消防水	充足率(A)/(B)		23,798
	現有数(E)		20,876
消防水	基準数(F)		114.0
	充足率(E)/(F)		

# 第1図 富山県消防の概況図

(平成26年4月1日現在)



- 単独常備市町 5市町
- ▨ 組合常備市町村 10市町村

## 第2章 消防組織及び消防職団員

### 1. 消防本部、署所及び消防団の現況(第3表参照)

平成26年4月1日現在、県内の消防組織は、消防本部8、消防署26、出張所20、消防団15、分団320となっている。

### 2. 消防職員(第4、6、8表)

平成26年4月1日現在、消防職員数は1,318人で、そのうち消防吏員は1,310人であった。消防吏員の平均年令は、満37.7才で前年の満38.1才を下回った。

平成25年度中の退職者は52人で、そのうち定年等によるものが44人であった。

第1表 消防吏員数及び平均年令の推移

(各年4月1日現在)

区 分	21年	22年	23年	24年	25年	26年
消防吏員数(人)	1,281	1,287	1,294	1,303	1,308	1,310
平均年令(才)	39.2	38.6	38.4	38.4	38.1	37.7

### 3. 消防団員(第5、7、9、10表参照)

平成26年4月1日現在、消防団員数は9,537人で前年の9,565人に比べ、28人減少した。

消防団員の平均年令は、満43.7才で前年の満43.5才を上回った。

退職団員は517人で、この内訳は、自己都合による者が448人、定年等による者が58人、傷病による者が0人、死亡11人であった。

第2表 消防団員数及び平均年令の推移

(各年4月1日現在)

区 分	21年	22年	23年	24年	25年	26年
消防団員数(人)	9,703	9,712	9,618	9,594	9,565	9,537
平均年令(才)	43.1	43.2	43.2	43.4	43.5	43.7

第3表

消防本部・署所及び消防団の現況

[平成26年 4月 1日現在]

区分 市町村名	面積 (km <sup>2</sup> )	人口 (H26.3.31現在) (人)	世帯数 (世帯)	消防本部・署所			消防団			消防事務		地域指定区分内容										摘要								
				消防(局)本部 設置年月日			出張 所数	消防 団数	常備 消防 団数	消防 事務 委 組 合 託	消防 事務 委 組 合 託	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10									
				年	月	日																	市	町	村					
富山市	1,241.85	419,607	169,534	H17	4	1	8	9	1	80		1																		
高岡市	209.42	176,259	66,061	H17	11	1	4	2	1	40		1																		
魚津市	200.63	43,824	16,702						1	13		1												1						
水見市	230.50	51,138	17,669	S23	10	31	1		1	20		1																		
滑川市	54.61	33,668	11,842						1	8		1																		
黒部市	426.34	42,173	14,956						1	16		1																		
砺波市	126.96	49,588	16,121						1	23		1																		
小矢部市	134.11	31,543	10,095						1	19		1																		
南砺市	668.86	54,210	17,749						1	38		1												1						
射水市	109.18	94,684	33,390	H17	11	1	2	2	1	27		1												1						
舟橋村	3.47	3,062	995							1		1																		
上市町	236.77	21,831	7,851							9		1														1				
立山町	307.31	27,126	9,204	S24	12	15	1		1	10		1																		
入善町	71.29	26,319	8,910							10		1																		
朝日町	226.32	13,266	4,981							6		1																		
砺波地域				H23	4	1	3	7																						
富山県東部				H25	3	31	3																							
新川地域				H25	3	30	4																							
合計	4,247.62	1,088,298	406,060	8	消防本部	26	20	15	320	12	3	12	3	3	3															

- 1. 消防施設強化促進法に基づき人口が急増している地域として指定された地域
- 2. 大規模地震対策特別措置法に基づき強化地域に指定された地域
- 3. 過疎地域自立促進特別措置法適用地域
- 4. 離島振興法適用地域
- 5. 石油コンビナート等災害防止法の適用を受ける特別防災区域
- 6. 山村振興法の適用地域
- 7. 林野火災特別地域として設定された地域
- 8. 活動火山対策特別措置法に基づき指定された避難施設緊急整備地域
- 9. 台風常襲地帯における災害の防除に関する特別措置法に基づく台風常襲地帯
- 10. 豪雪地帯対策特別法に基づき指定された特別豪雪地帯



# 第4表 消防職員数

[平成26年4月1日現在]

区分	消防職員													条例定員		
	計		消防					消防職員					その他職員			
	うち女性	小計	消防総監	消防司監	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	うち女性			
市町村名																
富山市	475	10	475	10	1	7	16	55	97	150	5	144				474
高岡市	227	2	225		1	6	10	31	60	49	21	47	2			228
魚津市																
水見市	52		52				1	11	17	10	1	12				52
滑川市																
黒部市																
砺波市																
小矢部市																
南砺市																
射水市	114		113			1	5	10	30	30	5	32	1			115
舟橋村																
上市町																
立山町	33		33				2	9	7	2		13				32
入善町																
朝日町																
砺波地域	188	4	185	4		1	9	38	66	31		40	3			186
富山県東部	114	2	112	1		1	4	20	35	19	11	22	2	1		117
新川地域	115		115			1	4	26	24	15	11	34				117
合計	1,318	18	1,310	15	2	17	51	200	336	306	54	344	8	3		1,321

第5表 消防団員数及び報酬等

[平成26年4月1日現在]

区分 市町村名	計		団員 ア	副団長 イ	分団長 ウ	副分団長 エ	部長 カ	班長 キ	団員 ク	定員	1回当たり出勤手当て (円)					報酬年額 (円)							
	ア～キ	女性									火災	風水害	警戒	訓練	その他	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	
富山市	2,448	125	1	28	80	81	112	431	1,715	2,649	1,900	1,900	1,900	1,900	1,900	95,000	69,000	54,000	44,000	33,000	28,000	22,000	
高岡市	906	74	1	10	40	42	124	250	439	1,020	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	82,000	61,000	47,000	36,000	27,000	23,000	20,000	
魚津市	436	7	1	2	13	13	43	88	276	506	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	82,500	69,000	51,500	45,500	41,500	37,000	36,500	
水見市	740	20	1	3	20	20	78	151	467	770	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	82,000	61,000	47,000	36,000	27,000	23,000	20,000	
滑川市	320	10	1	2	8	10	26	53	220	330	1,400	1,400	1,400	1,400	1,400	75,000	58,000	46,000	33,000	27,000	21,000	19,000	
黒部市	454	16	1	2	16	16	43	86	290	488	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	88,000	60,000	50,000	38,000	25,000	21,000	17,000	
砺波市	562	48	1	4	23	22	62	112	338	602	1,500	1,500	1,300	1,300	1,300	86,000	60,000	48,000	36,000	26,000	23,000	21,000	
小矢都市	449	18	1	3	19	19	34	88	285	475	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	86,000	60,000	48,000	36,000	26,000	24,000	22,000	
南砺市	1,242	34	1	10	38	40	71	193	889	1,284	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	100,000	61,400	50,000	40,000	30,000	26,000	22,000	
射水市	728	39	1	7	27	27	53	140	473	757	1,700	1,700	1,700	1,700	1,700	88,000	84,000	52,500	43,000	31,000	25,500	21,500	
舟橋村	27		1	1			2	6	17	30	1,700	1,700	1,700	1,700	1,700	67,000	65,000			47,000	42,000	38,000	
上市町	275	9	1	2	9	15	23	46	179	306	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	92,000	61,000	56,000	48,500	27,000	22,000	20,000	
立山町	325		1	2	10	11	35	64	202	325	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	92,000	68,000	52,000	37,000	27,000	22,000	20,000	
入善町	357	6	1	2	10	10	25	63	246	375	1,700	1,700	1,700	1,700	1,700	80,000	60,000	50,000	40,000	25,000	23,000	22,000	
朝日町	268	6	1	2	6	6	12	48	193	273	1,700	1,700	1,700	1,700	1,700	80,000	60,000	50,000	40,000	25,000	22,000	17,000	
砺波地域																							
富山県東部																							
新川地域																							
合計	9,537	412	15	80	319	332	743	1,819	6,229	10,170	1,573	1,573	1,573	1,573	1,560	85,033	63,827	50,143	39,500	29,633	25,500	22,533	
平均																							

第 6 表 年令別・在職年数別消防吏員数

[平成26年 4月 1日現在]

区分	消防吏員数	平均年令	年令 別										在職年数 別																													
			20才未満	20才～ 24才	25才～ 29才	30才～ 34才	35才～ 39才	40才～ 44才	45才～ 49才	50才～ 54才	55才以上	5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上																								
市町村名																																										
富山市	475	37.2	6	57	108	61	63	43	36	37	64	75	122	55	44	52	27	100																								
高岡市	225	37.5	3	37	55	25	16	9	12	28	40	56	45	28	8	11	14	63																								
魚津市																																										
水見市	52	38.6	2	8	6	4	7	5	8	5	7	9	8	6	3	7	5	14																								
滑川市																																										
黒部市																																										
砺波市																																										
小矢部市																																										
南砺市																																										
射水市	113	38.1	4	14	19	10	15	19	6	8	18	21	18	15	8	20	6	25																								
舟橋村																																										
上市町																																										
立山町	33	36.2	2	6	3	4	5	4	3	3	3	9	5	4	5	5	5	5																								
入善町																																										
朝日町																																										
砺波地域	185	37.4	5	30	19	18	44	17	13	16	23	36	22	15	40	21	10	41																								
富山県東部	112	40.1	2	11	18	5	17	17	10	14	18	23	8	11	16	16	5	33																								
新川地域	115	37.8	5	13	20	13	17	13	6	15	13	20	21	8	16	11	10	29																								
合計	1,310	37.7	29	176	248	140	184	127	94	126	186	249	249	142	135	143	82	310																								

# 第 7 表 年 令 別 ・ 在 職 年 数 別 消 防 団 員 数

〔平成26年 4月 1日現在〕

区 分	消防団員数	平均年齢	年 令 別											在 職 年 数 別					502					
			20才未満	20才～	25才～	30才～	35才～	40才～	45才～	50才～	55才～	60才以上	5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満		30年以上				
				24才	29才	34才	39才	44才	49才	54才	59才													
市町村名																								
富山市	2,448	44.0		45	133	243	435	475	359	328	282	148	545	390	329	274	192	163						
高岡市	906	45.9		9	31	99	137	183	124	114	97	112	175	157	134	106	76	111						
魚津市	436	44.4		4	23	39	74	95	64	68	40	29	110	84	58	41	17	9						
水見市	740	44.6	1	9	37	82	115	129	109	104	106	48	168	171	102	92	66	23						
滑川市	320	45.5		2	11	23	37	73	70	56	30	18	93	88	38	31	12	7						
黒部市	454	43.7		12	20	56	82	79	68	53	57	27	93	93	68	51	51	25						
砺波市	562	39.8		9	39	95	144	122	83	49	19	2	118	149	80	48	17	9						
小矢部市	449	41.8		4	34	67	87	98	57	60	35	7	119	98	63	38	44	14						
南砺市	1,242	42.6		12	52	128	270	311	220	149	75	25	394	281	158	104	68	32						
射水市	728	42.8	3	16	57	98	128	133	95	84	55	59	184	139	92	75	52	57						
舟橋村	27	42.3			4	2	5	4	5	5	1	1	7	7			2	1						
上市町	275	46.7		3	7	15	43	61	39	37	37	33	74	61	33	25	16	18						
立山町	325	45.6		3	9	29	52	72	42	49	37	32	83	60	42	33	19	17						
入善町	357	43.1		4	23	34	72	58	71	55	32	8	61	62	71	45	32	11						
朝日町	268	43.9		1	14	32	42	46	50	47	31	5	72	55	27	34	22	5						
砺波地域																								
富山県東部																								
新川地域																								
合 計	9,537	43.7	4	133	494	1,042	1,723	1,939	1,456	1,258	934	554	2,296	2,083	1,670	997	686	502						

第 8 表 消防吏員の退職者及び公務による死傷者

区分	退職者 (25. 4. 1~26. 3. 31)										公務による死傷者 (25. 1. 1~25. 12. 31)							
	年 令 別						退 職 事 由 別				計	火 災	風 水 災 害 等 害	救 急 業 務	演 習 訓 練	特 別 警 戒	捜 索	そ の 他
	20 才 未 満	2030 才 以 未 上 満	3040 才 以 未 上 満	4050 才 以 未 上 満	5055 才 以 未 上 満	5560 才 以 未 上 満	60 才 以 上	自己都合(在職年数別)		傷病・死亡								
							5年未満	5年以上 10年未満	10年以上	公務	その他							
市町村名																		
富山市	14					1	13		1			13	3					1
高岡市	15	3					12	3				12	4					2
魚津市																		
水見市													1		1			
滑川市																		
黒部市																		
砺波市																		
小矢部市																		
南砺市																		
射水市	8						8					8						
舟橋村																		
上市町																		
立山町																		
入善町																		
朝日町																		
砺波地域	10	1					9		1			9	1					1
富山県東部	2						1			1		1	1					
新川地域	3	1					1	1	1			1	1					1
合 計	52	5					44	4	1	3		44	11	2	4	2		3

第9表 消防団員の退職・新任状況

[25.4.1～26.3.31]

区分	退職										在職年数別										新任							左記のうち 41才以上 再入 団員数
	退職事由別		退職理由		5年未満		10～15		15～20		20～25		25～30		30年以上		21才未満	21～25才	26～30才	31～35才	36～40才	41～45才	46～50才	51才以上				
	自己 都合	定年 等	傷病 公務	死亡 公務	うち 公務	整理 統合	5年 未満	10 ～	15 ～	20 ～	25 ～	30 ～	30 年 以上	21才 未満	21～ 25才	26～ 30才									31～ 35才	36～ 40才	41～ 45才	
市町村名	140	98	36			18	18	12	16	18	26	32						16	33	29	31	12	3	1				
富山市				6																								
高岡市	38	35				8	7	2	1	7	4	9						3	3	9	4	6	1					
魚津市	20	19				3	2	1	5		5	4						1	3	5	4	5	1					
水見市	47	38	8			7	5	5	3	3	14	10						4	9	6	9	5	4	1				
滑川市	20	20				3	8	2	3	2		2						2	5	3	4	4	1					
黒部市	26	21	5			6	3	2	1	5	1	8						3	2	4	3	4	1					
砺波市	30	30				6	4	4	7	1	3	5						1	9	5	2	3	2	3				
小矢部市	34	30	4			5	5	4	6	6	4	4						3	14	10	7			1				
南砺市	79	79				8	31	14	12	2	7	5						5	11	23	25	9	9	4				
射水市	15	15				2	2		1	2	4	4						6	4	10	6	8	1					
舟橋村	3	3						1				2								1				1				
上市町	16	16				4	1				4	7						1		3	2	2	3	3				
立山町	18	18				5	4	1	2	2	2	2						2	1	2	9	4	1					
入善町	18	18				3	2	2	3	4	4							16	1	3	1	2	2	1				
朝日町	13	8	5			2	1	2		3	2	3						2	3	2	5	1						
砺波地域																												
県東部																												
新川地域																												
合計	517	448	58	11		80	93	52	60	55	80	97						500	63	104	117	54	26	16	7			

第10表 消防団員の公務による死傷者

[25. 1. 1～25.12.31]

区分 市町村名	死 傷 者							
	計	火災	風水害等の災害	救急業務	演習・訓練等	特別警戒	搜索	その他
富山市	1							1
高岡市	2	1			1			
魚津市	1				1			
氷見市								
滑川市								
黒部市								
砺波市								
小矢部市								
南砺市								
射水市	1					1		
舟橋村								
上市町								
立山町								
入善町								
朝日町								
砺波地域								
富山県東部								
新川地域								
合計	5	1			2	1		1

## 第3章 消 防 施 設

### 1. 消防ポンプ自動車等(第5、6表参照)

(1) 消防ポンプ自動車

平成26年4月1日現在、本部・署の消防ポンプ自動車は98で、その内訳は、普通43台、水槽付42台、はしご付11台、屈折はしご付2台である。

消防団の消防ポンプ自動車は312台で、その内訳は普通311台、水槽付1台であった。

(2) 小型動力ポンプ、小型動力ポンプ積載車

小型動力ポンプは、本部・署29台、消防団387台であり、うち小型動力ポンプ積載車は、本部・署2台、消防団103台であった。

(3) その他

その他の主な消防自動車等としては、県内に化学消防自動車14台、無線指揮車28台、消防艇3隻、資機材搬送車23台がある。

第1表 消防ポンプ自動車等の状況

(単位:台)

区 分	本 部 ・ 署			消 防 団		
	消防ポンプ 自 動 車	小型動力ポンプ		消防ポンプ 自 動 車	小型動力ポンプ	
		ポ ン プ	積 載 車		ポ ン プ	積 載 車
26.4.1 現在	98	27	2	312	284	103

### 2. 消防水利(第8表参照)

平成26年4月1日現在、消火栓は、全体で19,340となった。

防火水槽は前年に比べ21基増加し、4,413基となった。

第2表 消防水利の状況

区 分	消 火 栓			防 火 水 槽					井 戸	その他
	公 設	私 設	計	100 m <sup>3</sup> 以 上	60m <sup>3</sup> ~ 100 m <sup>3</sup> 未 満	40m <sup>3</sup> ~ 60 m <sup>3</sup> 未 満	20m <sup>3</sup> ~ 40 m <sup>3</sup> 未 満	計		
26.4.1 現在(A)	19,330	10	19,340	86	160	3,656	511	4,413	45	190
25.4.1 現在(B)	19,290	10	19,300	82	160	3,634	516	4,392	114	192
(A) - (B)	40	±0	40	4	±0	22	△5	21	△69	△2



### 3. 消防用無線(第9表参照)

平成26年4月1日現在、県内の消防用無線局数は1,049局である。

第3表 消防用無線の状況

区 分	固 定 局	基 地 局	移 動 局	そ の 他	計
26.4.1 現在(A)	89	46	909	5	1,049
25.4.1 現在(B)	89	47	959	5	1,100
(A) - (B)	±0	△1	△50	±0	△51

### 4. 消防施設充足状況

平成26年4月1日現在、消防本部・署のポンプ自動車(はしご付を除く)は、充足率111.8%(85台)となっている。

消防水利の充足率は114.0%(現有数23,798)となっている。

第4表 消防施設充足率の推移

(各年4月1日現在)

区分		年					
		21	22	23	24	25	26
ポンプ車 (本部・署)	現有台数(台)	90	88	88	87	88	85
	充足率(%)	113.9	111.4	111.4	110.1	115.8	111.8
ポンプ (消防団)	現有口数(口)	1,062	1,055	1,052	1,033	-	-
	充足率(%)	98.4	97.8	97.5	95.7	-	-
消防水利	現 有 数	22,336	23,010	23,197	23,165	23,806	23,798
	充足率(%)	90.6	93.2	93.9	93.8	114.0	114.0

※ ポンプ車にははしご付を含まず。

※ 3年毎に基準数の見直しあり。

※ 基準値は平成24年4月1日現在で実施された「平成24年度消防施設整備計画実態調査」による。平成24年度調査からポンプ(消防団)の基準値の計上が行われなくなった。

第5表 消防ポンプ自動車等の現況（消防本部・署）

[平成26年4月1日現在]

区分 市町村名	普通消防ポンプ自動車 B-1以上	消防ポンプ自動車 B-1以上	水槽付消防ポンプ自動車 B-1以上	はしご付消防自動車(ポンプ付でない車両を含む)				屈折はしご付 消防自動車 (ポンプ付でない 車両を含む)	大型高所 放水車	泡原液搬送車	化学消防車	
				18m以下	24m	30m	38m以上				泡消火型	粉末消火型
富山市	13	15		1			2	1	1	3	1	
高岡市	9	4					1	2		3		
魚津市												
氷見市	2	2			1							
滑川市												
黒部市												
砺波市												
小矢部市												
南砺市												
射水市	4	3			1			1	1	1		
舟橋村												
上市町												
立山町	1	1								1		
入善町												
朝日町												
砺波地域	7	6			2	1				1		
富山県東部	3	4				1				3		
新川地域	4	7				1					1	
計	43	42		1	2	5	3	2	2	12	2	

第5表 消防ポンプ自動車等の現況（消防本部・署）

区分 市町村名	指揮車	消防艇	林野火災 工作車	電源・照明車	小型動力ポンプ		ヘリコプター	排煙・高発泡車	広報車	空気充填車	資機材搬送車	消火剤投入車	破壊工作車	レッカー車	クレーン車	震災救難車	屈折放水塔車	自動二輪車 全般活動用	救急活動用	水槽車		耐煙救出車	支援車	人員搬送車	給食・給水車	移動無線電話車	防災指導車	起震車	水利システム 海水利用型消防	無人ロボット	その他の車両					
					積載車 小型動力 ポンプ付 力	もし車 に積 載し ない																														
雷山市	9	1			1	13					7									1			1										13			
高岡市	1	1				6		1	8		4									1			1										1			
魚津市																																				
水見市	1					1			2		1																									
滑川市																																				
黒部市																																				
砺波市																																				
小矢部市																																				
南砺市																																				
射水市	2					1		4			1											1	1													
舟橋村																																				
上市町																																				
立山町	2					4			2		1																									
入善町																																				
朝日町																																				
砺波地域	1							8			4							3			1															
雷山県東部	6	1			1	1		2																											4	
新川地域	4					1					2																									
計	26	3			2	27		1	26		20							3			2	3	2											18		

第6表 消防ポンプ自動車等の現況（消防団）

[平成26年4月1日現在]

区分 市町村名	普通消防ポンプ自動車		水槽付消防ポンプ自動車	はしご付消防自動車(ポンプ付でない車両を含む)				屈折はしご付消防自動車(ポンプ付でない車両を含む)	大型高所放水車	泡原液搬送車	化学消防車	
	B-1以上	B-1以下		18m以下	24m	30m	38m以上				泡消火型	粉末消火型
富山市	79											
高岡市	37											
魚津市	13											
氷見市	20											
滑川市	8											
黒部市												
砺波市	15											
小矢部市	18											
南砺市	36											
射水市	26											
舟橋村	1											
上市町	8											
立山町	10											
入善町												
朝日町												
砺波地域												
富山県東部												
新川地域	40	1										
計	311	1										

第6表 消防ポンプ自動車等の現況（消防団）

〔平成26年4月1日現在〕

区分 市町村名	指揮車	消防艇	林野火災 工作車	電源・照明車	小型動力ポンプ		へりコブタ	排煙・高発泡車	広報車	空気充填車	資機材搬送車	消火剤投入車	破壊工作車	レッカー車	クレーン車	震災救難車	屈折放水塔車	全消防活動 一般用車	自動二輪車 救急活動用	水槽車		耐煙救出車	支援車	人員搬送車	給食・給水車	移動無線電話車	防災指導車	起震車	水利システム 水消火利用型消防	無人ロボット	その他の車両					
					積載ポンプ 付能力車	小型ポンプ 付能力車														もしもに ない積載	もしもに ない積載															
富山市					9	35																														
高岡市					10	9																														
魚津市					7	19																														
水見市						52																														
滑川市	1				5	1		1																												
黒部市																																				
砺波市					9	26		2																												
小矢部市					1	15		1																												
南砺市					44	12	18	2				2																								
射水市					3	15		1				1																								
舟橋村	1				1	1																														
上市市					3	16																														
立山町					5	29																														
入善町																																				
朝日町																																				
砺波地域																																				
富山県東部																																				
新川地域					6	31	5																													
計	2				103	261	23	7																												

第7表 化学消火薬剤備蓄状況(市町村分)

[平成26年 4月 1日現在]

区分	化学消火薬剤種別										
	計		たん白系(kl)		合成界面活性剤	水成膜泡消火薬剤	水溶性液体用泡消火薬剤 (葡アルコル化用)	粉末 (kg)			
	粉末以外小計 (kl)	粉末小計 (kg)	3%型	6%型	(kl)	(kl)	(kl)	第1種粉末	第2種粉末	第3種粉末	第4種粉末
市町村名	ア~オ	カ~ケ	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ
富山市	32.48	30			7.81	19.36	5.31			30	
高岡市	31.59		15.28		1.88	13.37	1.06				
魚津市											
氷見市	1.08			0.16	0.42	0.5					
滑川市											
黒部市											
砺波市	1.14		0.02		1.04	0.08					
小矢部市	0.32				0.26	0.06					
南砺市											
射水市	20.06				1.19	18.87					
舟橋村											
上市町											
立山町	0.26					0.26					
入善町											
朝日町											
砺波地域	4.54				1.12	3.42					
富山県東部	3.18				1.14	1.8	0.24				
新川地域	5.02	238			4.82	0.16	0.04			238	
計	99.67	268.00	15.30	0.16	19.68	57.88	6.65			268.00	

第8表 消防水利の現況

[平成26年4月1日現在]

区分	消火栓		小計 (ア)+(イ)+(ウ)				公 設 (オ)				私 設 (カ)				そ の 他												
	(ア) 小計	(イ) 公設	(ウ) 私設	防 火 水 槽				防 火 水 槽				防 火 水 槽				小 河 川	湖 池	下 水 道	そ の 他								
				100m <sup>3</sup> 以上	60~100m <sup>3</sup> 未満	40~60m <sup>3</sup> 未満	20~40m <sup>3</sup> 未満	井戸	100m <sup>3</sup> 以上	60~100m <sup>3</sup> 未満	40~60m <sup>3</sup> 未満	20~40m <sup>3</sup> 未満	井戸	100m <sup>3</sup> 以上	60~100m <sup>3</sup> 未満					40~60m <sup>3</sup> 未満	20~40m <sup>3</sup> 未満	井戸					
合計	(ア)+(イ)	(イ)+(ウ)	(ウ)	小計	100m <sup>3</sup> 以上	60~100m <sup>3</sup> 未満	40~60m <sup>3</sup> 未満	20~40m <sup>3</sup> 未満	井戸	小計	100m <sup>3</sup> 以上	60~100m <sup>3</sup> 未満	40~60m <sup>3</sup> 未満	20~40m <sup>3</sup> 未満	井戸	小計	100m <sup>3</sup> 以上	60~100m <sup>3</sup> 未満	40~60m <sup>3</sup> 未満	20~40m <sup>3</sup> 未満	井戸	小 河 川	湖 池	下 水 道	そ の 他		
富山市	7,365	5,928	5,928	1,412	25	34	1,131	222	25	1,412	25	34	1,131	222	25	1,412											
高岡市	5,185	4,832	4,832	353	7	6	299	41		348	6	5	297	40		5	1	1	2	1		1					
魚津市	864	775	775	89	1		87	1		89	1		87	1								13					
氷見市	1,287	837	837	450	8	19	396	27		411	3	11	374	23		39	5	8	22	4		48	19	11	12	6	
滑川市	696	586	586	110			96	14		96			96			14				14		2				2	
黒部市																											
砺波市	828	689	689	139	2	2	130	5		125	1	2	117	5		14	1		13			5				5	
小矢部市	825	526	526	299	6	12	267	14		239	6		225	8		60		12	42	6		5				5	
南砺市	2,377	1,918	1,918	459	13	50	341	55		457	13	49	340	55		2		1	1			12				6	3
射水市	2,488	1,805	1,805	683	5	19	582	77		683	5	19	582	77								13	3			10	
舟橋村	25	25	25																			5	5				
上市市	786	753	753	33	1	1	30	1		26		1	25			7	1		5	1		8				8	
立山町	277	212	212	65	1	2	47	15		63	1	2	46	14		2		1	1			48	40			8	
入善町																											
朝日町																											
砺波地域																											
富山県東部																											
新川地域	795	454	454	321	17	15	250	39		251	6	5	232	8		70	11	10	18	31		30	24			5	1
計	23,798	19,340	19,330	4,413	86	160	3,656	511	45	4,200	67	128	3,552	453	45	213	19	32	104	58		190	91	11	72	13	3

第9表 消防・救急業務用無線の状況

[平成26年4月1日現在]

区分	固定局			基地局及び携帯基地局の数				航空局		移動局					無線局計 (フ)～(オ)					
	多重	数		基地局	携帯基地局	計 (イ)	電波の数		局数 (ウ)	陸上移動局数	携帯局数	航空局	機数	船舶局数		計 (エ)	その他の無線局数 (オ)			
		その他	計 (ア)				「その他」の局の電波の数	全国共通波										県内共通波	その他	
																			単信波	複信波
市町村名																				
富山市	2	2		10		10	3	1	4	1					193	2	207			
高岡市	2	2		5		5	3	1	2	1					91	2	100			
魚津市															13		13			
氷見市		33	33	1		1	3	1	2	1					35	12	81			
滑川市															8		8			
黒部市																				
砺波市															58		58			
小矢部市															20	20	20			
南砺市															54		54			
射水市				2		2	3	1	3	1					76		78			
舟橋村															5		5			
上市町		13	13												11		24			
立山町		2	2	2		2		1	2	1					41	1	46			
入善町																				
朝日町																				
砺波地域		2	2	15		15	3	1	3	1					122		139			
富山県東部		2	2	3		3	3	1							72		77			
新川地域		33	33	8		8	1	1	3						98		139			
計	4	85	89	46		46	19	8	19	6				12	909	5	1,049			



第10表 火災通報施設等の現況

[平成26年4月1日現在]

区分	火災報知機			テレビ 監視装置 (基)	様			電 話				救急司令装置	
	受信機	発信機			24時間監視 体制をとつ ているもの	その他	消 防 機 関 に あ る も の	加入電話 (回線)	救急司令 専用	救急司令 装置と兼用			
		小計(基) (ア)+(イ)	公衆用(基) (ア)								自衛用(基) (イ)		小 計 (ウ)+(エ)
市町村名													
富山市				1				16	55	801	120		
高岡市							18	15	234	114			13
魚津市													
氷見市				1			9				9		
滑川市													
黒部市													
砺波市													
小矢部市													
南砺市													
射水市							51	10	6	139	35		1
舟橋村													
上市町													
立山町							16	11			5		
入善町													
朝日町													
砺波地域							80	16	7	119	57		1
富山県東部				1			16	6			10		
新川地域							42	8	3	68	31		
計				3			552	85	86	1,361	381		15

## 第4章 消 防 財 政

### 第1表 国庫補助金による消防施設整備状況

年度 施設名	平成17 年度	平成18 年度	平成19 年度	平成20 年度	平成21 年度	平成22 年度	平成23 年度	平成24 年度	平成25 年度	平成17～25 合 計
消防ポンプ	4	1	1	1		3	1	1	2	14 台
化学車		1	1							2 台
はしご車					1					1 台
消防団活性化総 合整備事業	2									2 式
救助資機材等総 合整備事業				3	2				1	6 式
コミュニティ防災資 機材										0 式
救急業務高度化資 機材緊急整備事業		1	3	6	2	2	3	1	3	21 式
消防緊急通信指 令システム										0 式
防災行政無線										0 式
防火水槽										0 基
耐震性貯水槽	1	4		4		2	2	9	4	26 基
消防団拠点施設	1									1 棟
その他		1		1		3		3	2	10
補助金額計(千円)	331,322	127,629	37,105	85,882	74,212	178,461	53,540	173,498	115,974	1,177,623

(消防ポンプ自動車、化学車、はしご車、救急業務高度化資機材緊急整備事業には、災害対応を含む。)

### 第2表 県費補助金による消防施設整備状況

年度 施設名	平成17 年度	平成18 年度	平成19 年度	平成20 年度	平成21 年度	平成22 年度	平成23 年度	平成24 年度	平成25 年度	平成17～25 合 計
化学車		1	1			1				3 台
はしご車	1				1					2 台
救助資機材等総 合整備事業				3	2				1	6 式
救急業務高度化資 機材緊急整備事業		1	3	4	2	2	3	1	3	19 式
消防緊急通信指 令施設										0 式
その他	2	1		3				1	1	8
補助金額計(千円)	71,730	22,312	9,081	22,267	24,736	8,733	12,380	9,694	25,562	206,495

(化学車、はしご車、救急業務高度化資機材緊急整備事業には、災害対応を含む。)

(その他に消防団拠点施設の整備費に対する補助は含まない。)

(消防緊急通信指令施設は、平成11年度以降、広域化の場合のみ、県費上乘せ補助を行っている。)

## 第5章 消防機関の活動状況

### 1. 消防本部・署の活動状況

平成25年中の消防本部・署の出動回数は72,001回で、前年69,482回に比べ2,519回(3.6%)増加した。  
出動人員は、220,388人で前年に比べ3,368人(1.6%)増加した。

### 2. 消防団の活動状況

平成25年中に、消防団は7,973回出動し、その出動人員は137,195人であった。前年に比べ出動回数は1,346回(20.3%)増加し、出動人員は8,709人(6.8%)増加した。

第1表 消防機関の活動状況

[ H25. 1. 1 ~H25.12.31 ]

項 目		平成25年 (A)	平成24年 (B)	増減 (A)-(B)=(C)	増減率 (C)/(B)
消防本部・署	出 動 回 数	72,001 回	69,482 回	2,519 回	3.6 %
	うち 火 災	234 回	217 回	17 回	7.8 %
	〃 救 急 業 務	38,422 回	37,873 回	549 回	1.4 %
	〃 演 習 訓 練	1,264 回	1,085 回	179 回	16.5 %
	〃 広 報 指 導	6,121 回	5,860 回	261 回	4.5 %
	〃 警 防 調 査	4,851 回	4,608 回	243 回	5.3 %
	〃 予 防 査 察	15,364 回	14,008 回	1,356 回	9.7 %
	出 動 人 員	220,388 人	217,020 人	3,368 人	1.6 %
	うち 火 災	4,388 人	4,369 人	19 人	0.4 %
	〃 救 急 業 務	119,250 人	116,721 人	2,529 人	2.2 %
	〃 演 習 訓 練	8,676 人	9,072 人	△ 396 人	△ 4.4 %
	〃 広 報 指 導	15,501 人	14,923 人	578 人	3.9 %
	〃 警 防 調 査	11,778 人	11,887 人	△ 109 人	△ 0.9 %
〃 予 防 査 察	34,723 人	33,218 人	1,505 人	4.5 %	
消防団	出 動 回 数	7,973 回	6,627 回	1,346 回	20.3 %
	うち 火 災	155 回	177 回	△ 22 回	△ 12.4 %
	〃 演 習 訓 練	1,610 回	1,190 回	420 回	35.3 %
	〃 特 別 警 戒	1,928 回	1,355 回	573 回	42.3 %
	出 動 人 員	137,195 人	128,486 人	8,709 人	6.8 %
	うち 火 災	8,465 人	6,736 人	1,729 人	25.7 %
	〃 演 習 訓 練	40,005 人	37,220 人	2,785 人	7.5 %
〃 特 別 警 戒	28,443 人	25,032 人	3,411 人	13.6 %	

第2表 消防本部・署の出動回数

[25.1.1～25.12.31]

区分	計	火災	風水害等の災害	演習・訓練等	救急	救助活動	広報・指導	警防調査	火災調査	特別警戒	捜索	予防査察	誤報等	その他
市町村名	34,211	77	97	291	16,974	194	2,405	2,507	86	760	22	9,700	94	1,004
富山市	11,785	40	110	465	5,834	96	1,933	541	67	306	3	1,447	47	896
高岡市														
魚津市														
氷見市	2,011	8	10	16	1,336	21	80	24	16	14	5	321	15	145
滑川市														
黒部市														
砺波市														
小矢部市														
南砺市														
射水市	5,158	20	59	36	2,804	52	643	144	20	111	3	954	17	295
舟橋村														
上市町														
立山町	1,686	7	9	8	1,098	11	53	42	7	24	4	398	20	5
入善町														
朝日町														
砺波地域	7,117	40	16	116	4,322	116	323	272	34	61		1,675	22	120
富山県東部	5,250	30	12	150	3,458	56	442	211	30	24	3	490	19	325
新川地域	4,783	12	21	182	2,596	36	242	1,110	13	44		379	18	130
合計	72,001	234	334	1,264	38,422	582	6,121	4,851	273	1,344	40	15,364	252	2,920

### 第3表 消防本部・署の出動延人数

[25. 1. 1～25.12.31]

区分	計	火災	風水害等の災害	演習・訓練等	救急	救助活動	広報・指導	警防調査	火災調査	特別警戒	捜索	予防査察	誤報等	その他
市町村名	102,832	1,476	369	2,276	54,733	2,242	6,495	6,826	431	2,255	64	20,165	645	4,855
富山市	39,963	1,008	474	2,643	17,502	1,457	4,650	1,947	379	1,000	50	4,955	565	3,333
高岡市														
魚津市														
氷見市	6,142	110	36	130	4,013	181	199	57	89	54	23	662	97	491
滑川市														
黒部市														
砺波市														
小矢部市														
南砺市														
射水市	16,668	412	175	815	8,426	230	1,604	395	147	305	9	2,711	95	1,344
舟橋村														
上市町														
立山町	4,703	94	25	124	3,294	29	86	84	27	48	13	796	58	25
入善町														
朝日町														
砺波地域	20,730	656	80	679	13,064	598	724	524	219	248		3,409	129	400
富山県東部	16,286	347	45	1,011	10,487	318	1,236	448	218	75	16	974	99	1,012
新川地域	13,064	285	82	998	7,731	125	507	1,497	45	159		1,051	59	525
合計	220,388	4,388	1,286	8,676	119,250	5,180	15,501	11,778	1,555	4,144	175	34,723	1,747	11,985

# 第4表 消防団の出動回数

[25.1.1～25.12.31]

区分	計	火災	風水害等の災害	演習・訓練等	救急	救助活動	広報・指導	警防調査	火災調査	特別警戒	捜索	予防査察	誤報等	その他
市町村名														
富山市	1,738	39	12	59			369			768	2		8	481
高岡市	1,839	25	68	468		7	940	9		271	3		4	44
魚津市	27	2		5			4			13	1			2
氷見市	130	6	2	58				12		5	4			43
滑川市	188	10		98			74	1		4				1
黒部市	1,036	6		449			56			441				84
砺波市	71	11	1	12			15			7	3		4	18
小矢部市	48	8	3	6			24			5				2
南砺市	1,122	18	8	279			343	154		228	3	12		77
射水市	1,395	17	13	126			885	14		84	12		1	243
舟橋村	43	1		15						3				24
上市町	85	4		5			50	11		5				10
立山町	86	4		4				30		45			2	1
入善町	53	1	2	19			4			16				11
朝日町	112	3		7			19	14		33				36
砺波地域														
富山県東部														
新川地域														
合計	7,973	155	109	1,610		7	2,783	245		1,928	28	12	19	1,077

第5表 消防団の出動延人数

[25.1.1~25.12.31]

区分	計	火災	風水害等の災害	演習・訓練等	救急	救助活動	広報・指導	警防調査	火災調査	特別警戒	捜索	予防査察	誤報等	その他
市町村名	26,207	1,403	62	1,599			4,838			9,929	6		176	8,194
富山市	16,916	801	352	6,154		274	6,505	64		1,481	38		98	1,149
高岡市	1,374	198		211			21			904	15			25
魚津市	11,129	400	182	3,129				2,476		1,207	116			3,619
氷見市	7,477	661		2,701			4,029	20		54				12
滑川市	8,581	681		4,271			212			2,791				626
黒部市	8,622	655	613	2,705			2,556			1,522	244		26	301
砺波市	2,557	550	42	1,100			120			730				15
小矢部市	20,320	1,037	177	9,759			2,357	2,746		2,994	52	840		358
南砺市	21,582	998	605	4,934			4,029	234		4,238	94		26	6,424
射水市	577	14		279						41				243
舟橋村	4,731	179		712			3,389	129		91				231
上市町	1,118	420		350				150		185			7	6
立山町	4,473	178	5	2,013			100			1,822				355
入善町	1,531	290		88			228	97		454				374
朝日町														
砺波地域														
富山県東部														
新川地域														
合計	137,195	8,465	2,038	40,005		274	28,384	5,916		28,443	565	840	333	21,932

# 第6章 火 災 予 防

## 1. 火災予防運動

春季及び秋季の火災予防運動については、毎年火災の多発期となる 3 月と 11 月に、消防庁の提唱で全国一斉に実施されているが、本県においても県と市町村が中心となって、関係者の協力をもとに住民に対する火災予防思想の普及をはじめ、消防機関による建物の予防査察の実施、各事業所における消火、通報、避難の各種訓練等、多彩な行事を実施し、火災予防に努めている。

なお、富山県では、フェーン現象等の影響により、春の火災予防運動実施期間を 3 月 20 日～3 月 26 日に変更し、車両火災予防運動、山火事予防運動と同時に実施している。

平成 25 年中の実施状況は次のとおりである。

### (1) 春季火災予防運動

ア. 実施期間 平成 25 年 3 月 20 日～3 月 26 日(全国統一実施期間は 3 月 1 日～3 月 7 日)

イ. 統一標語 「消すまでは 出ない行かない 離れない」

ウ. 重点目標

- (ア) 住宅防火対策の推進
- (イ) 放火火災・連続放火火災防止対策の推進
- (ウ) 特定防火対象物等における防火安全対策の徹底
- (エ) 製品火災の発生防止に向けた取組の推進
- (オ) 林野火災予防対策の推進

エ. 期間中の火災発生件数 6 件 期間中の死傷者(死者 0 名、負傷者 0 名)

### (2) 秋季火災予防運動

ア. 実施期間 平成 25 年 11 月 9 日～11 月 15 日(全国統一実施期間と同じ)

イ. 統一標語 「消すまでは 心の警報 ON のまま」

ウ. 重点目標

- (ア) 住宅防火対策の推進
- (イ) 放火火災・連続放火火災防止対策の推進
- (ウ) 特定防火対象物等における防火安全対策の徹底
- (エ) 製品火災の発生防止に向けた取組の推進
- (オ) 多数の観客等が参加する行事に対する火災予防指導等の徹底

エ. 期間中の火災発生件数 4 件 期間中の死傷者(死者 0 名、負傷者 1 名)

(平成 25 年春 期間中 3/20～3/26)

火災種別	火災件数	死者	負傷者	備考
建物	5			
住宅	3			
林野				
車両	1			
船舶				
航空機				
その他				
計	6			

(平成 25 年秋 期間中 11/9～11/15)

火災種別	火災件数	死者	負傷者	備考
建物	3		1	
住宅	1			
林野				
車両	1			
船舶				
航空機				
その他				
計	4		1	



### (3) 車両火災予防運動

ア. 実施期間 平成 25 年 3 月 20 日～3 月 26 日

イ. 重点推進項目

- (ア) 駅舎及びトンネルの防火安全対策の徹底
- (イ) 危険物品の車両内への持込み禁止
- (ウ) 車両からのたばこの投げ捨て防止
- (エ) 車両の防火安全対策の徹底
- (オ) 食堂車等における火気使用設備の点検、整備の励行
- (カ) 危険物品及び有害物品の安全輸送の励行
- (キ) 水底トンネル等における危険物等を積載する車両の通行の禁止又は制限の遵守

### (4) 山火事予防運動

ア. 実施期間 平成 25 年 3 月 20 日～3 月 26 日

イ. 統一標語 「山の火事 もとは小さな 火種から」

ウ. 実施項目

- (ア) 枯れ草等のある火災が起こりやすい場所では、たき火をしないこと
- (イ) たき火等火気の使用中はその場を離れず、使用後は完全に消火すること
- (ウ) 強風時及び乾燥時には、たき火、火入れをしないこと
- (エ) 火入れを行う際、許可を必ず受けること
- (オ) たばこは、指定された場所で喫煙し、吸いがらは必ず消すとともに、投げ捨てないこと
- (カ) 火遊びはしないこと

## 2. 第 59 回文化財防火デー(平成 25 年 1 月 26 日)

昭和 24 年 1 月 26 日の法隆寺金堂火災を契機として、昭和 30 年以降、消防庁と文化庁の共唱により毎年 1 月 26 日を「文化財防火デー」と定め、全国的に文化財防火運動を展開している。

本県においては、国・県指定の文化財建造物を中心として、県・消防機関等が協力して消火点検・消防訓練等を行っている。

## 3. 防火管理体制

消防法第 8 条は、一定の防火対象物には防火管理者を置き、消防計画の作成、消火、通報及び避難訓練の実施等防火管理上必要な業務を行わせなければならないことを規定している。

平成 26 年 3 月 31 日現在における防火管理者を選任すべき防火対象物は甲種 7,186 対象物、乙種 1,510 対象物の計 8,696 で前年度末に比べ 110(1.2%)対象物減少している。このうち防火管理者が選任されている対象物は 7,988 対象物で、選任率は 91.9%(前年 88.6%)、また、消防計画届出済防火対象物は 6,899 対象物で、届出率は 79.3%(前年 81.6%)となっている。

防火管理者の選任、消防計画の届出状況は消防機関の指導により改善傾向にはあるが、不十分な面もあり、今後さらに消防機関の強力かつきめ細かい指導が望まれる。

## 4. 民間防火組織

### (1) 幼年消防クラブ

幼年消防クラブは、満9歳以下(小学校4年生以下)の児童、幼稚園、保育園の園児等を対象として編成されており、消防施設見学、防火教室、避難訓練、火災予防運動への参加等を行っている。

平成26年5月1日現在の結成状況は第3表のとおりで、308クラブが編成され、クラブ員は17,132名となっている。

### (2) 少年消防クラブ

少年消防クラブは、10歳以上15歳以下(小学校5,6年、中学校1年～3年)の少年少女により編成され、この年代から火災予防に関する知識を習得し、学校や各家庭における火災発生を防止する目的で組織づくりが進められており、主に学校単位で結成されている。

平成26年5月1日現在の結成状況は第3表のとおりで、193クラブが結成され、25,145名のクラブ員となっており、各クラブ員は、学校教職員、消防職団員の指導のもとに消防施設見学、防火教室、避難訓練、防火ポスターや標語の作成、火災予防に関する研究発表、火災予防運動への参加等の諸活動を通じ、火災予防の重要性の習得に努めている。

また、消防庁及び県では、毎年、優良な少年消防クラブ及び指導者を表彰している。(第11章参照)

### (3) 婦人(女性)防火クラブ

婦人防火クラブは、火災予防の知識を養い、家庭及び地域を火災から守る目的で結成されており、消防職団員の指導のもと、家庭の防火診断、避難訓練、消火器や小型ポンプの操作方法の習得、防火研修会の開催、火災予防運動への参加等の活動を行っている。

平成26年4月1日現在の結成状況は第4表のとおりで、109クラブが結成され、36,327名のクラブ員がいる。

[※第1表～第4表のデータは「消防防災震災対策現況調査」による。]

# 第1表 甲種防火対象物防火管理者選任状況

管理種別が同一の対象物

防火対象物の区分	法第8条 該当防火対象物数 (A+B)		管理種別が同一の対象物		対象物数 B (B=C+D+E)	防火管理者が2人以上に選任されているもの				部分的に防火管理者の選任がなされているもの							
	防火管理者 届出済 対象物数 A	消防計画 届出済 対象物数	防火管理者 届出済 対象物数	消防計画 届出済 対象物数		令第3条 第2項適用 対象物数	令第3条 第3項非該当 対象物数	令第3条 第2項適用 対象物数	令第3条 第3項非該当 対象物数	令第3条 第2項適用 対象物数	令第3条 第3項非該当 対象物数	令第3条 第2項適用 対象物数	令第3条 第3項非該当 対象物数	令第3条 第2項適用 対象物数	令第3条 第3項非該当 対象物数		
1	イ	36	36	2	33	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	318	318	297	263	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2	イ	4	4	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	82	81	80	77	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
3	イ	22	22	22	20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	45	45	43	37	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	イ	325	311	298	265	0	14	11	0	3	0	6	0	0	0	0	0
	ロ	1,034	1,022	967	866	0	12	4	0	5	0	25	0	31	0	0	1
5	イ	329	329	322	283	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	419	419	358	278	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	イ	210	208	202	190	0	2	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0
	ロ	309	309	305	286	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7	イ	448	447	444	420	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	81	81	81	78	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8	イ	371	369	369	345	0	2	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0
	ロ	59	59	57	54	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9	イ	6	6	6	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	45	45	45	40	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	イ	11	11	11	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	イ	358	358	233	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	524	523	505	448	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0
12	イ	3	3	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	5	5	5	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13	イ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	71	71	67	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14	イ	844	837	818	712	1	7	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	990	901	870	766	0	89	30	0	116	2	40	0	55	1	3	0
15	イ	229	227	176	148	1	2	1	0	2	0	0	0	1	0	0	0
	ロ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16	イ	8	8	7	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
17	イ	8	8	7	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高層建築物	イ	7,186	7,055	6,630	5,821	2	131	49	0	69	1	170	2	72	0	76	1
	ロ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	イ	7,186	7,055	6,630	5,821	2	131	49	0	69	1	170	2	72	0	76	1
合計	ロ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

〔平成26年 3月31日現在〕

## 第2表 乙種防火対象物防火管理者選任状況

防火対象物の区分	管理権原が単一の対象物				管理権原が2つ以上に分かれている対象物				部分的に防火管理者の選任がなされているもの					
	防火管理者 届出済 対象物数 A		消防計画 届出済 対象物数		対象物数 B (B≥ C+D+E)		全管理 権原者 が共同し て1人の 防火管 理者を選 任してい る対象物 数 C		防火管理者が2人以上選任されているもの 対象物数 D		消防計画 対象物数 E		令第3条 第2項適 用	
	令第3条 第2項適 用	令第3条 第2項適 用	令第3条 第2項適 用	令第3条 第2項適 用	令第3条 第2項適 用	令第3条 第2項適 用	令第3条 第2項適 用	令第3条 第2項適 用	令第3条 第2項適 用	令第3条 第2項適 用	令第3条 第2項適 用	令第3条 第2項適 用	令第3条 第2項適 用	令第3条 第2項適 用
1	イ	4	3	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	120	49	0	38	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2	イ	7	4	0	3	0	1	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	5	5	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3	イ	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	2	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	イ	11	7	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	527	451	0	413	1	8	5	0	1	0	4	0	3
5	イ	243	193	0	154	0	3	3	0	0	0	0	0	0
	ロ	22	22	0	20	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	イ	15	10	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	4	3	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7	イ	5	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	23	23	0	19	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8	イ	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	9	9	0	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9	イ	18	16	0	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	イ	42	36	0	28	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	イ	102	86	0	61	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	4	4	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12	イ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13	イ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14	イ	5	5	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	189	173	0	121	0	1	0	0	1	0	2	0	0
15	イ	117	106	0	66	0	11	3	0	4	0	2	0	2
	ロ	21	20	0	13	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16	イ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16の2	イ	6	4	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16の3	イ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
17	イ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高層建築物	イ	6	4	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	イ	1,510	1,486	0	987	1	24	12	0	6	0	8	0	6
ロ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	イ	1,510	1,486	0	987	1	24	12	0	6	0	8	0	6
ロ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

第3表 幼年消防クラブ及び少年消防クラブの現況

[平成26年5月1日]

区分	幼年消防クラブ		少年消防クラブ数						組織別クラブ員数						組織別クラブ員数			指導者数		
	クラブ数	クラブ員数	計	学校単位		市町村単位	地区単位	その他	計	学校単位		市町村単位	地区単位	その他	計	学校単位		計		
				小学校	中学校					小学校	中学校					小学校	中学校			
市町村名																				
富山市	126	10,102	91	65	26				14,906	7,407	7,499				91	65	26			
高岡市	54	1,344	26	26				2,909	2,909					101	101					
魚津市	18	1,425	4	1		3		131	51			80		7	1			6		
水見市	9	497	6	6				579	579					21	21					
滑川市	15	621	11	7		4		726	667			59		11	7			4		
黒部市	3	73																		
砺波市	5	153	7	7				702	702					13	13					
小矢部市	14	215	5	5				516	516											
南砺市	14	424	9	6		3		787	762			25		24	16			8		
射水市	31	778	15	15				1,828	1,828					30	30					
舟橋村	1	113	1	1				134	134					2	2					
上市町	9	249	6	6				391	391					6	6					
立山町	2	259	8	8				520	520											
入善町	1	509	1	1				437	437					22	22					
朝日町	6	370	3	2	1			579	271	308				21	11	10				
砺波地域																				
富山県東部																				
新川地域																				
合計	308	17,132	193	156	27	10		25,145	17,174	7,807	164			349	295	36		18		

## 第4表 婦人防火クラブの現況

[平成26年 4月 1日現在]

区分  市町村名	計		市街地		農山村地域		漁村地域		その他	
	組織数	人員数	組織数	人員数	組織数	人員数	組織数	人員数	組織数	人員数
	(ア)~(エ)	(カ)~(ケ)	(ア)	(カ)	(イ)	(キ)	(ウ)	(ク)	(エ)	(ケ)
富山市	67	34,177	67	34,177						
高岡市										
魚津市	2	34							2	34
氷見市	3	140							3	140
滑川市	1	24			1	24				
黒部市	4	222	1	181	3	41				
砺波市	1	223	1	223						
小矢部市										
南砺市	10	908			10	908				
射水市	15	168	8	89					7	79
舟橋村										
上市町	1	20	1	20						
立山町	4	65			4	65				
入善町	1	346							1	346
朝日町										
合計	109	36,327	78	34,690	18	1,038			13	599

## 5. 表示、公表制度

消防法の改正に伴い、平成15年9月30日をもって防火基準適合表示要綱に基づいて実施されていた適マーク制度が廃止され、同年10月1日より防火対象物定期点検報告制度が導入された。対象となる防火対象物は、(1) 収容人員300人以上の特定防火対象物(消防法施行令第4条の2の2第1号該当)、(2) 30人以上300人未満の防火対象物で、特定用途が3階以上の階又は地階に存するもので、階段が1つのもの(屋外に設けられた階段であれば免除)(消防法施行令第4条の2の2第2号該当)である。対象となる防火対象物の権原を有する者は、防火対象物点検資格者に年に1回の点検を依頼し、結果を消防機関へ報告しなければならない。消防機関が基準に適合したと認定した場合、防火基準点検済証を表示できる。

また防火対象物のすべての部分が3年間継続して消防法令を遵守していると消防機関が認めた場合、特例認定を受け点検・報告が3年間免除されるとともに、防火優良認定書を表示することができる。平成26年3月31日現在の状況は第5表のとおりである。

### 第5表 防火基準点検済証及び防火優良認定書交付状況

(平成26年3月31日現在)

防火対象物の区分	該当防火対象物数 A [A≥B+C]				点検報告済 防火対象物数 B [B≤F]						特例認定済 防火対象物数 C				点検報告 件数 F		認定件数 G		実施率 H (%)			
	第1号該当		第2号該当		第1号該当			第2号該当			第1号該当		第2号該当		第1号 該当	第2号 該当	第1号 該当	第2号 該当	第1号 該当	第2号 該当	合計	
	重複 権原	重複 権原	重複 権原	重複 権原	重複 権原	重複 権原	重複 権原	重複 権原	重複 権原	重複 権原	重複 権原	重複 権原										
	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	ハ	ニ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ								
1	イ	35	1	0	0	14	9	0	0	0	0	19	1	0	0	15	0	8	0	94.1		94.3
	ロ	204	1	3	0	107	45	0	1	0	0	63	0	0	0	112	1	27	0	83.3	33.3	82.6
2	イ	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0		100.0	100.0
	ロ	56	1	1	0	25	13	0	1	1	0	19	0	0	0	27	1	12	0	78.6	100.0	78.9
	ハ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
	ニ	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	50.0		50.0
3	イ	0	0	5	1	0	0	0	3	0	1	0	0	0	0	0	3	0	0		60.0	60.0
	ロ	8	0	44	1	3	0	0	16	2	1	2	0	7	0	4	19	1	1	62.5	52.3	53.8
4		206	7	27	1	96	47	3	10	1	0	58	2	1	0	108	11	37	1	74.8	40.7	70.8
5	イ	49	1	28	0	17	13	0	10	6	0	27	1	11	0	22	8	12	7	88.8	75.0	84.4
6	イ	37	0	13	0	9	7	0	3	2	0	20	0	7	0	11	3	14	3	78.4	76.9	78.0
	ロ	2	0	7	0	1	0	0	1	1	0	1	0	4	0	1	1	1	3	100.0	71.4	77.8
	ハ	8	0	3	0	5	5	0	1	1	0	3	0	2	0	5	1	2	1	100.0	100.0	100.0
	ニ	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	100.0		100.0
9	イ	5	0	0	0	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	60.0		60.0
16	イ	213	41	41	4	75	42	15	13	3	0	81	13	7	0	96	18	53	4	73.2	48.8	69.3
16の2		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
合計		827	50	173	7	357	182	18	60	17	2	294	17	39	0	407	67	167	20	78.7	57.2	75.0

## 6. 消防設備士

### (1) 消防設備士試験

消防法第17条の8の規定により、消防用施設等の工事及び整備の技術基準を確保するため、消防用設備等の設置及び維持に関して必要な知識及び技能について資格者試験を行っているもので、平成25年度の実施状況は、第6表のとおりである。

また、昭和41年以降における消防設備士免状の交付状況は、第7表のとおりである。

### (2) 消防設備士法定講習

消防設備士は、消防法第17条の10の規定により、都道府県知事が行う講習を受けなければならないこととなっているが、平成25年度の実施状況は、第8表のとおりである。

第6表 平成 25 年度消防設備士試験実施結果

実施日 平成 25 年 8 月 17・18 日,平成 26 年 2 月 2 日

実施場所 富山市

区 分		受 験 者	筆 記 合 格 者	合 格 率	実 技 合 格 者	最 終 合 格 率
甲 種	特 類	6	2	33.3%	0	0.0%
	1 類	93	42	45.2%	26	28.0%
	2 類	22	12	54.5%	6	27.3%
	3 類	19	7	36.8%	3	15.8%
	4 類	204	135	66.2%	75	36.8%
	5 類	16	10	62.5%	4	25.0%
小 計		360	208	57.8%	114	31.7%
乙 種	1 類	40	25	62.5%	13	32.5%
	2 類	3	2	66.7%	2	66.7%
	3 類	10	4	40.0%	4	40.0%
	4 類	78	51	65.4%	23	29.5%
	5 類	10	7	70.0%	6	60.0%
	6 類	194	130	67.0%	67	34.5%
	7 類	61	41	67.2%	38	62.3%
小 計		396	260	65.7%	153	38.6%
合 計		756	468	61.9%	267	35.3%

第7表 平成 25 年度消防設備士免状交付状況

区分	合計	甲 種							乙 種							
		小計	特類	第1類	第2類	第3類	第4類	第5類	小計	第1類	第2類	第3類	第4類	第5類	第6類	第7類
平成 25 年度	261	114	2	24	6	3	75	4	147	13	2	4	21	6	66	35
昭和 41 年度 からの累計	12,415	6,142	18	1,546	428	383	3,490	277	6,273	426	108	95	876	166	2,381	2,221

第8表 平成 25 年度消防設備士法定講習実施状況

区分	受講申請者数	受講者数
消 火 設 備	184	184
警 報 設 備	324	324
避難設備・消火器	194	194
計	702	702

実施場所 富山市

実施日 平成 25 年 10 月 2、3、4、8、9、22、23 日

(注) 消火設備とは、甲・乙種 1、2、3 類消防設備士

警報設備とは、甲・乙種 4 類、乙種 7 類消防設備士

避難設備・消火器とは、甲・乙種 5 類、乙種 6 類消防設備士



## 第7章 火災の実態

### 1. 概要

平成25年中の火災の概況については、第1表のとおりである。

出火件数は240件で全国で2番目に少なく、前年に比べ22件(10.1%)の増加となっている。

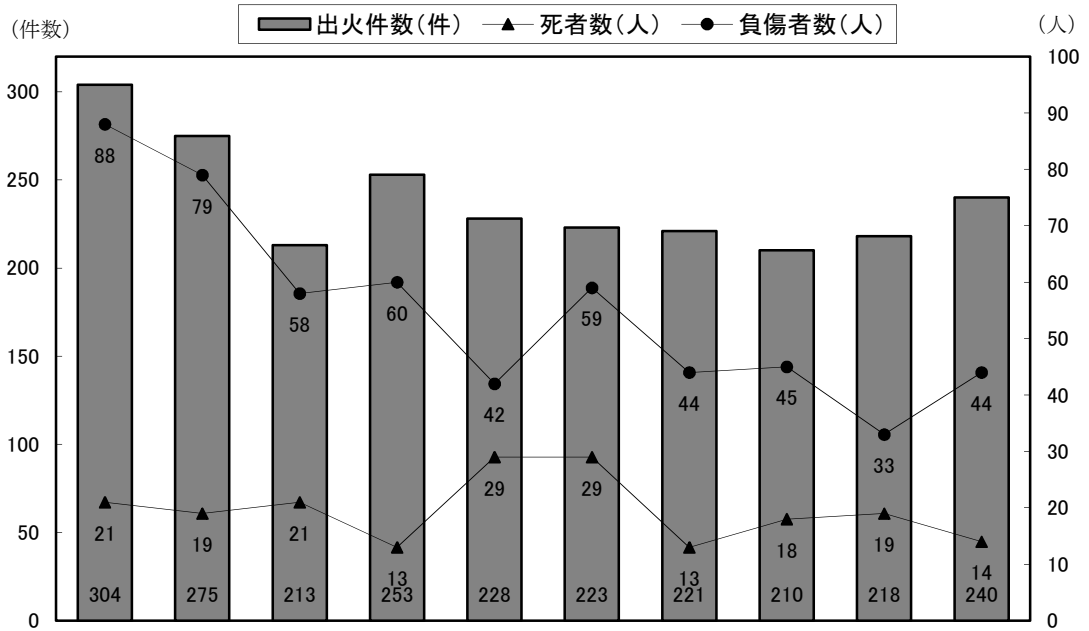
また、出火率は2.2で全国で最も低く、前年より0.2ポイント増加している。

(なお、この章で示す表は端数処理の関係で構成比等の合計が100.0%にならないものがある。)

第1表 火災の概況

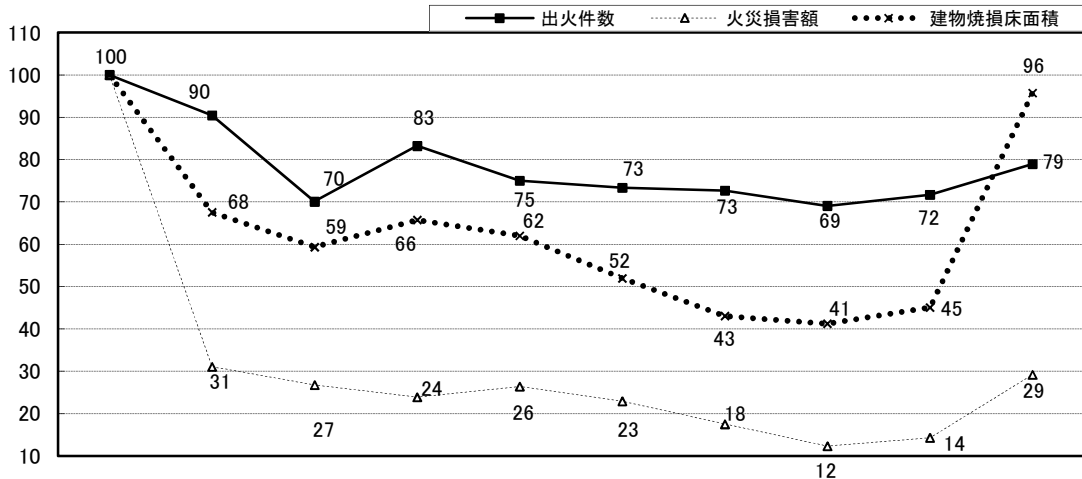
区 分		平成25年 (A)	平成24年 (B)	増 減 (C)=(A)-(B)	増減率(%) (C)/(B)×100	
出 火 件 数 (件)	合 計	240	218	22	10.1	
	建 物 火 災	181	156	25	16.0	
	林 野 火 災	2	2	0	0.0	
	車 両 火 災	31	35	△ 4	△ 11.4	
	船 舶 火 災	2	0	2	-	
	航 空 機 火 災	0	0	0	0.0	
	そ の 他 火 災	24	25	△ 1	△ 4.0	
焼 損 棟 数 (棟)	合 計	258	201	57	28.4	
	全 焼	76	40	36	90.0	
	半 焼	31	21	10	47.6	
	部 分 焼	72	54	18	33.3	
	ぼ や	79	86	△ 7	△ 8.1	
	火 元	小 計	180	155	25	16.1
		全 焼	47	34	13	38.2
		半 焼	17	14	3	21.4
		部 分 焼	46	45	1	2.2
		ぼ や	70	62	8	12.9
	延 焼	小 計	78	46	32	69.6
		全 焼	29	6	23	383.3
		半 焼	14	7	7	100.0
		部 分 焼	26	9	17	188.9
		ぼ や	9	24	△ 15	△ 62.5
建物焼損床面積 (㎡)		19,625	9,235	10,390	112.5	
建物焼損表面積 (㎡)		1,296	2,627	△ 1,331	△ 50.7	
林野焼損面積 (a)		94	81	13	16.0	
罹 災 世 帯	計	156	115	41	35.7	
	全 損	50	32	18	56.3	
	半 損	26	12	14	116.7	
	小 損	80	71	9	12.7	
罹 災 人 員 ( 人 )		442	309	133	43.0	
死 者 (人)	計	14	19	△ 5	△ 26.3	
	消 防 吏 員	0	0	0	0.0	
	消 防 団 員	0	0	0	0.0	
	そ の 他 の 者	14	19	△ 5	△ 26.3	
負 傷 者 (人)	計	44	33	11	33.3	
	消 防 吏 員	0	0	0	0.0	
	消 防 団 員	2	0	2	-	
	そ の 他 の 者	42	33	9	27.3	
損 害 額	合計(千円)	884,442	433,367	451,075	104.1	
	建物 火災	建物小計	842,500	415,440	427,060	102.8
		建 物	700,188	304,394	395,794	130.0
		収容物	142,312	111,046	31,266	28.2
	林 野 火 災	57	444	△ 387	△ 87.2	
	車 両 火 災	6,733	12,542	△ 5,809	△ 46.3	
	船 舶 火 災	10,011	0	10,011	-	
	航 空 機 火 災	0	0	0	0.0	
	そ の 他 火 災	4,046	4,926	△ 880	△ 17.9	
	爆 発	21,095	15	21,080	140,533.3	
出 火 率		2.2	2.0	0.2	-	

図－1 最近10年間の火災の推移



区分	年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年
出火件数(件)		304	275	213	253	228	223	221	210	218	240
死者数(人)		21	19	21	13	29	29	13	18	19	14
負傷者数(人)		88	79	58	60	42	59	44	45	33	44

図－2 最近10年間の火災の傾向（平成16年＝100とした場合）



区分	年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年
出火件数		100	90	70	83	75	73	73	69	72	79
火災損害額		100	31	27	24	26	23	18	12	14	29
建物焼損床面積		100	68	59	66	62	52	43	41	45	96

平成25年中の火災による損害を1日あたりに換算すると第2表のとおりである。1日0.7件の火災が発生し、2,423千円の財産が灰になっていることになる。

第2表 1日当たり及び1件当たりの火災の概況

区 分		単 位	平成25年	平成24年
全火災1日当たり	出火件数	件	0.7	0.6
	損害額	千円	2,423	1,184
	建物焼損棟数	棟	0.71	0.55
	建物焼損床面積	m <sup>2</sup>	53.77	25.23
	建物焼損表面積	m <sup>2</sup>	3.55	7.18
	林野焼損面積	a	0.26	0.22
	り災世帯数	世帯	0.43	0.31
	り災人員	人	1.21	0.84
	死者	人	0.04	0.05
	負傷者	人	0.12	0.09
建物火災1日当たり	建物	件	0.50	0.43
全火災1件当たり	損害額	千円	3,685	1,988
建物火災1件当たり	建物損害額	千円	4,655	2,663
	建物焼損床面積	m <sup>2</sup>	108.43	59.20
	建物焼損表面積	m <sup>2</sup>	7.16	16.84
	焼損棟数	棟	1.43	1.29
	り災世帯数	世帯	0.86	0.74
	り災人員	人	2.44	1.98
林野火災1件当たり	林野損害額	千円	29	222
	林野焼損面積	a	47	41

## 2. 出火件数

### (1) 火災種別出火件数

火災種別ごとに出火件数をみると第3表のとおりである。総出火件数は240件で、前年に比べ22件(10.1%)増加している。そのうち181件(75.4%)が建物火災となっている。

第3表 火災種別出火件数の構成割合

	平成25年		平成24年	
	件 数	割 合	件 数	割 合
建 物 火 災	181	75.4%	156	71.6%
林 野 火 災	2	0.8%	2	0.9%
車 両 火 災	31	12.9%	35	16.1%
船 舶 火 災	2	0.8%	0	0.0%
航 空 機 火 災	0	0.0%	0	0.0%
そ の 他 火 災	24	10.0%	25	11.5%
合 計	240	100.0%	218	100.0%

### (2) 四季別出火件数

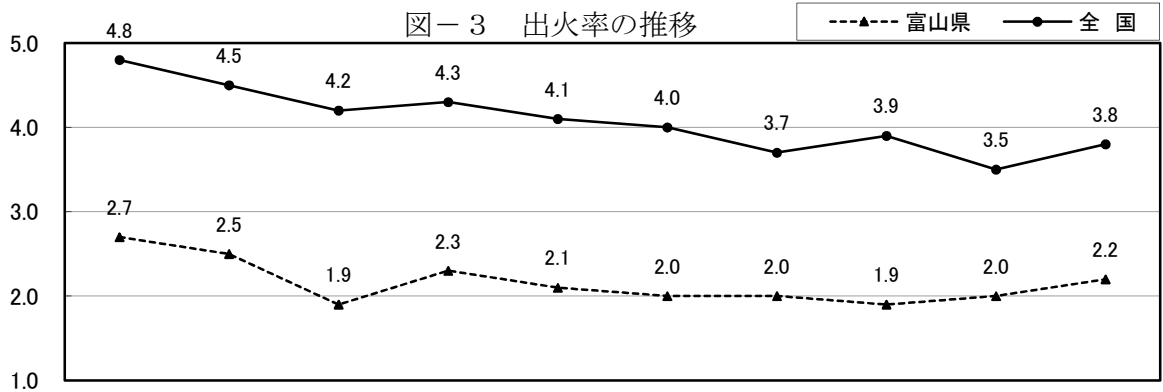
出火件数を四季別にみると、第4表のとおりである。

第4表 四季別出火状況

	平成25年		平成24年	
	件 数	割 合	件 数	割 合
春季(3月～5月)	59	24.6%	64	29.4%
夏季(6月～8月)	62	25.8%	55	25.2%
秋季(9月～11月)	56	23.3%	44	20.2%
冬季(12月～2月)	63	26.3%	55	25.2%
合 計	240	100.0%	218	100.0%

(3) 出火率

出火率(人口1万人当たりの出火件数)の推移は図-3のとおりである。富山県の出火率は昭和42年以降一貫して全国の出火率を下回っているが、平成25年中も全国の3.8に対し、2.2と大きく下回り、23年連続して全国一低い出火率である。



	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年
富山県	2.7	2.5	1.9	2.3	2.1	2.0	2.0	1.9	2.0	2.2
全国	4.8	4.5	4.2	4.3	4.1	4.0	3.7	3.9	3.5	3.8

(4) 市町村別出火件数

市町村別出火件数をみると(下表及び第19表参照)、富山市が最も多く77件、次いで高岡市51件、射水市20件、滑川市16件の順となっている。

(5) 市町村別出火率

市町村別の出火率をみると(下表、第19表及び図-11参照)、最も出火率が高いのは滑川市(4.7)で、次いで舟橋村(3.3)、小矢部市(3.1)となっている。

第5表 市町村別出火件数及び出火率(平成25年)

市町村名	出火件数	人口	出火率
富山市	77	420,496	1.8
高岡市	51	177,551	2.9
魚津市	11	44,176	2.5
氷見市	8	51,885	1.5
滑川市	16	33,818	4.7
黒部市	6	42,431	1.4
砺波市	12	49,890	2.4
小矢部市	10	31,838	3.1
南砺市	13	54,823	2.4
射水市	20	95,186	2.1
舟橋村	1	3,043	3.3
上市町	2	22,110	0.9
立山町	7	27,397	2.6
入善町	2	26,620	0.8
朝日町	4	13,563	2.9
合計	240	1,094,827	2.2

※人口は平成25年3月31日現在の住民基本台帳

### 3. 損害額

平成25年中の火災による損害額は、884,442千円で、前年に比べると451,075千円(104.1%)増加している。火災1件当たりの損害額は3,685千円となっている。

なお、過去10年間の損害額の推移については、第6表のとおりである。

第6表 損害額の推移

区分	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年
損害額(千円)	3,028,690	940,904	811,097	723,435	800,181	694,650	530,577	373,667	433,367	884,442
指数	100	31	27	24	26	23	18	12	14	29
1件当たりの損害額(千円)	9,963	3,421	3,808	2,859	3,510	3,115	2,401	1,779	1,988	3,685
指数	100	34	38	29	35	31	24	18	20	37

(平成16年=100)

平成25年中の火災による損害額を火災種別でみると、第7表のとおりである。建物火災の損害額が95.3%で大部分を占めている。

第7表 火災種別損害額(平成25年)

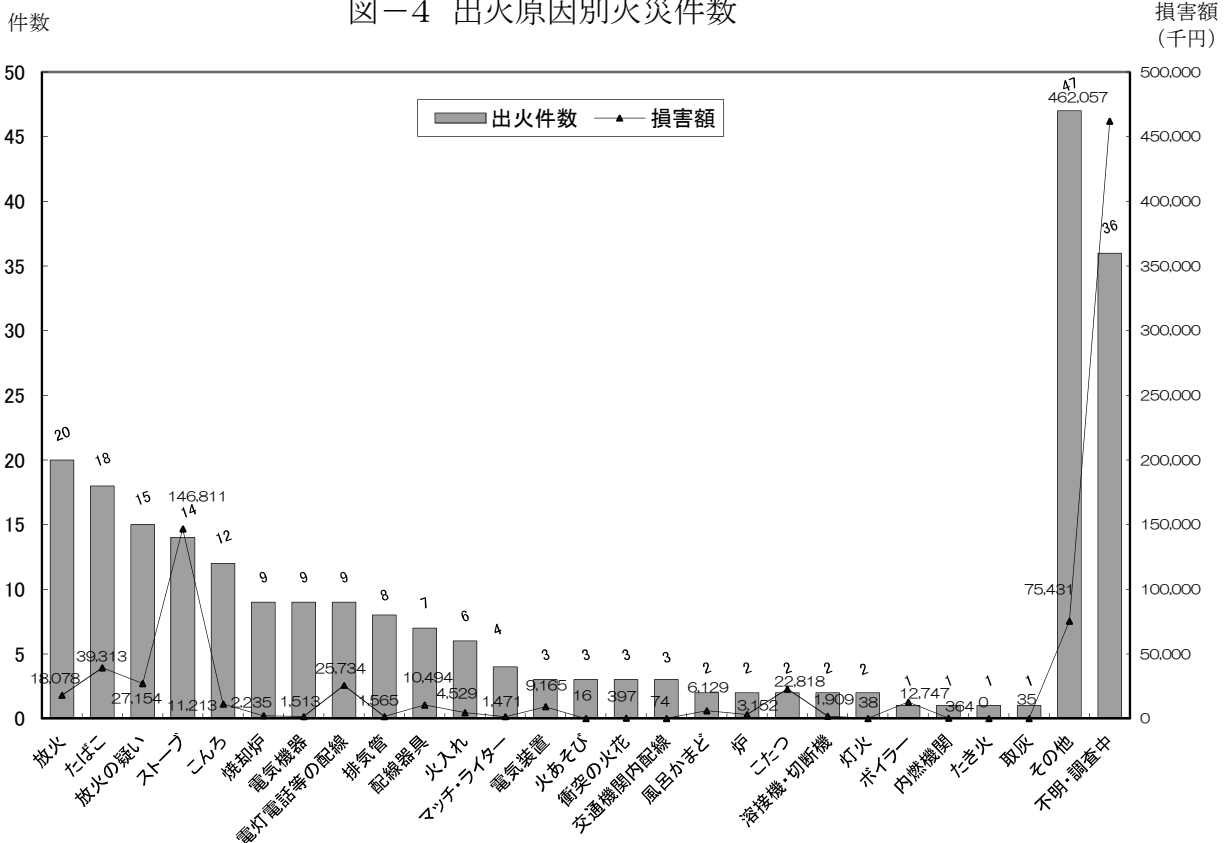
区分	損害額(千円)	割合	出火件数	1件当たりの損害額(千円)
建物火災	842,500	95.3%	181	4,655
林野	57	0.0%	2	29
車両	6,733	0.8%	31	217
船舶	10,011	1.1%	2	5,006
航空機	0	0.0%	0	—
その他	4,046	0.5%	24	169
爆発	21,095	2.4%		
合計	884,442	100.0%	240	3,685

### 4. 出火原因

#### (1) 出火原因別火災件数

出火原因の第1位は「放火」で20件、以下「たばこ」18件、「放火の疑い」15件などとなっている。

図-4 出火原因別火災件数



(2) 発火源別火災件数

出火原因を発火源別にみると第8表のとおりである。最も多いのは、火種(たばこ、ライター、たき火等)70件(29.2%)、次いで電気による発熱体(電気ストーブ、コード等)51件(21.3%)、ガス油類を燃料とする道具装置(ガスこんろ、石油ストーブ等)32件(13.3%)となっている。

(第21表「発火源別火災件数」参照)

第8表 発火源別火災件数

	平成25年		平成24年	
	出火件数	割合	出火件数	割合
電気による発熱体	51	21.3%	50	22.9%
ガス油類を燃料とする道具装置	32	13.3%	41	18.8%
まき、炭、石炭を燃料とする道具装置	7	2.9%	4	1.8%
火種(それ自身発火しているもの)	70	29.2%	49	22.5%
高温の固体	14	5.8%	17	7.8%
自然発火あるいは再燃を起こしやすい物	4	1.7%	5	2.3%
危険物品	1	0.4%	0	0.0%
天災	5	2.1%	9	4.1%
その他	0	0.0%	1	0.5%
不明	56	23.3%	42	19.3%
計	240	100.0%	218	100.0%

(3) 経過別火災件数

発火源から火災に至るまでの経過をみると第9表のとおりである。「火源あるいは着火物が運動により接触する」が57件(23.8%)で最も多く、次いで「使用方法の不良に基づく」が31件(12.9%)の順になっている。

(第22表「経過別火災件数」参照)

第9表 経過別火災件数

	平成25年		平成24年	
	出火件数	割合	出火件数	割合
電氣的の原因で発熱する	30	12.5%	34	15.6%
化学的の原因で発熱する	7	2.9%	8	3.7%
熱的原因で発火する	17	7.1%	27	12.4%
火源あるいは着火物が運動により接触する	57	23.8%	39	17.9%
器具機械の材質や構造の不良に基づく	7	2.9%	9	4.1%
使用方法の不良に基づく	31	12.9%	28	12.8%
主に交通機関に起こる事故	6	2.5%	2	0.9%
天災地変による	5	2.1%	8	3.7%
その他	40	16.7%	25	11.5%
不明	40	16.7%	38	17.4%
計	240	100.0%	218	100.0%

## (4) 着火物別火災件数

火災を着火物別にみると第10表のとおりである。(第23表「着火物別火災件数」参照)

第10表 着火物別火災件数

		平成25年		平成24年	
		出火件数	割合(%)	出火件数	割合(%)
(建築物・車体を含む)	屋根	3	1.3	4	1.8
	壁	7	2.9	12	5.5
	床	5	2.1	4	1.8
	天井	5	2.1	0	0.0
	付帯建築物	0	0.0	0	0.0
	建具	0	0.0	1	0.5
	家具調度	2	0.8	5	2.3
	造作	0	0.0	2	0.9
	その他	13	5.4	11	5.0
内収容物	爆発物類	0	0.0	0	0.0
	ガス類	4	1.7	4	1.8
	引火性液体類	29	12.1	30	13.8
	可燃性固体(Ⅰ)	2	0.8	2	0.9
	繊維類	45	18.8	26	11.9
	木質物	3	1.3	4	1.8
	可燃性固体(Ⅱ)	22	9.2	14	6.4
	屑類	22	9.2	21	9.6
その他	5	2.1	5	2.3	
山林その他の火	山林原野にあるもの	6	2.5	3	1.4
	野積	3	1.3	0	0.0
	その他	8	3.3	8	3.7
車両	自動車	8	3.3	16	7.3
	電車等	0	0.0	0	0.0
その他	その他	8	3.3	6	2.8
不明		40	16.7	40	18.3
合計		240	100	218	100

(5) 月別出火原因等

平成25年中の月別出火原因及び損害額等は第11表のとおりである。

第11表 総合出火原因別、主な損害状況及び月別出火原因（平成25年中）

出火原因	火災種別						総出火件数	割合(%)	月別件数												建物焼損		林野焼損面積 <sup>a</sup>	焼損棟数	り災世帯数	損害額(千円)
	建物	林野	車両	船舶	航空機	その他			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	床面積 <sup>㎡</sup>	表面積 <sup>㎡</sup>				
放火	13	0	4	0	0	3	20	8.3	1	2	3	2	1	2	0	2	4	1	2	0	672	3	0	15	10	18,078
たばこ	15	0	2	0	0	1	18	7.5	1	0	2	3	2	0	1	2	1	3	0	3	662	133	0	19	14	39,313
放火の疑い	12	0	1	0	0	2	15	6.3	2	2	0	2	1	0	2	1	2	1	1	1	220	0	0	14	2	27,154
ストーブ	14	0	0	0	0	0	14	5.8	4	1	1	0	1	0	0	0	0	0	4	3	2,945	10	0	28	21	146,811
こんろ	12	0	0	0	0	0	12	5.0	0	0	0	2	2	0	3	0	0	2	1	2	224	22	0	15	15	11,213
焼却炉	7	1	1	0	0	0	9	3.8	0	0	2	2	3	0	0	0	0	1	1	0	81	48	74	10	1	2,235
電気機器	8	0	1	0	0	0	9	3.8	3	1	0	0	0	0	0	3	0	1	1	0	15	1	0	8	6	1,513
電灯・電話等の配線	6	0	0	0	0	3	9	3.8	2	0	0	1	0	2	0	2	0	0	1	1	1,228	36	0	9	10	25,734
排気管	0	0	7	1	0	0	8	3.3	1	0	1	1	0	1	0	3	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1,565
配線器具	6	0	1	0	0	0	7	2.9	2	1	0	0	0	0	0	2	0	0	1	1	976	785	0	8	5	10,494
火入れ	4	0	0	0	0	2	6	2.5	0	0	5	0	0	1	0	0	0	0	0	0	117	0	0	6	0	4,529
マッチ・ライター	3	0	0	0	0	1	4	1.7	0	0	1	0	0	2	0	0	0	0	0	1	134	3	0	3	1	1,471
電気装置	2	0	0	1	0	0	3	1.3	0	0	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	0	2	1	9,165
火あそび	3	0	0	0	0	0	3	1.3	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	1	0	0	1	0	3	1	16
衝突の火花	0	0	3	0	0	0	3	1.3	0	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	397
交通機関内配線	1	0	2	0	0	0	3	1.3	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	1	0	74
風呂かまど	2	0	0	0	0	0	2	0.8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	226	0	0	2	2	6,129
炉	2	0	0	0	0	0	2	0.8	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	7	1	0	2	0	3,152
こたつ	2	0	0	0	0	0	2	0.8	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	548	0	0	5	4	22,818
溶接機・切断機	2	0	0	0	0	0	2	0.8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	111	0	0	3	1	1,909
灯火	1	0	0	0	0	1	2	0.8	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1	38
ボイラー	1	0	0	0	0	0	1	0.4	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	149	0	0	1	1	12,747
内燃機関	1	0	0	0	0	0	1	0.4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	364
たき火	0	0	0	0	0	1	1	0.4	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
取灰	1	0	0	0	0	0	1	0.4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	0	0	1	0	35
その他	36	0	5	0	0	6	47	19.6	0	5	5	3	3	5	4	7	4	3	3	5	1,011	145	0	42	16	75,431
不明・調査中	27	1	4	0	0	4	36	15.0	3	3	0	1	5	5	5	1	3	2	4	4	10,296	107	20	59	44	462,057
合計	181	2	31	2	0	24	240	100.0	20	17	23	18	18	20	17	25	17	14	25	26	19,625	1,296	94	258	156	884,442



(6) 過去5年の原因別出火件数

過去5年の原因別出火件数は第12表のとおりである。これを過去5年間の平均値でみると、「たばこ」が15.8件(7.1%)で最も多くなっている。次いで「ストーブ」14.4件(6.5%)、「放火」13.8件(6.2%)の順となっている。

第12表 過去5年の原因別出火件数

原因	平成21年			平成22年			平成23年			平成24年			平成25年			過去5年間		
	順位	件数	割合(%)	順位	件数	割合(%)	順位	件数	割合(%)	順位	件数	割合(%)	順位	件数	割合(%)	累計件数	平均件数	割合(%)
たばこ	①	19	8.5	①	16	7.2	②	14	6.7	③	12	5.5	②	18	7.5	79	15.8	7.1
こんろ	②	16	7.2	②	14	6.3	③	10	4.8	①	14	6.4	⑤	12	5.0	66	13.2	5.9
かまど			-			-			-		1	0.5			-	1	0.2	0.1
風呂かまど		3	1.3			-			-		1	0.5		2	0.8	6	1.2	0.5
炉			-		2	0.9		3	1.4		3	1.4		2	0.8	10	2.0	0.9
焼却炉			-		1	0.5		2	1.0		2	0.9		9	3.8	14	2.8	1.3
ストーブ	②	16	7.2	③	13	5.9	①	17	8.1	③	12	5.5	④	14	5.8	72	14.4	6.5
こたつ			-			-			-		1	0.5		2	0.8	3	0.6	0.3
ボイラー		1	0.4		3	1.4		2	1.0		2	0.9		1	0.4	9	1.8	0.8
煙突・煙道		3	1.3		3	1.4		4	1.9		2	0.9			-	12	2.4	1.1
排気管		1	0.4		7	3.2		5	2.4		5	2.3		8	3.3	26	5.2	2.3
電気機器		5	2.2		3	1.4		7	3.3		3	1.4		9	3.8	27	5.4	2.4
電気装置		1	0.4		10	4.5		3	1.4		4	1.8		3	1.3	21	4.2	1.9
電灯・電話等の配線		9	4.0	④	11	5.0		9	4.3	⑤	11	5.0		9	3.8	49	9.8	4.4
内燃機関		2	0.9		2	0.9		1	0.5			-		1	0.4	6	1.2	0.5
配線器具		6	2.7		8	3.6		4	1.9		5	2.3		7	2.9	30	6.0	2.7
火あそび		3	1.3		4	1.8		4	1.9			-		3	1.3	14	2.8	1.3
マッチ・ライター		9	4.0		3	1.4		4	1.9		7	3.2		4	1.7	27	5.4	2.4
たき火		3	1.3		2	0.9		1	0.5		1	0.5		1	0.4	8	1.6	0.7
溶接機・切断機		2	0.9		2	0.9		4	1.9		7	3.2		2	0.8	17	3.4	1.5
灯火		3	1.3		7	3.2		1	0.5		2	0.9		2	0.8	15	3.0	1.3
衝突の火花		1	0.4		2	0.9		0	0.0		2	0.9		3	1.3	8	1.6	0.7
取灰		1	0.4		1	0.5		1	0.5		2	0.9		1	0.4	6	1.2	0.5
火入れ		8	3.6		1	0.5		9	4.3		1	0.5		6	2.5	25	5.0	2.2
放火	④	15	6.7	④	11	5.0	③	10	4.8	②	13	6.0	①	20	8.3	69	13.8	6.2
放火の疑い	④	15	6.7		7	3.2	③	10	4.8		6	2.8	③	15	6.3	53	10.6	4.8
その他		42	18.8		51	23.1		42	20.0		56	25.7		47	19.6	238	47.6	21.4
不明・調査中		33	14.8		35	15.8		36	17.1		36	16.5		36	15.0	176	35.2	15.8
交通機関内配線		6	2.7		2	0.9		7	3.3		7	3.2		3	1.3	25	5.0	2.2
合計		223	100.0		221	100.0		210	100.0		218	100.0		240	100.0	1,112	222.4	100.0

第13表 市町村別出火原因 (平成25年中)

原因 市町村	原因 件数		たばこ	こんろ	かまど	かまど呂	炉	焼却炉	ストーブ	こたつ	ボイラー	煙突・ 煙道	排気管	電気機器	電気装置	電灯・電話 等の配線	内燃機関	配線器具	火遊び	ライター・ マッチ	たき火	溶接機・ 切断機	灯火	火花の 衝突	取灰	火入れ	放火	疑いの 火	その他	調査中	不明	内配線 交通機関		
	富山市	77	7	8	1	2	1	1	3	2	4	6	1	1	1	1	1	1	2	2	1	1	1	1	1	2	7	13	6	4				
高岡市	51	5	2	1			1	3			2	1	4					1	1	1						8	14	7	2					
魚津市	11		1				1														1	1	2			1	2	2						
氷見市	8						1																			1		1	5					
滑川市	16						1	1	2					1	1	2			2							1	1	3	2					
黒部市	6																									1		1	4					
砺波市	12						1	2	1		1					1			1						1	2	2	1						
小矢部市	10		2				1	3								1			1								1	1						
南砺市	13							1												1		1	1				5	3						
射水市	20		1	1			1	2					2		1				1								8	1	1					
舟橋村	1													1																				
上市町	2		1																										1					
立山町	7		2				1																					2	2					
入善町	2																										1							
朝日町	4																											2	2					
合計(件)	240	18	12	0	2	2	9	14	2	1	0	8	9	3	9	1	7	3	4	1	2	2	3	1	6	20	15	47	36	3				
前年計	218	12	14	1	1	3	2	12	1	2	2	5	3	4	11	0	5	0	7	1	7	2	2	2	1	13	6	56	36	7				

## 5. 火災による死傷者

### (1) 死者

平成25年中の火災による死者数は14人で、前年に比べ5人の減少となっている。  
このうち、放火自殺者は4人で、前年に比べ1人の増加となっている。

第14表 過去5年の死因別死者発生状況の推移

(単位:人)

		一酸化炭素 中毒・窒息	火 傷	打撲・ 骨折等	自 殺	その他	不 明	合 計
平成 21年	建物火災	10	10		1		1	22
	車両火災		1		1			2
	その他の火災				5			5
	合計	10	11	0	7	0	1	29
		34.5%	37.9%	0.0%	24.1%	0.0%	3.4%	100.0%
平成 22年	建物火災	5	1					6
	車両火災		3					3
	その他の火災				3		1	4
	合計	5	4	0	3	0	1	13
		38.5%	30.8%	0.0%	23.1%	0.0%	7.7%	100.0%
平成 23年	建物火災	7	3	1	1	1	1	14
	車両火災				2			2
	その他の火災		1		1			2
	合計	7	4	1	4	1	1	18
		38.9%	22.2%	5.6%	22.2%	5.6%	5.6%	100.0%
平成 24年	建物火災	4	8		1		2	15
	車両火災					1		1
	その他の火災				2	1		3
	合計	4	8	0	3	2	2	19
		21.1%	42.1%	0.0%	15.8%	10.5%	10.5%	100.0%
平成 25年	建物火災	3	3		1		4	11
	車両火災				2			2
	その他の火災				1			1
	合計	3	3	0	4	0	4	14
		21.4%	21.4%	0.0%	28.6%	0.0%	28.6%	100.0%

### (2) 負傷者

平成25年中の火災による負傷者数は44人で、前年より11人増加している。

第15表 過去5年の火災による負傷者の推移

(単位:人)

	消防吏員	消防団員	応急消火 義務者	消防協力者	その他の者	合 計
平成21年	3	6	37	2	11	59
平成22年	2	1	40	0	1	44
平成23年	2	1	36	1	5	45
平成24年	0	0	27	0	6	33
平成25年	0	2	35	2	5	44

(3) 火災種別死傷者数

平成25年中の死傷者が発生した火災種別をみると、第16表のとおりである。死者が発生した火災種別については建物火災によるものが11人(78.6%)で最も多く、以下、車両火災によるものが2人(14.3%)、その他火災によるものが1人(7.1%)となっている。

負傷者が発生した火災種別についてみると、建物火災によるものが38人と負傷者全体の86.4%を占めている。

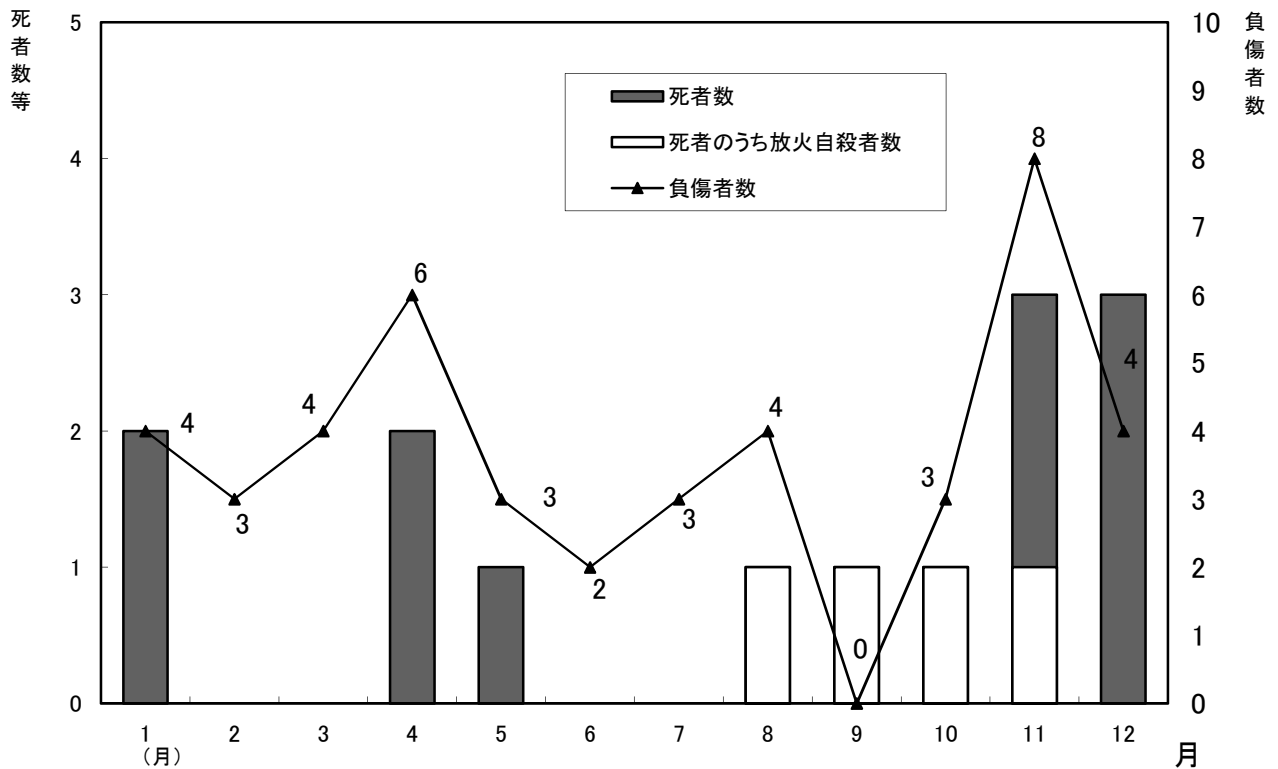
第16表 火災種別、月別死傷者数 (平成25年)

建物火災		林野火災		車両火災		船舶火災		航空機火災		その他火災		合計			消防吏員		消防団員		応急消火義務者		消防協力者		その他の者					
死	自殺	死	自殺	死	自殺	死	自殺	死	自殺	死	自殺	死	自殺	負傷者	死	負傷者	死	負傷者	死	負傷者	死	負傷者	死	負傷者				
2	1	4													1月	2	0	4			2	4						
		2				1									2月	0	0	3				1				2		
		3											1		3月	0	0	4				4						
2		5				1									4月	2	0	6				6			2			
1		3													5月	1	0	3			1	3						
		1											1		6月	0	0	2				2						
		3													7月	0	0	3				1		1		1		
1	1	3											1		8月	1	1	4				2			1			
				1	1										9月	1	1	0							1			
		3			1	1									10月	1	1	3				2		1	1			
2		8								1	1				11月	3	1	8			2	6			1	2		
3		3				1									12月	3	0	4				3	4					
11	1	38	0	0	0	2	2	3	0	0	0	0	0	0	合計	14	4	44	0	0	0	2	8	35	0	2	6	5
78.6%		86.4%				14.3%		6.8%							割合%	100.0		100.0				4.5%	57.1%	79.5%		4.5%	42.9%	11.4%

(4) 月別死傷者数

平成25年中の月別の死傷者数は図-5のとおりである。

図-5 月別死傷者数



(5) 年齢別死者数

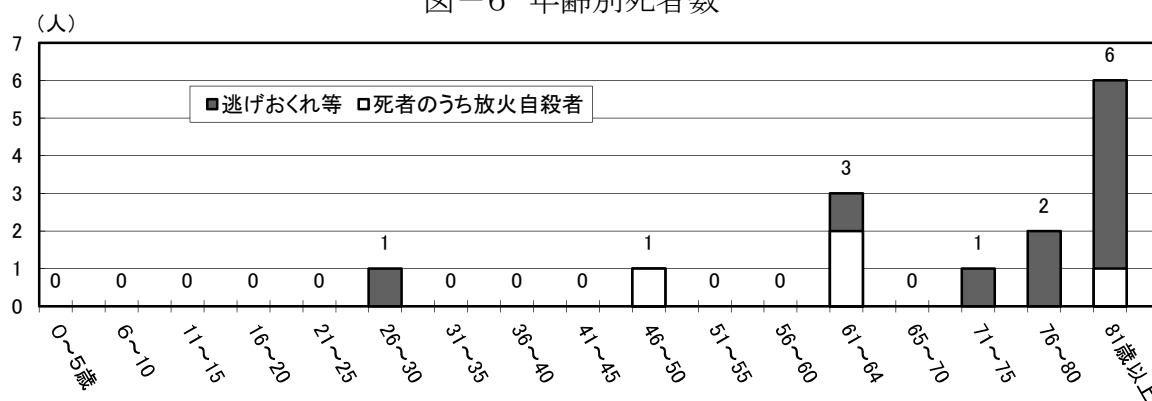
平成25年中の火災による年齢別死者数は次のとおりである。

第17表 年齢別、月別死者数（平成25年）

	性別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
0～5歳	男													0
	女													0
6～10	男													0
	女													0
11～15	男													0
	女													0
16～20	男													0
	女													0
21～25	男													0
	女													0
26～30	男											1		1
	女													0
31～35	男													0
	女													0
36～40	男													0
	女													0
41～45	男													0
	女													0
46～50	男								1 (1)					1
	女													0
51～55	男													0
	女													0
56～60	男													0
	女													0
61～64	男									1 (1)	1 (1)		1	3
	女													0
65～70	男													0
	女													0
71～75	男	1												1
	女													0
76～80	男					1							1	1
	女													1
81歳以上	男				1							1 (1)		2
	女	1			1							1	1	4
性別不明	男													0
	女													0
計	男	1	0	0	1	0	0	0	1 (1)	1 (1)	1 (1)	2 (1)	2	9
	女	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	1	1	5
	不明													0
	合計	2	0	0	2	1	0	0	1 (1)	1 (1)	1 (1)	3 (1)	3	14

※( )は、死者のうち放火自殺者数。

図-6 年齢別死者数



6. 建物火災

(1) 出火件数

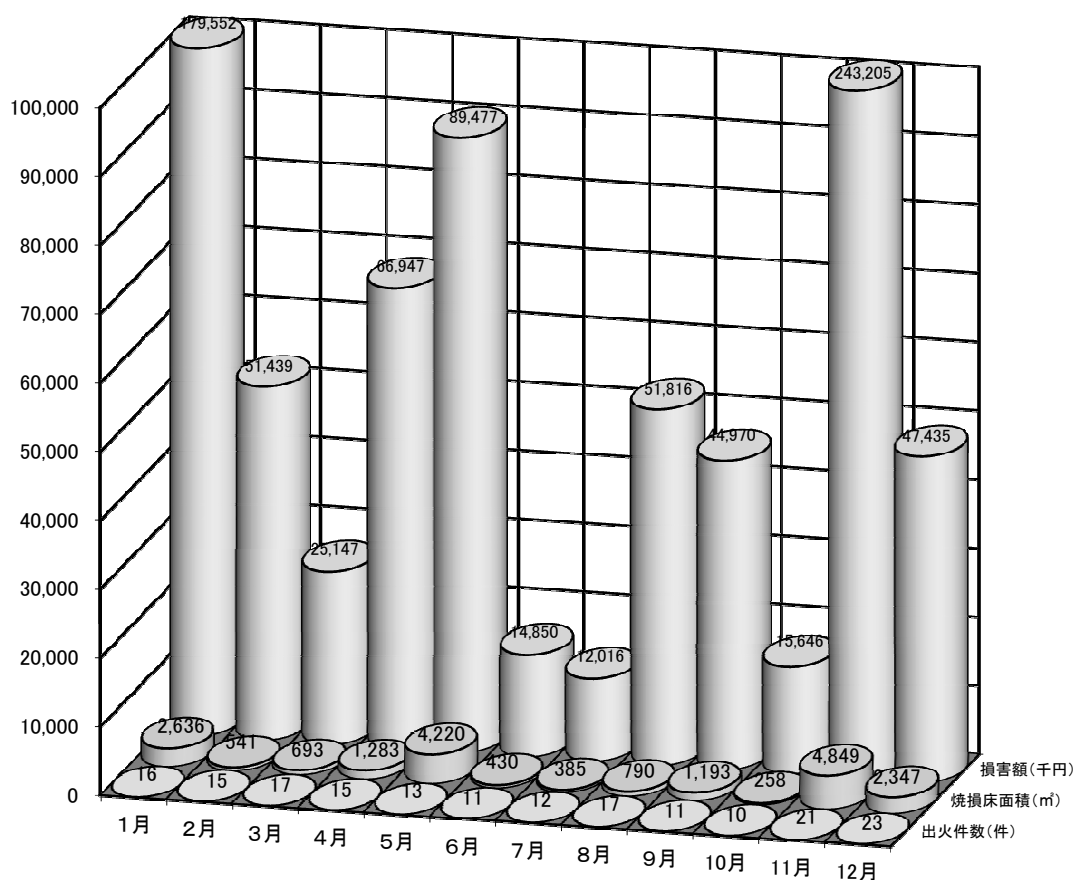
平成25年中の月別の建物火災件数については図-7のとおりである。建物火災は181件で、前年に比べ25件(16.0%)の増加となっている。春季(3月～5月)が45件、夏季(6月～8月)40件、秋季(9月～11月)42件、冬季(12月～2月)54件となっている。

(2) 焼損床面積及び損害額

平成25年中の建物火災による焼損床面積は19,625㎡で、前年に比べ10,390㎡(112.5%)の増加となっており、損害額は842,500千円で、前年に比べ427,060千円(102.8%)の増加となっている。

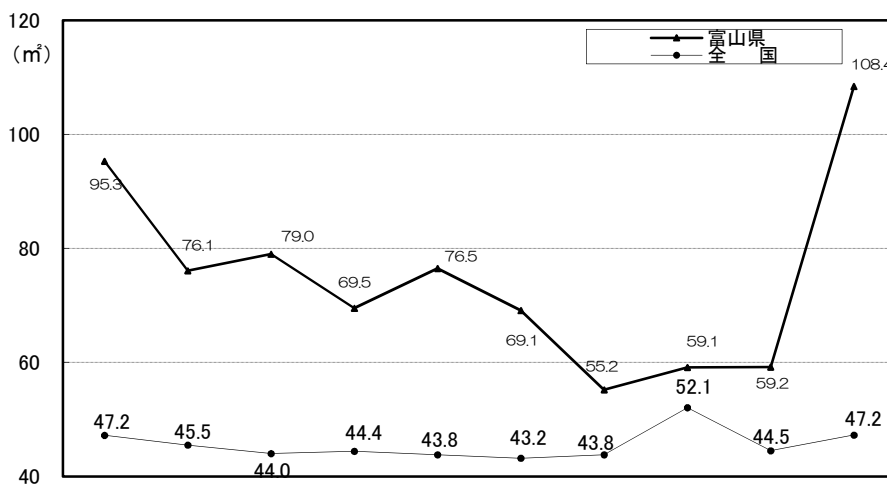
また、過去10年の建物火災1件当たりの焼損床面積は図-8のとおりである。

図-7 月別建物火災の状況(平成25年)



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
出火件数(件)	16	15	17	15	13	11	12	17	11	10	21	23	181
焼損床面積(m <sup>2</sup> )	2,636	541	693	1,283	4,220	430	385	790	1,193	258	4,849	2,347	19,625
損害額(千円)	179,552	51,439	25,147	66,947	89,477	14,850	12,016	51,816	44,970	15,646	243,205	47,435	842,500

図-8 過去10年の建物火災1件当たり焼損床面積



過去10年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年
富山県	95.3	76.1	79.0	69.5	76.5	69.1	55.2	59.1	59.2	108.4
全国	47.2	45.5	44.0	44.4	43.8	43.2	43.8	52.1	44.5	47.2

## 7. 林野火災

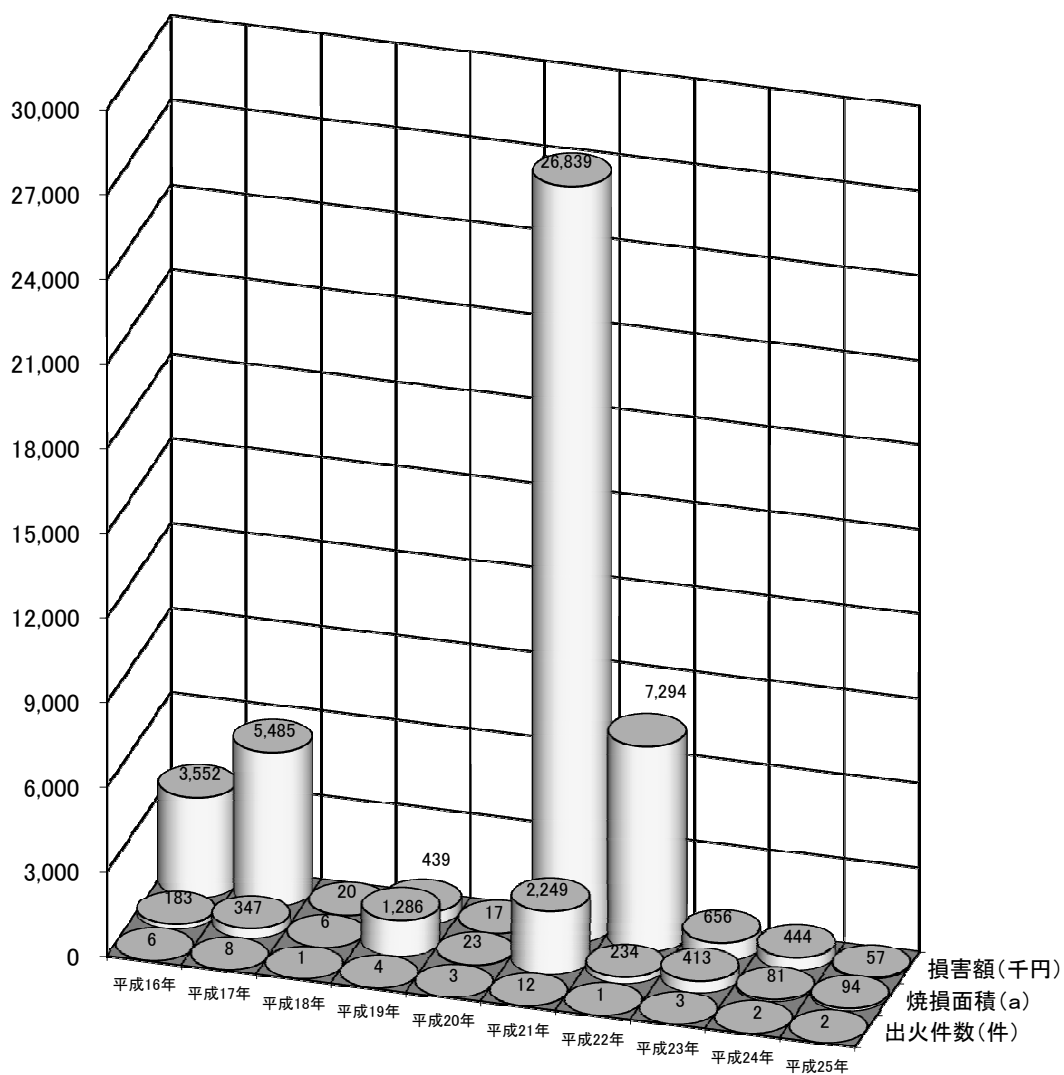
平成25年中における林野火災は2件で、前年と同数となっている。

焼損面積は94a、損害額は57千円であった。

過去10年間の林野火災の推移をみると、出火件数及び焼損面積、損害額ともに平成21年が最も多くなっている。(図－9参照)

	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年
出火件数(件)	6	8	1	4	3	12	1	3	2	2
焼損面積(a)	183	347	6	1,286	23	2,249	234	413	81	94
損害額(千円)	3,552	5,485	20	439	17	26,839	7,294	656	444	57

図－9 林野火災の推移(過去10年間)

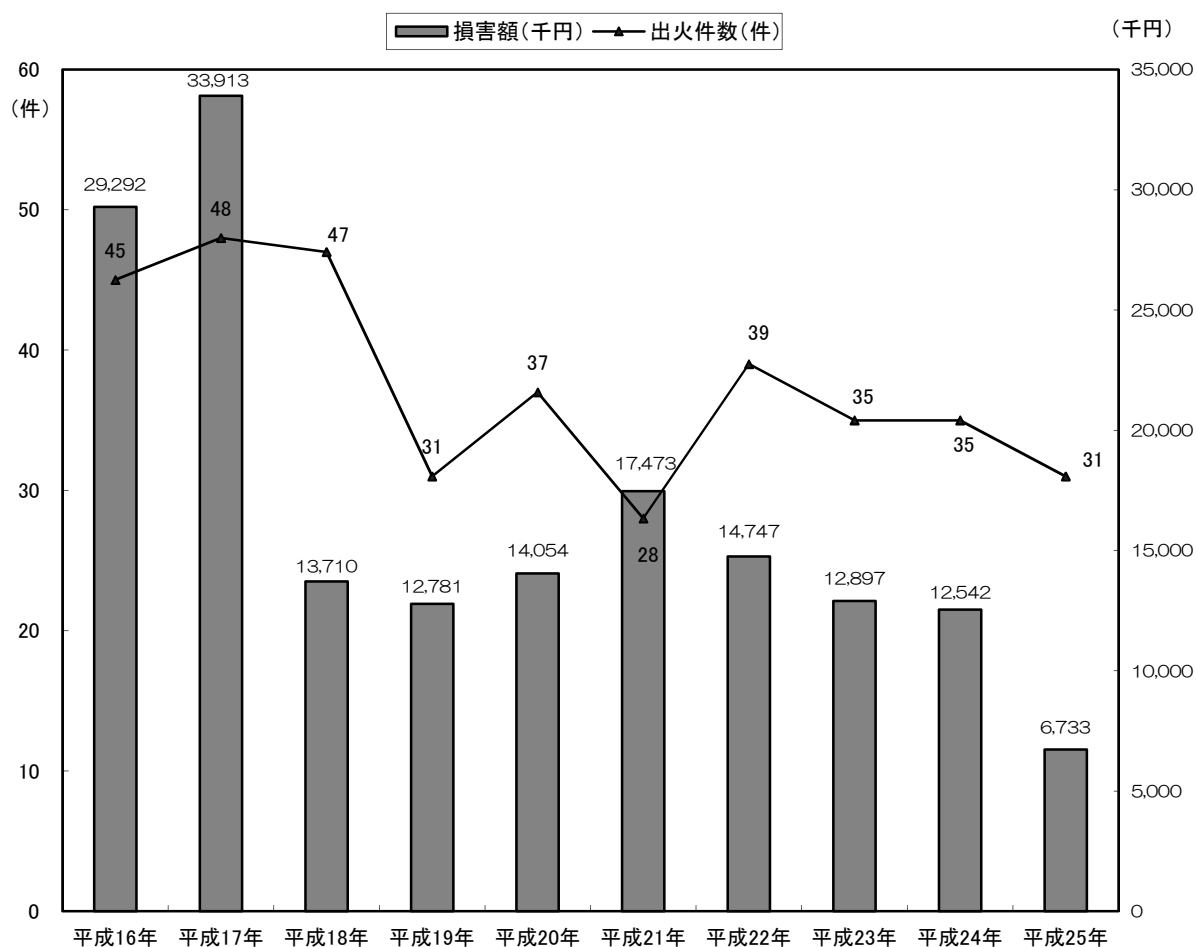


## 8. 車両火災

平成25年中における車両火災は31件で、前年に比べ4件(11.4%)の減少となっている。また、損害額は6,733千円で、前年に比べ5,809千円(46.3%)の減少となっている。過去10年間の車両火災の推移をみると、出火件数及び損害額ともに平成17年が最も多くなっている。(図-10参照)

	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年
出火件数(件)	45	48	47	31	37	28	39	35	35	31
損害額(千円)	29,292	33,913	13,710	12,781	14,054	17,473	14,747	12,897	12,542	6,733

図-10 車両火災の推移(過去10年間)



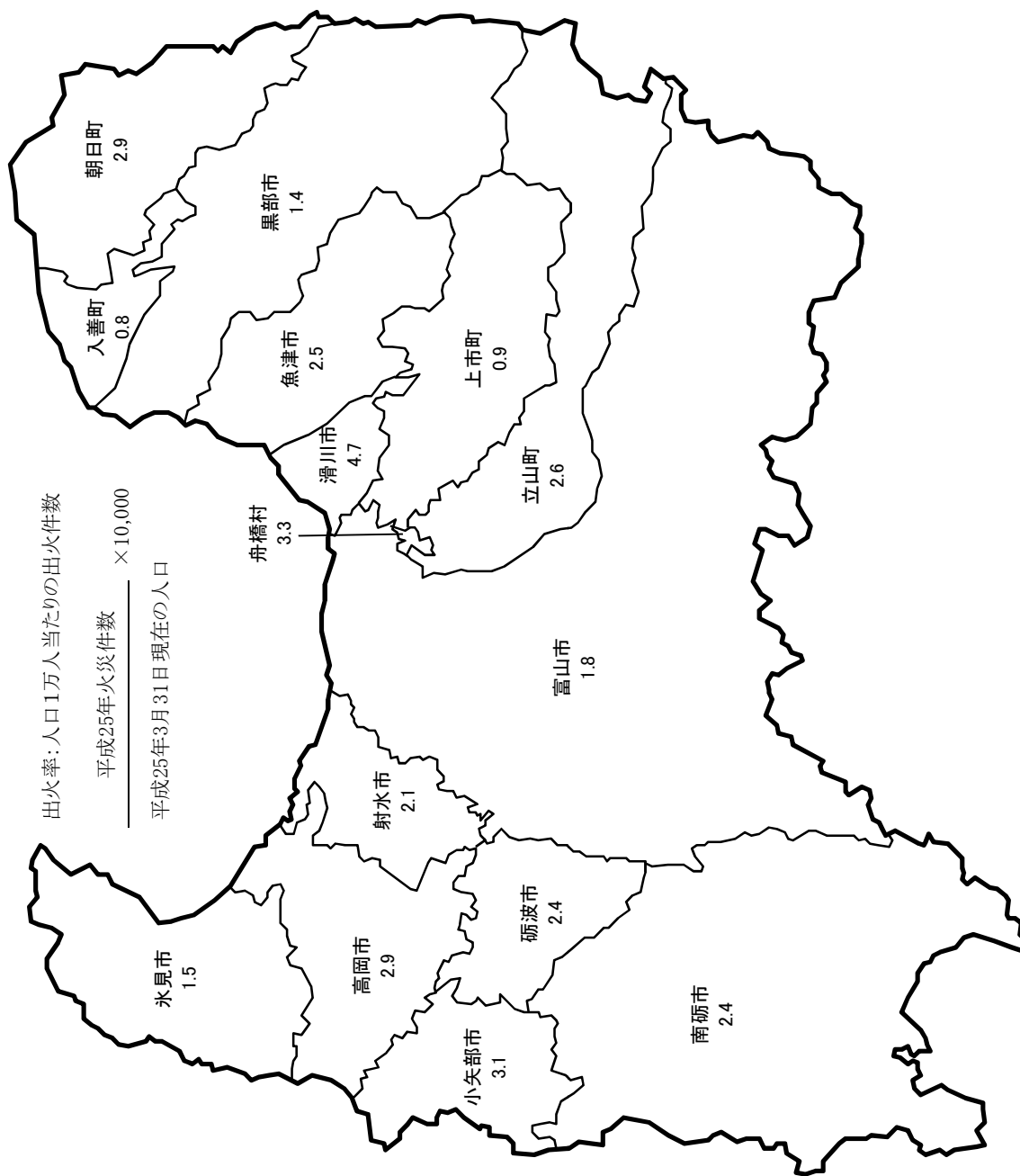
## 9. その他火災

平成25年中におけるその他火災は24件(前年25件)で、損害額は4,046千円(前年4,926千円)となっている。



10. 統計図表

図一11 富山県内市町村別出火率





第19表 市町村別火災発生及び損害状況(平成25年)

区分	火災件数										焼損棟数										り災人数										焼損面積										死傷者数										損害額(千円)							出率
	(1)建物	(2)林野	(3)車両	(4)船舶	(5)航空機	(6)その他	(7)爆発	計	全焼	半焼	部分焼	ぼや	計	全損	半損	小損	計	り災人員	建物面積	林野	死者	負傷者	建物	取容	小計	(2)林野	(3)車両	(4)船舶	(5)航空機	(6)その他	(7)爆発	計																										
																																	床面積	表面積	(a)	建物	取容	小計	建物	取容	小計	建物	取容	小計														
																																													床面積	表面積	(a)	建物	取容	小計	建物	取容	小計					
富山市	60	0	11	0	0	6		77	15	6	13	36	70	9	5	24	38	100	1,779	7	0	3	17	77,651	9,238	86,889	0	2,799	0	0	3	0	89,691	1.8																								
高岡市	36	0	6	0	0	9		51	6	6	16	22	50	4	7	21	32	93	1,669	271	0	3	5	61,775	14,741	76,516	0	336	0	0	47	0	76,899	2.9																								
魚津市	5	0	4	0	0	2		11	17	5	4	3	29	7	4	5	16	40	3,352	5	0	2	2	186,372	11,328	197,700	0	1,285	0	0	0	0	198,985	2.5																								
氷見市	6	1	0	0	0	1		8	4	2	3	1	10	4	0	3	7	30	934	11	74	4	4	32,137	3,498	35,635	7	0	0	15	0	35,657	1.5																									
滑川市	13	0	1	0	0	2	(1)	16	5	0	4	5	14	4	0	7	11	28	926	3	0	1	3	20,503	2,731	23,234	0	100	0	0	105	21,095	4.7																									
黒部市	6	0	0	0	0	0		6	4	2	2	0	8	2	0	1	3	6	4,068	0	0	0	0	37,230	23,182	60,412	0	550	0	0	2,837	0	63,799	1.4																								
砺波市	10	0	1	0	0	1		12	2	1	5	3	11	2	1	5	8	22	522	57	0	1	5	26,098	12,755	38,853	0	178	0	0	0	0	39,031	2.4																								
小矢部市	9	0	1	0	0	0		10	9	1	6	0	16	7	1	0	8	15	2,152	703	0	1	1	42,574	16,241	58,815	0	94	0	0	0	0	58,909	3.1																								
南砺市	11	0	0	0	0	2		13	1	2	6	3	12	1	2	2	5	21	882	0	0	0	3	89,977	6,857	96,834	0	0	0	630	0	97,464	2.4																									
射水市	14	0	4	2	0	0		20	7	4	11	4	26	6	3	9	18	49	1,746	236	0	1	4	42,596	32,503	75,099	0	466	10,011	0	1	0	85,577	2.1																								
舟橋村	1	0	0	0	0	0		1	0	0	0	1	1	0	0	1	1	3	0	1	0	0	0	2	87	89	0	0	0	0	0	0	89	3.3																								
上市町	2	0	0	0	0	0		2	1	1	0	0	2	1	2	0	3	12	441	0	0	0	0	56,399	4,383	60,782	0	0	0	0	0	0	60,782	0.9																								
立山町	7	0	0	0	0	0		7	4	1	2	1	8	2	1	2	5	20	899	2	0	1	0	11,776	4,605	16,381	0	0	0	0	0	0	16,381	2.6																								
入善町	1	0	1	0	0	0		2	1	0	0	0	1	1	0	0	1	3	255	0	0	1	0	15,098	163	15,261	0	70	0	0	0	0	15,331	0.8																								
朝日町	0	1	2	0	0	1		4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	855	0	0	408	0	1,313	2.9																									
合計	181	2	31	2	0	24	(1)	240	76	31	72	79	258	50	26	80	156	442	19,625	1,296	94	14	44	700,188	142,312	842,500	57	6,733	10,011	0	4,046	21,095	884,442	2.2																								

※( )書きは内数で、爆発火災分

第20表 市町村別・月別火災発生状況

年 月	1月		2月		3月		4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		合 計 (年間出火件数)										
	H24	H25	H24	H25	H24	H25	H24	H25	H24	H25	H24	H25	H24	H25	H24	H25	H24	H25	H24	H25	H24	H25	H24	H25	H24	H25	H24	H25	H24	H25	H24	H25			
富山市	8	6	4	3	3	3	10	9	6	3	7	4	8	8	5	8	4	7	2	2	6	6	10	4	10	112	95	76	92	83	83	81	70	67	77
高岡市	4	3	5	3	3	4	3	4	6	3	4	5	5	4	0	4	6	3	2	2	1	4	5	6	67	69	39	55	46	48	40	48	51		
魚津市	0	1	2	1	3	3	2	0	3	3	3	0	2	0	2	0	1	2	1	2	0	1	1	0	12	12	16	11	18	8	14	11	18	11	
水見市	1	0	0	0	2	1	1	0	0	2	1	0	1	0	1	1	0	1	0	1	0	1	1	1	15	15	10	9	8	10	7	8	6	8	
滑川市	1	2	1	2	0	1	0	1	0	1	1	1	0	0	0	5	0	1	0	0	0	0	1	0	11	8	5	8	8	4	6	7	3	16	
黒部市	1	0	0	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	0	0	2	2	1	0	1	0	1	2	9	7	8	7	5	4	6	7	10	6	
砺波市	0	1	0	4	2	0	0	0	3	1	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	4	2	11	10	7	6	9	12	7	9	11	12	
小矢部市	1	1	1	0	2	1	1	0	0	1	0	3	4	0	1	2	0	0	1	0	0	0	1	1	12	8	4	10	9	8	4	12	10		
南砺市	0	1	2	1	2	1	2	1	1	2	1	0	0	0	2	2	0	0	3	0	0	3	1	0	1	15	13	13	14	10	9	15	17	14	13
射水市	2	4	2	3	0	2	2	1	3	0	1	3	2	3	0	1	1	1	2	1	1	1	1	1	20	18	17	20	14	22	15	16	17	20	
舟橋村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
上市町	0	0	0	0	3	0	0	0	3	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	1	3	2	6	2	4	5	3	6	6	2	
立山町	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	1	9	10	5	11	9	8	6	7	4	7	
入善町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	6	2	4	3	2	4	4	4	0	2	
朝日町	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2	6	3	4	3	2	1	4	2	4	
合 計	19	20	17	17	16	23	22	18	26	18	20	20	22	17	13	25	14	17	14	14	14	16	25	19	26	304	275	213	253	228	223	221	210	218	240

第21表 発火源別火災件数（平成25年）

(その1)

	1. 電気による発熱体										2. ガス油類を燃料とする道具装置							その他	
	小計	移動電熱器	固定電熱器	電気機器	電気装置	電灯電話等配線	配線器具	漏電発熱	静電スパーク	その他	小計	移動都市ガス	移動液化石油ガス	固定都市ガス	固定液化石油ガス	移動油燃料	固定油燃料		明り
富山市	16	5	0	6	1	1	2	1	0	0	12	4	6	0	0	1	0	1	0
高岡市	11	1	2	1	0	6	0	0	1	0	6	0	1	0	0	4	1	0	0
魚津市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	0	0	0	1	0	0
水見市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
滑川市	8	2	0	1	1	2	2	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0
黒部市	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
砺波市	2	0	0	0	0	1	1	0	0	0	2	0	0	0	1	0	1	0	0
小矢部市	3	1	0	0	0	1	1	0	0	0	2	0	0	0	1	1	0	0	0
南砺市	3	1	1	1	0	0	0	0	0	0	2	0	1	0	0	0	0	1	0
射水市	5	1	1	0	1	1	1	0	0	0	4	1	1	0	0	2	0	0	0
舟橋村	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
上市町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
立山町	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0
入善町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
朝日町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	51	11	4	11	3	12	7	2	1	0	32	5	12	0	2	8	3	2	0

第21表 発火源別火災件数（平成25年）

(その2)

	3. まき、炭、石炭(コークス)を燃料とする道具装置							4. 火種(それ自身発火しているもの)						5. 高温の固体				
	小計	炭たどん	まき	移動 石炭	固定 石炭	火消し	その他	小計	裸火	たばこ マッチ	火の粉	火花	その他	小計	気体熱	摩擦熱	高温 固体	その他
富山市	3	2	1	0	0	0	0	22	5	13	2	2	0	4	4	0	0	0
高岡市	0	0	0	0	0	0	0	17	3	11	2	1	0	4	2	2	0	0
魚津市	0	0	0	0	0	0	0	4	1	0	1	2	0	1	1	0	0	0
氷見市	0	0	0	0	0	0	0	3	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0
滑川市	1	0	1	0	0	0	0	3	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0
黒部市	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
砺波市	2	0	2	0	0	0	0	3	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0
小矢部市	1	0	1	0	0	0	0	3	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0
南砺市	0	0	0	0	0	0	0	4	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0
射水市	0	0	0	0	0	0	0	4	0	2	1	1	0	4	2	1	1	0
舟橋村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
上市町	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
立山町	0	0	0	0	0	0	0	3	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0
入善町	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
朝日町	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	0	1	0	0
合計	7	2	5	0	0	0	0	70	16	36	11	7	0	14	9	4	1	0

第21表 発火源別火災件数（平成25年）

(その3)

	6. 自然発火あるいは再燃を起こしやすい物						7. 危険物品					8. 天災	9. その他	0. 不明	合計		
	小計	自己反応	自然発火 禁水	その他 自然発火	再燃	レンズ	その他	小計	火薬類	酸化性 気体	酸化性 液体					酸化性 固体	その他
富山市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	19	77
高岡市	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	9	51
魚津市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	11
氷見市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	8
滑川市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	16
黒部市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	6
砺波市	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	12
小矢部市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	10
南砺市	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	3	13
射水市	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	20
舟橋村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
上市町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
立山町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	7
入善町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
朝日町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	4
合計	4	0	0	2	1	0	1	1	1	0	0	0	1	5	0	56	240

第22表 経過別火災件数 (平成25年)

分類	計 (件)	細目0	細目1	細目2	細目3	細目4	細目5	細目6	細目7	細目8	細目9
1 電気的原因で発熱する	30	半断線により発熱する 3	漏電(地絡)する 3	電線が短絡する 10		過多の電流を流す 1	スパークする 2	金属の接触部が過熱する 1		絶縁劣化による発熱 9	その他 1
2 化学的原因で発熱する	7		爆発する 1				スパークによる引火 1	引火する 3	自然発火する 2		
3 熱的原因で発火する	17			消したはずのものが再燃する 1		摩擦により発熱する 3	輻射を受けて発火する 5	高温物が触れる 3		過熱する 5	
4 火源あるいは着火物が運動により接触する	57		可燃物が火源の上に転倒落下する 6	可燃物が動いて火源に接触する 15	容器から火種がこぼれる 2	放火がはねる高温の飛沫が飛ぶ 1	火の粉が散る遠くへ飛火する 13	火花が飛ぶ 4	火源が転倒落下する 6	火源が動いて接触する 10	
5 器具機械の材質や構造の不良に基づく	7		火源が破損腐食する 1		構造不良 1				着火物が漏洩する 5		
6 使用方法の不良に基づく	31			かまど等の火を燃しすぎる 1	考え違いにより使用を誤る 4	不適当なところに捨て置く 9	放置する、忘れる 9	本来の用途以外の用途に用いる 3	残り火の処置が不十分 3		その他 2
7 主に交通機関に起こる事故	6		衝突により発火 3		逆火 1						その他 2
8 天災地変による	5					落雷する 5					
9 その他	40		放火 20	放火の疑い 15	火遊び 3	放火、火遊び以外で無意識に火をつける 1					その他 1
0 不明	40										不明 40
合計 (件)	240	3	34	42	11	20	30	14	16	24	46



第23表 着火物別火災件数 (平成25年)

分	類	計 (件)	細目0	細目1	細目2	細目3	細目4	細目5	細目6	細目7	細目8	細目9	
0	不	40										不明 40	
1 建築物・建具 (船体・車体を含む)	1.1 屋根ひさし	3					瓦 1					その他 2	
	1.2 壁軸組	7	合成樹脂壁 1	木 ずり 1						土台 2	柱けた、はり 2	その他 1	
	1.3 床	5		畳 3	板 1					カーペット 1			
	1.4 天井	5		小屋組材 3	板 1							その他 1	
	1.5 付帯建築物	0											
	1.6 建具	0											
	1.7 家具調度	2		机 1	椅子、ソファ 1								
	1.8 造作	0											
	1.9 その他	13			電線被覆 7	種算電力計 1				断熱材 2			その他 3
2 建築物 (船舶・車両) 内収容物	2.1 爆発物類	0											
	2.2 ガス類	4						液化石油ガス 2				LPG (スプレー用) 1	
	2.3 引火性液体類	29			第一石油類 10		第二石油類 3	第三石油類 2	第四石油類 4	動植物油類 9			
	2.4 可燃性固体(I)	2						金属粉 1					
	2.5 繊維類	45			衣類 14	硫黄 1	繊維製品 5	袋及び紙 12	わら製品 1				
	2.6 木質物	3			まき、たきつけ 1	木製製品 2							
	2.7 可燃性固体(II)	22						合成樹脂成形品 18				その他 3	
	2.8 屑類	22	ごみ屑 6	木屑、かんなん屑、ござり屑 4	紙屑、わら屑 7			ぼろ、油ぼろ 1				粉塵 1	その他 2
	2.9 その他	5											その他 5
3 山林原野にあるもの による着火物	3.1 山林原野にあるもの	6		落葉 5									
	3.2 野積	3					紙屑 2	積わら 1					
	3.3 その他	8							枯草 3			その他 5	
4 車両	4.1 自動車	8			バンパー 2			タイヤ 1		電気配線類 1		その他 4	
	4.2 電車等	0											
9 その他	8											その他 8	
合計 (件)		240	7	17	45	19	12	37	10	13	5	75	

第24表 火災による死者(平成25年)

	出火月日	市町村	出火時刻	性別	年齢	火災種別 (火元の用途)	出火箇所	出火原因	死者の発生した経過(理由)
1	1月13日	射水市	3:00	女	83	建物 (住宅)	居室	ストーブ	逃げ遅れ (熟睡)
2	1月15日	小矢部市	19:30	男	75	建物 (住宅)	居室	ストーブ	逃げ遅れ (その他)
3	4月8日	高岡市	0:00	男	84	建物 (車庫)	車庫	こんろ	着衣着火 (その他の火気取扱中)
4	4月20日	立山町	2:00	女	88	建物 (住宅)	居室	その他	その他 (不明・調査中)
5	5月13日	高岡市	16:30	女	80	建物 (住宅)	台所	不明	出火後再進入 (その他)
6	8月9日	富山市	15:55	男	47	建物 (共同住宅)	階段室	放火	放火自殺(心中の道ずれを含む)
7	9月2日	魚津市	16:15	男	62	車両	運転席	放火	放火自殺(心中の道ずれを含む)
8	10月3日	入善町	5:16	男	64	車両	運転席	放火	放火自殺(心中の道ずれを含む)
9	11月8日	高岡市	0:00	男	26	建物 (共同住宅)	居室	不明	その他 (不明・調査中)
10	11月25日	魚津市	1:30	女	89	建物 (住宅)	居室	不明	逃げ遅れ (延焼拡大が早く)
11	11月28日	砺波市	4:00	男	90	その他	河川敷等	放火	放火自殺(心中の道ずれを含む)
12	12月21日	滑川市	18:10	女	94	建物 (住宅)	居室	電灯配線	逃げ遅れ (狼狽して)
13	12月27日	富山市	3:31	男	62	建物 (住宅)	居室	不明	その他 (不明・調査中)
14	12月31日	富山市	10:15	男	79	建物 (理容所)	サービス店舗部分	ストーブ	その他 (不明・調査中)
計	14名(男9名、女5名、うち放火自殺者4名) ※ 65歳以上の高齢者9名(男4名、女5名)うち自殺1名								

(注)火災による死者…火災により負傷した後48時間以内に死亡したもの

第25表 死に至った経過と年齢別の状況 (平成25年)

(単位:人)

年齢区分等	逃			遅れ				着火			火			その他	合計	合計	合計
	発見が遅れ、気が付いた時は、火煙が回り、すでに逃げ道がなくなったと思われ、(全く気が付かなくなった場合を含む)	判断力に欠け、あるいは体力的条件が悪く、ほとんど避難できなかった	延焼拡大が早かったため、ほとんどの避難できなかった	逃げられ、逃げられたが、逃げる機会を失ったと思われ	逃げられ、逃げられたが、逃げる機会を失ったと思われ	延焼拡大が早く、逃げ道の間違えて	逃げる機会を失ったと思われ	避難行動を起さなかったか、逃げられなかったか、(一応、自力避難したが、(一応、自力避難したが、避難中、火傷、ガス吸引し、病院等で死亡したと思われ)	避難行動を起してはいったん屋外へ避難後、再進入したと思われ	着火	着火	着火	着火				
0～5歳	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6～10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11～15	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16～20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
21～25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
26～30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
31～35	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
36～40	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
41～45	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
46～50	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
51～55	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
56～60	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
61～64	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
65～70	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
71～75	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
76～80	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
81歳以上	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
不明	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
割合(%)	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1	0.0	28.6	71.4	28.6
平成24年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	9	16
割合(%)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	13	16	3
合計	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	10	4
割合(%)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	68.4	84.2	15.8
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
割合(%)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

第26表 主要火災（平成25年中）

出市発	町月日	火災種別	火元の用途	出火箇所	出火原因				死者数	負傷者数	焼損棟数			焼床面積・表面積 (㎡)	損害額 (千円)	罹災世帯数	罹災人員	備考
					(発火源・経路・着火物) 火災報告取扱要領・小分類	2502	0009	不明			全焼	半焼	部分焼					
1	射水市 1月4日	建物	住宅	居室	ストーブ	石油・ガソリンストーブ(開放式)	2502	可燃物が火源の上に転倒 落下する	41	衣類	252			641	21,263	2	5	
2	南砺市 1月11日	建物	住宅	廊下	不明	不明	0009	不明	09	不明	009			559	78,114	1	6	
3	射水市 1月13日	建物	住宅	居室	ストーブ	石油・ガソリンストーブ(開放式)	2502	不明	09	不明	009			787	20,916	6	17	
4	立山町 3月9日	建物	肉用牛生産業	一般倉庫	その他	ハンズトーチ	2221	その他	89	わら及びわら製品	256			4,399				
			倉庫															
5	上市町 4月7日	建物	住宅	置場	不明	不明	0009	不明	09	不明	009			223	35,428	1	7	

第26表 主要火災（平成25年中）

出市発	町月日生	火災種別	火元の用途	出火箇所	出火原因			死者数	負傷者数	焼損棟数			焼床・表面積 (㎡)	損害額 (千円)	罹災世帯数	罹災人員	備考
					1105 本来の用途以外の不適の用に用いる	66 ふとん、座ぶとん、寝具	253			全焼	半焼	部分焼					
6	雷山市	建物	住宅	居室	電気がたつ	1105	66	253	2	3	1	453	13,447	3	8		
7	黒部市	建物	段ボール箱製造業 工場	出火箇所不明	不明	0009	09	009	1	4	3	3,215	45,833	1			
8	小矢部市	建物	倉庫、納屋、林場、置場	作業場、工場	ストーブ	3202	45	299	4	1	3	310	24,455	1	6		
9	氷見市	建物		更衣室	不明	0009	09	009	1	1		371	28,784	3	6		
10	黒部市	建物	一般食堂 店舗(飲食店舗)、待合	台所	不明	0009	09	009	2			700	13,190	2	2		

第26表 主要火災（平成25年中）

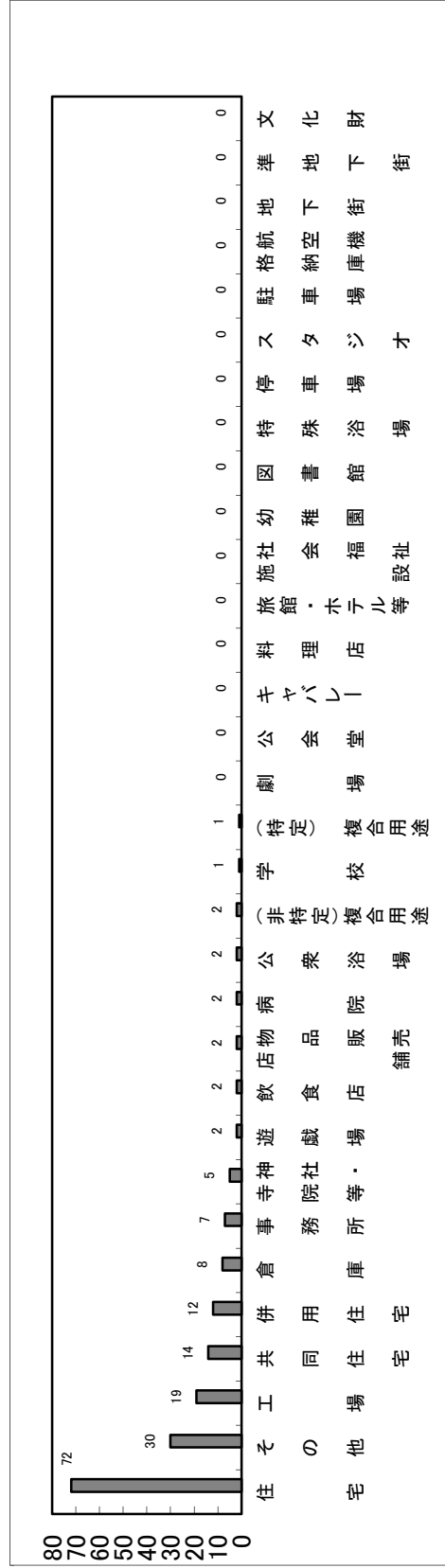
出市発	町月日	火災種別	火元の用途	出火箇所	出火原因		死者数	負傷者数	焼損棟数			焼床面積・表面積(㎡)	損害額(千円)	罹災世帯数	罹災人員	備考
					(発火源・経路・着火物) 火災報告取扱要領:小分類	不明			不明	不明	全焼					
11	魚津市 11月25日	建物	住宅	居室	不明	不明	1		16	4	2	1	176,498	13	30	
					不明	0009	不明	009							3,259	
12	小矢部市 11月26日	建物	寺院、仏教教会 社務所、寺院、教会、塾、教授所、仮眠所	居室	ストーブ	不明			1	1	1		10,180	1	2	
					電気ストーブ・火鉢(開放式)	1102	輻射を受けて発火する	35	ふとん、座ぶとん、寝具	253				484		
13	高岡市 11月28日	建物	住宅	居室	ストーブ	不明			1	3			30,193	3	9	
					石油・ガソリンストーブ(開放式)	2502	可燃物が火源の上に転倒落下する	41	衣類	252			391			
14	小矢部市 12月23日	建物	養鶏業 養畜舎、養鶏舎、温室、むろ	養畜舎	配線器具	不明				1	2		3,477			
					プラグ	1605	スパークする	15	粉塵	288			893			

(損害額30,000千円以上又は焼損床面積300㎡以上)

第27表 建物火災の用途別出火件数（平成25年）

用途 年月	建物（計）	住宅	併用住宅	共同住宅	劇場	公会堂	キャバレー	遊技場	料理店	飲食店	店舗 物品販売 舗等	ホテル 旅館・ 等	病院	福祉 施設	幼稚園	学校	図書館	特殊 浴場	公衆 浴場	停車場	寺院 等	工場	スタジ オ	駐車 場	格納 庫	倉庫	事務所	複合 用途 （特 定）	複合 用途 （非 特 定）	地下 街	準地下 街	文化 財	その他
平成25年	181	72	12	14	0	0	0	2	0	2	2	2	2	0	0	1	0	0	0	2	0	5	19	0	0	0	8	7	1	2	0	0	30
平成24年	156	69	3	10	0	0	1	0	0	3	2	2	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	26	0	0	3	9	6	1	0	0	0	20
平成23年	143	79	7	5	0	0	0	1	1	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16	0	0	1	2	2	2	0	0	0	23	
平成22年	160	74	5	6	0	0	0	0	0	4	1	2	0	2	0	0	0	0	0	1	0	2	19	0	1	3	4	8	4	0	0	24	
平成21年	154	77	8	7	0	0	0	2	1	5	2	0	0	2	0	1	0	0	0	0	0	12	0	0	1	5	8	1	0	0	0	20	
平成20年	166	78	11	17	0	0	0	1	0	3	1	0	0	1	0	2	0	0	0	1	0	15	0	0	4	5	5	0	1	0	0	19	

図-12 建物火災の用途別出火件数（平成25年）









第29表 富山県における過去の大火記録(戦後)

焼損面積3,000㎡以上

出火年月日	発生時刻 鎮火時刻	出火場所	出火原因	気象状況			焼損棟数				り災世帯数			り災人員	焼損面積 (㎡)	損害額 (千円)	死傷者	
				風向	風速	湿度	計	全	半	部	ば	や	計				全	半
S24.5.1	13:30 15:10	高岡市戸出 金三製材(株)	たばこ	SW	10.0m/s	-	82	76	6	-	-	-	-	-	3,284	30,000		
S24.10.10	18:30 21:00	砺波市鷹栖 出町高校	電熱器の切忘れ		0m/s	-	5	5							3,099	24,000		
S25.11.4	4:30 6:00	魚津市 大町小学校	火消壺の不始末	WSW	3.4m/s	68%	22	18	4	-	12	9	3	64	5,815	24,203		
S26.2.18	21:30 0:30	富山市石金 松井鉄工所	こたつ	WSW	7.4m/s	81%	8	8			19			68	20,559	106,360		3
S26.2.22	8:30 11:00	上新川郡 農業 奥野正義 太田野町大久保	いろり	SW	16.0m/s	45%	99	97	2	-	28				6,953	49,188		13
S26.11.21	3:00 5:00	中新川郡立山町 丸福八百屋	こたつ	SW	2.8m/s	79%	18	14	4	-	25	21	4		3,587	28,528		3
S27.2.1	23:10 2:30	富山市石金 不二越工業所	電熱器の放置	SSW	2.2m/s	89%	1	1							4,277	22,000		3
S27.4.17	17:00 19:30	黒都市生地 魚業 経塚秀一	子供の火遊び	S	4.0m/s	33%	85	65	20	-	60	45	15		7,013	25,000		56
S28.4.29	11:40 13:00	高岡市渡り 土木採取 川辺宗一	"	SW	6.0m/s	32%	58	53	5	-	61	55	6		4,254	16,850		
S28.5.25	16:30 17:40	魚津市吉島 泉立魚津高校	マツチ	W	11.7m/s	22%	3	2	1	-	1				4,557	31,420		4
S28.6.17	0:40 4:50	下新川郡朝日町 農業 谷口芳江	子供の火遊び	N	3.0m/s	55%	47	45	2	-	32	30	2		3,551	11,550		2
S29.4.7	8:40 11:40	西砺波郡福光町 大平木工(株)	電灯のスパーク	NNE	4.0m/s	90%	10	9	1	-	2			7	3,643	19,430		1
S29.4.10	11:08 13:30	高岡市木津 高岡農協病院	煙突の火の粉	NNE	5.9m/s	55%	9	6	3	-	1			321	5,947	81,070		10
S29.9.26	10:44 13:10	黒都市三田市 松田製パン店	"	SW	15.0m/s	58%	164	148	12	4	127	116	11		14,708	142,899	1	23
S31.9.10	19:45 2:10	魚津市真成寺町 岡本長次郎	不明	SW	9.3m/s	53%	1,677	1,663	7	7	1,597	1,593	4		175,967	1,590,140	5	170
S33.5.31	10:35 14:30	西砺波郡 福園町沢川	こんろ	WSW	4.0m/s	38%	41	40	1	-	20	18	2		4,026	29,406	1	
S36.12.13	1:55 4:40	中新川郡 町立 雄山中学校	不明	S	8.0m/s	52%	19	19			15			71	6,926	74,624		3
S37.3.10	0:40 4:00	東砺波郡 大建木材工業(株)	煙道の不完全	ESE	1.5m/s	70%	7	5	1	1					3,427	54,100		2
S46.5.23	22:10 23:30	富山市太郎丸 泉立富山高校	不明	SSE	7.0m/s	70%	19	1	1	17	13			42	5,621	29,014		7
S47.2.17	1:25 4:04	富山市総曲輪 てんぷら料理店	都市ガスストーブの輻射		0m/s	65%	24	13	4	7	8	4	2	28	4,279	148,241		7
S47.7.20	3:50 6:00	氷見市北大町 市立北部中学校	不明	NE	2.0m/s	90%	2	2			1			3	4,255	64,104		3
S50.7.29	23:05 1:40	東砺波郡 井波町役場	たばこ		0m/s	85%	1	1							5,570	153,272		7
S54.4.11	15:47 21:05	西砺波郡福光町 瀬川製材所	不明	W	6.0m/s	37%	122	89	27	6	57	42	15	242	14,214	1,209,100		41
S55.10.17	4:00 5:22	黒都市吉田 吉田工業(株)生地工場	屋内線絶縁劣化		0m/s	90%	1		1						5,442	757,338		
S57.11.18	0:00 1:56	東砺波郡 庄川温泉観光ホテル(株)	不明	ESE	3.0m/s	80%	1		1		5			14	3,980	472,780	2	8
H3.9.28	1:07 6:54	小矢部市藤森 水上建設	焼却火	SSW	17.0m/s	38%	35	29		6	15	14	1	66	4,601	130,004		
H25.5.3	23:10 7:01	黒都市天神新 黒部紙業㈱	不明	SSE	2.0m/s	80%	1	1							3,215	45,833		
H25.11.25	1:30 7:06	魚津市本町 小濱むつ子	不明	SSE	2.0m/s	66%	23	16	4	2	13	7	4	30	3,259	176,498	1	

※建物の焼損程度に「ばや」が加えられたのは平成7年1月1日以降

## 第 8 章 危 険 物 規 制

### 1. 危険物施設の現況

#### (1) 危険物の規制

危険物の規制事務は、平成26年3月31日現在、消防本部・署設置の4市1町3組合の区域に設置される施設については市町村長が所管し、2以上の行政区域にわたって設置される施設については県知事が所管している。

#### (2) 危険物施設数

危険物施設数の推移は、第1表のとおりである。

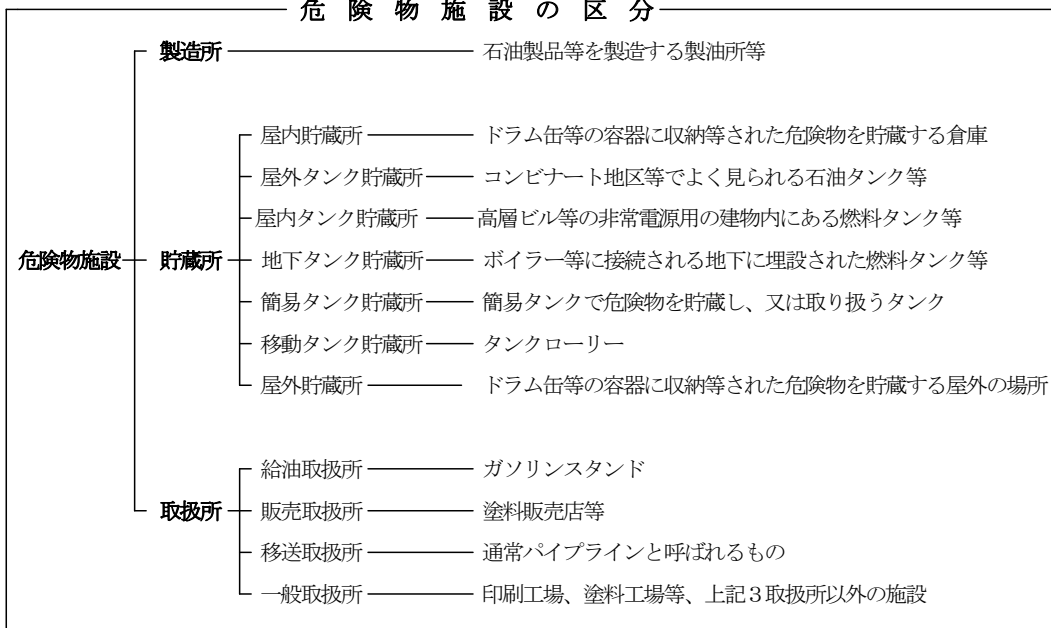
また、平成26年3月31日現在の危険物施設数は、第2表から第6表のとおりである。

### 第1表 危険物施設数の推移

(各年度とも年度末(3月31日)現在)

施 設 \ 年 度	2 0	2 1	2 2	2 3	2 4	2 5
製 造 所	63	60	62	64	65	64
貯 蔵 所	5,579	5,464	5,366	5,242	5,134	5,044
取 扱 所	1,887	1,859	1,831	1,823	1,794	1,767
総 計	7,529	7,383	7,259	7,129	6,993	6,875
対前年増加率(%)	-2.0	-1.9	-1.7	-1.8	-1.9	-1.7

#### — 危険物施設の区分 —



第2表 危険物規制対象施設数一覧表

(平成26年3月31日現在)

区分 市町村名	合計	製造所	貯蔵所							取扱所					事業所数		
			小計	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	小計	給油取扱所	第1種販売取扱所	第2種販売取扱所		移送取扱所	一般取扱所
県計	6,875	64	5,044	925	1,134	176	1,585	25	1,091	108	1,767	774	7	3	9	974	3,266
富山市	2,329	24	1,684	319	393	43	561	10	328	30	621	263	5	2	5	346	1,139
高岡市	1,182	18	896	197	252	19	204		205	19	268	115			2	151	443
射水市	676	9	467	72	135	13	111	2	124	10	200	98	1	1	100	303	
富山県東部消防組合	715	10	510	89	153	14	130	3	115	6	195	76		1		118	282
氷見市	235		184	49	23	16	53	2	38	3	51	26			25	154	
新川地域	607	2	434	74	63	38	153		86	20	171	67	1		103	278	
砺波地域消防組合	944	1	728	110	100	20	319	7	163	9	215	110			105	571	
立山町	186		141	15	15	13	54	1	32	11	45	19			26	95	
本部設置計	6,874	64	5,044	925	1,134	176	1,585	25	1,091	108	1,766	774	7	3	8	974	3,265
本部未設置計	1										1				1		1
前年度末県計	6,993	65	5,134	920	1,170	172	1,636	29	1,099	108	1,794	788	7	3	9	987	3,386

注：1. 貯蔵所及び取扱所の区分は政令の区分による。(以下の表において同様)  
 2. 本表には、設置を許可したもので完成検査済証を交付した危険物施設のうち、廃止届を受理したものを除いた数を記載した。(以下の表において同様)  
 3. 市町村名の項目中「本部」とは、消防本部をさす。  
 4. 2以上の行政庁の区域にわたる施設は、本部未設置に含めた。(以下の表において同様)

第3表 数量別危険物製造所等数（完成検査済証交付施設）

（平成26年3月31日現在）

製造所等の別 数量の別	合計		貯蔵所								取扱所					
	製造所	小計	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	小計	給油取扱所	第1種売取取扱所	第2種売取取扱所	移送取扱所	一般取扱所	
総計	計	64	925	1,134	176	1,585	25	1,091	108	1,767	774	7	3	9	974	
	A地区	64	925	1,134	176	1,585	25	1,091	108	1,766	774	7	3	8	974	
	B地区	1								1				1		
5倍以下	計	3	446	206	124	902	24	852	62	466	50	5			411	
	A地区	3	446	206	124	902	24	852	62	466	50	5			411	
5倍を超え 10倍以下	計	12	218	169	34	412	1	44	30	331	82	1			248	
	A地区	12	218	169	34	412	1	44	30	331	82	1			248	
10倍を超え 50倍以下	計	23	154	363	18	211		45	16	420	209	1	3		207	
	A地区	23	154	363	18	211		45	16	420	209	1	3		207	
50倍を超え 100倍以下	計	9	50	154		41		118		110	62				48	
	A地区	9	50	154		41		118		110	62				48	
100倍を超え 150倍以下	計	5	29	42		11		18		95	81				14	
	A地区	5	29	42		11		18		95	81				14	
150倍を超え 200倍以下	計	1	8	34		4		6		112	105				7	
	A地区	1	8	34		4		6		112	105				7	
200倍を超え 1,000倍以下	計	10	11	83		4		7		208	185			1	22	
	A地区	10	11	83		4		7		208	185			1	22	
1,000倍を超え 5,000倍以下	計	1	6	40				1		16				2	14	
	A地区	1	6	40				1		16				2	14	
5,000倍を超え 10,000倍以下	計			12						1					1	
	A地区			12						1					1	
10,000倍 を超えるもの	計		34	31						8				6	2	
	A地区		34	31						7				5	2	
	B地区	1								1				1		

注：1. 数量の別の欄は、製造所等で貯蔵し又は取り扱う危険物の最大数量（許可数量）を、指定数量の倍数によって表したものである。  
 2. A地区とは、消防本部及び消防署の設置市町村をいい、B地区とは、消防本部及び消防署の未設置市町村（2以上の許可行政庁の区域にわたるものを含む。）をいう。（以下の表において同様）

第4表 類別別危険物製造所等数（完成検査済証交付施設）

（平成26年3月31日現在）

製造所等の別 類別	合計	製造所	貯蔵所						取扱所									
			小計	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	小計	給油取扱所	第1種販売取扱所	第2種販売取扱所	移送取扱所	一般取扱所		
総計	計	64	5,044	925	1,134	176	1,585	25	1,091	108	1,767	774	7	3	9	974		
	A地区	64	5,044	925	1,134	176	1,585	25	1,091	108	1,766	774	7	3	8	974		
	B地区	1									1				1			
単独	第1類	計	4	7								4					4	
		A地区	4	7								4						4
	第2類	計	2	18	9	4				4	1							
		A地区	2	18	9	4				4	1							
		B地区																
		計	28	26	10	2				14		2						2
第3類	A地区		26	10	2				14		2						2	
	B地区																	
第4類	計	42	4,917	845	1,117	176	1,585	25	1,062	107	1,703	774	7	3	9	910		
	A地区	42	4,917	845	1,117	176	1,585	25	1,062	107	1,702	774	7	3	8	910		
	B地区	1									1				1			
第5類	計	7	6	6							1					1		
	A地区	7	6	6							1					1		
	B地区																	
第6類	計	30	22	11					11		6					6		
	A地区	30	22	11					11		6					6		
	B地区																	
混在	計	113	48	48							51					51		
	A地区	113	48	48							51					51		
	B地区																	

注：単独とは、類を同じくする危険物のみを貯蔵し又は取り扱っている製造所等をいい、混在とは類を異にする危険物を貯蔵し又は取り扱っている製造所等をいう。

第5表 容量別屋外タンク貯蔵所数 (危険物類別別)

(平成26年3月31日現在)

危険物の類別 タンク容量別	合計					第1類	第2類	第3類	第4類	第5類	第6類
	20年度末	1,230	0	6	2	1,211	0				0
21年度末	1,217	0	4	2	1,200	0				0	11
22年度末	1,212	0	4	2	1,195	0				0	11
23年度末	1,175	0	4	2	1,158	0				0	11
24年度末	1,170	0	4	2	1,153	0				0	11
25年度末	1,134	0	4	2	1,117	0				0	11
100KL未満	916		1	1	904						10
100KL以上	122		2		120						
500KL "	24		1	1	21						1
1,000KL "	38				38						
5,000KL "	7				7						
10,000KL "	23				23						
50,000KL "	4				4						

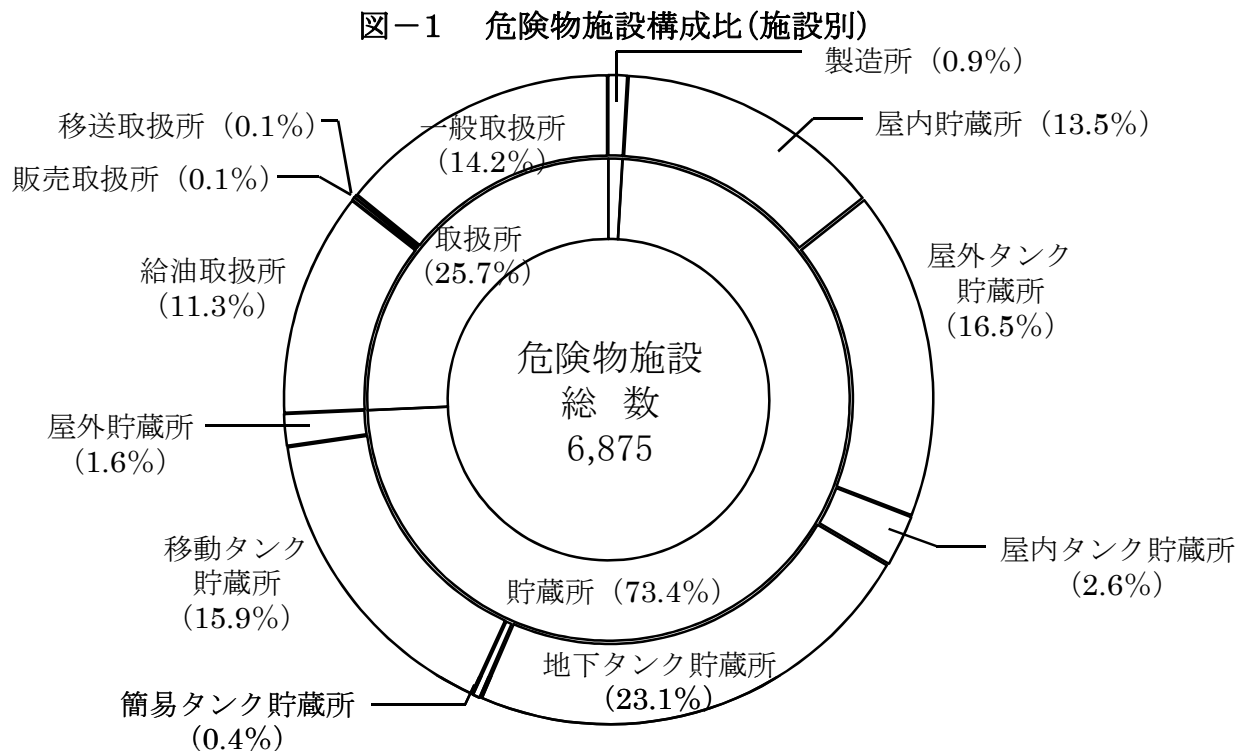
第6表 容量別屋外タンク貯蔵所数 (第4類の内訳)

(平成26年3月31日現在)

第4類の品名 タンク容量別	第1石油類			第2石油類		第3石油類		第4石油類	アルコール類	その他
	原油	ナフサ	ガソリン	灯油	軽油	重油				
20年度末	12	5	16	178	51	399	17	95	438	
21年度末	11	6	15	179	51	396	15	92	435	
22年度末	8	6	15	171	50	383	15	99	448	
23年度末	8	9	15	170	54	367	15	93	427	
24年度末	8	11	14	168	53	359	15	97	428	
25年度末	8	10	16	162	54	345	16	97	409	
100KL未満	1	2	4	130	36	264	15	92	360	
500KL "				25	7	39	1	5	43	
1,000KL "		3	4		3	9			2	
5,000KL "		3	6	4	7	14			4	
10,000KL "		1	2	1	1	2				
50,000KL "	3	1		2		17				
100,000KL "	4									

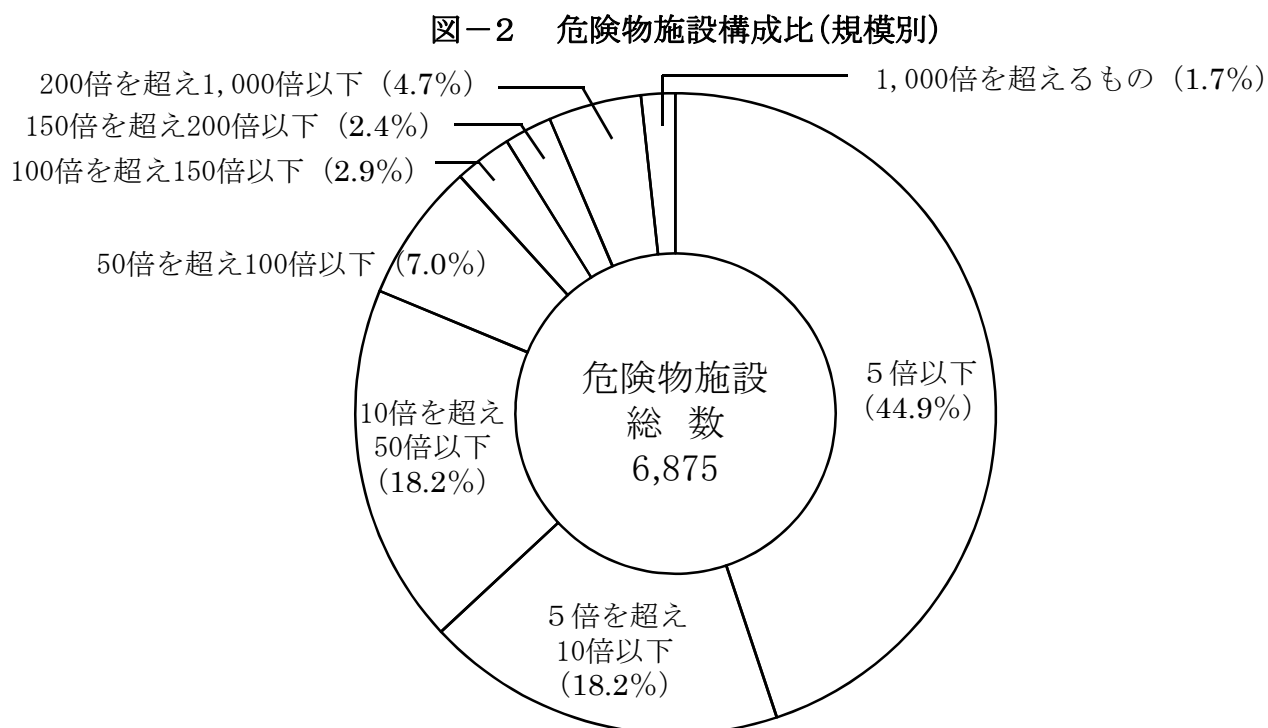
(3) 危険物施設の区分構成

平成26年3月31日現在の危険物施設区分毎の構成比は図-1のとおりで、製造所0.9%、貯蔵所73.4%、取扱所25.7%となっている。施設別で最も多いのは、地下タンク貯蔵所で23.1%を占め、次いで、屋外タンク貯蔵所16.5%、移動タンク貯蔵所15.9%、一般取扱所14.2%、屋内貯蔵所13.5%、屋内タンク貯蔵所13.5%、給油取扱所11.3%の順となっている。



(4) 危険物施設の規模別構成

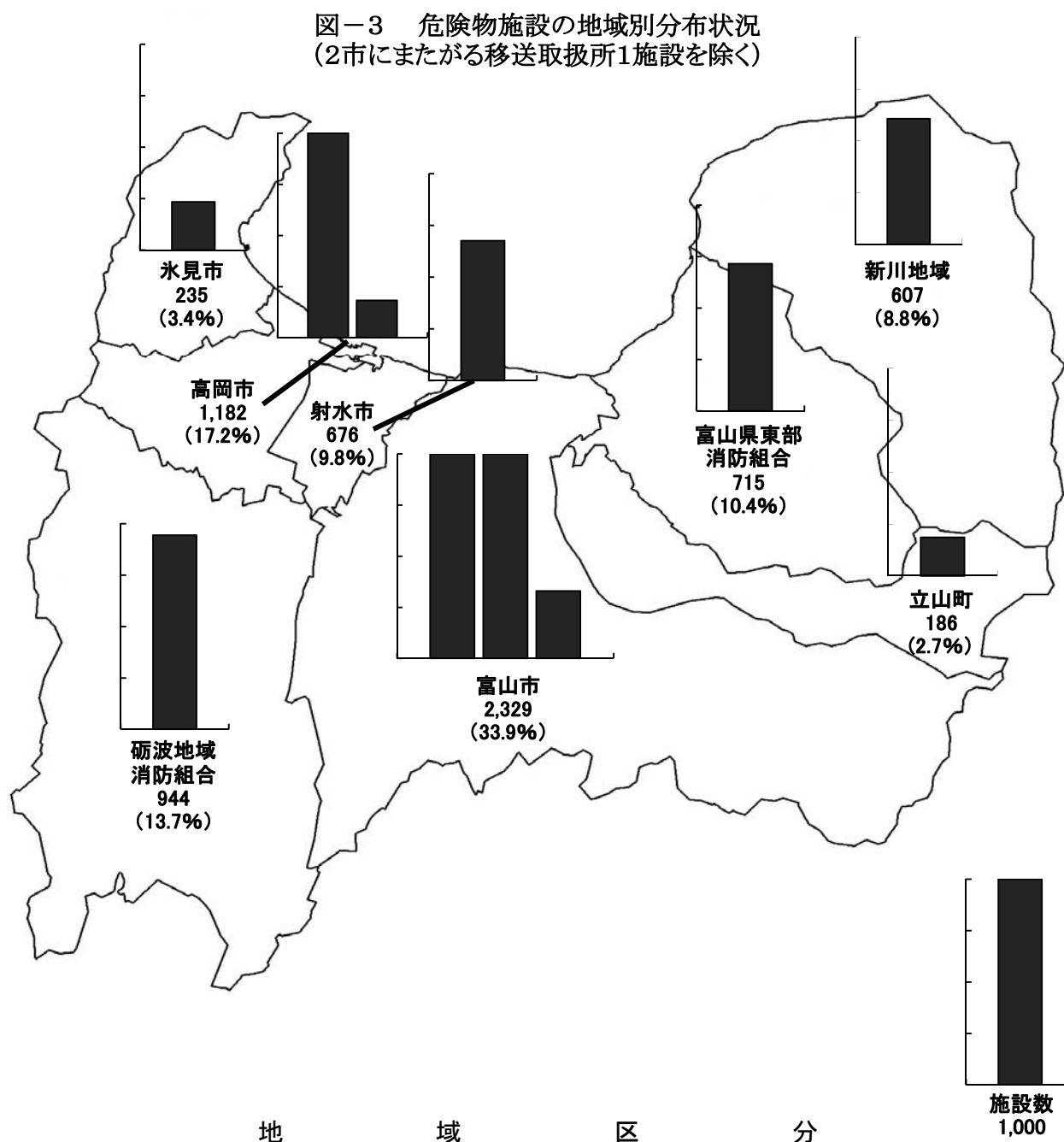
平成26年3月31日現在の危険物施設の規模別構成比は図-2のとおりで、指定数量の倍数5倍以下の小規模施設が全体の44.9%を占めている。





(5) 地域別分布状況

平成26年3月31日現在の危険物施設の消防本部（局）別分布状況は図－3のとおりである。富山・高岡両市で全体の51.1%を占めている。



富山市	富山市
高岡市	高岡市
射水市	射水市
富山県東部消防組合	魚津市、滑川市、上市町、舟橋村
氷見市	氷見市
新川地域	黒部市、入善町、朝日町
砺波地域消防組合	砺波市、南砺市、小矢部市
立山町	立山町

## 2. 危険物施設の自主保安

消防法では、一定規模以上の事業所について、その自主保安体制を確立するため、危険物保安統括管理者を選任しなければならない事業所、自衛消防組織を設置しなければならない事業所等が定められており、その状況は第7表のとおりである。

第7表 危険物保安統括管理者等の選任、設置事業所数

(平成26年3月31日現在)

市町村等の別		危険物 保安統括管理者	危険物施設 保安員	予防規程	自衛消防組織
総 数		5	32	584	3
消防本部 設置 市町村	4市	4	26	389	3
	3組合	0	5	182	0
	1町	0	0	12	0
	小 計	4	31	583	3
2以上の許可行政庁の 区域にわたるもの		1	1	1	0

注：複数項目に該当する場合は、重複して掲載した。

## 3. 危険物施設の保安検査

消防法第14条の3の規定により、移送取扱所又は屋外タンク貯蔵所で一定規模以上のものは、一定期間ごとに保安検査を受けなければならないこととされているが、平成25年度における実施状況は第8表のとおりである。

第8表 危険物施設の保安検査実施状況

区 分	実施行政庁	検査対象施設数	25年度実施数
特定移送取扱所	富山市	1	1
	県	1	1
特定屋外タンク貯蔵所	富山市	20	3
	射水市	7	0

## 4. 危険物施設への立入検査

消防法第16条の3の2又は第16条の5の規定により、危険物施設の位置、構造、設備の基準及び貯蔵・取扱いの基準が守られているかについて、立入検査を実施しているが、平成25年度の実施状況は次のとおりである。

施 設 総 数	6,875
検 査 施 設 数	4,427
延 検 査 回 数	4,702

また、移動タンク貯蔵所について、平成25年11月に、常置場所等での立入検査（移動タンク貯蔵所584台）及び走行中車両に対する路上立入検査（移動タンク貯蔵所37台、危険物運搬車両11台）を実施した結果、不適合車両への指導件数は、常置場所等では移動タンク貯蔵所107件、走行中の車両では移動タンク貯蔵所4件、危険物運搬車両2件であった。

## 5. 危険物施設等の事故

平成 25 年における事故の発生件数は 12 件であり、その概要は第 9 表のとおりである。  
また、火災・流出事故件数及び事故の発生原因については、第 10 表及び第 11 表のとおりである。

### 第 9 表 危険物製造所等における事故

( 自 平成 25 年 1 月 1 日 ～ 至 同年 12 月 31 日 )

発生日 (覚知日)	発生場所 (事故種別)	製造所等 の区分等	危険物の名称 及び種類等	死傷 者数	事故の概要
平成 25 年 1 月 3 日	南砺市内 (破損)	給油取扱所	第 4 類 第 2 石油類 灯油	0	公道で乗用車同士の衝突事故が発生し、事故の反動で 1 台の乗用車が給油取扱所内に侵入し、固定注油設備に衝突し、破損したものの。
平成 25 年 3 月 30 日	富山市内 (流出)	移動タンク 貯蔵所	第 4 類 第 2 石油類 軽油	0	給油取扱所の駐車場に駐車していた移動タンク貯蔵所のホースリールの継手部分のゴムホースが経年劣化により破損し、軽油約 2 リットルが流出したものの。
平成 25 年 4 月 2 日	高岡市内 (火災)	一般取扱所	第 4 類 第 1 石油類 テトラヒドロラン 等	0	危険物貯蔵タンクへ原料を投入する際に発生した静電気火花が、可燃性蒸気に引火し、原料投入用のシュートの一部が溶融したものの。
平成 25 年 6 月 24 日	富山市内 (破損)	給油取扱所	第 4 類 第 1 石油類 ガソリン 等	0	車両が停車していた軽自動車に衝突し、衝突された軽自動車が固定給油設備に接触、破損したものの。
平成 25 年 7 月 31 日	射水市内 (火災)	一般取扱所	第 4 類 第 3 石油類 みがき油	0	研磨機の中に蓄積していたみがき油が浸透した布くずが、蓄熱により自然発火し、研磨機の一部を焼損したものの。
平成 25 年 8 月 3 日	射水市内 (火災)	一般取扱所	第 4 類 第 4 石油類 油圧作動油	0	機器の劣化により霧状に噴出した油圧作動油が、高温の電熱器に触れて発火し、外壁、天井に延焼したものの。

発生日 (覚知日)	発生場所 (事故種別)	製造所等 の区分等	危険物の名称 及び種類等	死傷 者数	事故の概要
平成 25 年 8 月 10 日	高岡市内 (火災)	一般取扱所	第 2 類 可燃性固体 硫黄	0	排ガス配管内に堆積した鉄錆を含む硫黄が、摩擦により発熱、発火し、配管等の一部が焼損、熔融したもの。
平成 25 年 8 月 23 日	射水市内 (流出)	屋外タンク 貯蔵所	第 4 類 第 3 石油類 重油	0	屋外タンク貯蔵所からの送油配管が腐食劣化により破損し、重油 1 リットルが流出したもの。
平成 25 年 10 月 7 日	富山市内 (流出)	一般取扱所	第 4 類 第 1 石油類 アセトン等の 混合物	0	ギアポンプと危険物配管の接続部が破損し、危険物である混合物約 50 リットルが流出したもの。
平成 25 年 11 月 7 日	富山市内 (流出)	屋外タンク 貯蔵所	第 4 類 第 3 石油類 重油	0	屋外タンク貯蔵所からの送油配管が腐食劣化により破損し、重油約 740 リットルが流出したもの。
平成 25 年 11 月 13 日	富山市内 (火災)	一般取扱所	(フォークリフト)	0	工場内で使用していたフォークリフトのエンジンを始動した際、当該エンジンルームから出火したもの。
平成 25 年 12 月 20 日	高岡市内 (流出)	移送取扱所	第 4 類 第 3 石油類 重油	0	屋外タンク貯蔵所へ送油を開始した際、移送取扱所配管立ち上がり部のフランジ接合部から重油約 1 リットルが流出したもの。

第 10 表 危険物施設等における火災・流出事故件数 (平成 21 年～平成 25 年)

年	計	火災 流出 その他	製造所	貯蔵所			取扱所			運搬中	無許可	その他
				移動 タンク 貯蔵所	屋外 タンク 貯蔵所	その他	給油 取扱所	一般 取扱所	その他			
21	5 (1)	3 (1)					1	2 (1)				
		2 (0)	1	1								
22	18 (1)	3 (1)						3 (1)				
		15 (0)	1	2	4	4	2	2				
23	19 (0)	3 (0)						3				
		16 (0)		3	2	1	7	1	2			
24	14 (0)	5 (0)	2		1			2				
		9 (0)			1	3	1	4				
25	12 (0)	5 (0)						5				
		7 (0)		1	2		2	1	1			
合計	68 (2)	19 (2)	2 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	1 (0)	15 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
		49 (0)	2 (0)	7 (0)	9 (0)	8 (0)	12 (0)	8 (0)	3 (0)	0 (0)	0 (0)	

注：各年 1 月 1 日から 12 月 31 日までにおける発生件数であり、表中の( )内の数値は死傷者数である。

第 11 表 危険物施設等における事故の発生原因 (平成 21 年～平成 25 年)

事故発生原因	21 年			22 年			23 年			24 年			25 年			計			
	火災	流出	その他	火災	流出	その他	火災	流出	その他	火災	流出	その他	火災	流出	その他	火災	流出	その他	
人的要因	誤操作															0	0	0	
	確認不十分	1		1		1	1		2		1			1		2	4	2	
	監視不十分	1	1		1	1		1	1		1					4	3	0	
	管理不十分	1			2	1		2	1		3	1		1	2		9	5	0
	不作為															0	0	0	
	小計	3	1	1	3	3	1	3	4	0	5	1	0	1	3	0	15	12	2
物的要因	腐食等劣化					7			2		1		2	2		2	12	0	
	破損					1			2	2		4				0	7	2	
	故障					1										0	1	0	
	設計不良					1			1			3				0	5	0	
	小計	0	0	0	0	10	0	0	5	2	0	8	0	2	2	0	2	25	2
他要因	交通事故					1		2	3						2	0	2	6	
	不明・その他												2			2	0	0	
	小計	0	0	0	0	0	1	0	2	3	0	0	0	2	0	2	2	6	
合計	3	1	1	3	13	2	3	11	5	5	9	0	5	5	2	19	39	10	

## 6. 危険物取扱者

### (1) 危険物取扱者試験

危険物取扱者試験は、消防法第13条の3の規定により、危険物の取扱作業の保安に関して必要な知識及び技能について行うもので、平成25年度の実施状況は第12表のとおりである。

また、昭和35年以降における危険物取扱者免状の交付状況は、第13表のとおりである。

### (2) 危険物取扱者保安講習

危険物製造所等において危険物の取扱作業に従事する危険物取扱者は、消防法第13条の23の規定により、定期的に都道府県知事が行う講習を受けなければならないこととなっているが、平成25年度の実施状況は、第14表のとおりである。

**第12表 危険物取扱者試験の実施状況**

(平成25年度：6月15日、6月16日、6月23日、6月30日、10月12日、10月13日  
10月20日、10月26日、2月8日、2月9日、2月16日 11回実施)

試験区分 受験者数等	合計	甲種	乙種							丙種
			小計	第1類	第2類	第3類	第4類	第5類	第6類	
受験申請者数(人)	8,575	638	6,741	450	342	331	4,779	354	485	1,196
受験者数(人)	8,077	583	6,336	437	333	320	4,428	345	473	1,158
合格者数(人)	3,518	174	2,610	293	234	219	1,312	253	299	734
合格率(%)	43.6	29.8	41.2	67.0	70.3	68.4	29.6	73.3	63.2	63.4

**第13表 危険物取扱者免状の交付状況**

区分	合計	甲種	乙種							丙種
			小計	第1類	第2類	第3類	第4類	第5類	第6類	
平成25年度(人)	3,434	175	2,571	289	232	218	1,282	252	298	688
昭和35年度から平成25年度 までの累計(人)	137,974	5,264	94,769	6,194	5,452	6,098	64,477	4,995	7,553	37,941

**第14表 危険物取扱者の保安に関する講習の実施状況**

会場	講習年月日	講習区分ごとの受講者数			
		一般 (その他施設)	給油取扱所	コンビナート	計
富山会場	平成25年7月9日、10日	356	105	—	461
	平成25年11月19日、20日	490	88	—	578
	平成26年2月6日、7日	250	80	—	330
高岡会場	平成25年7月2日、3日	243	64	—	307
	平成25年11月6日、7日	180	43	—	223
	平成26年2月4日、5日	161	38	—	199
射水会場	平成25年7月12日	59	51	—	110
	平成25年7月18日、22日	—	—	96	96
魚津会場	平成25年10月29日、30日	239	44	—	283
黒部会場	平成25年7月17日	176	36	—	212
砺波会場	平成25年11月13日	50	33	—	83
南砺会場	平成25年7月4日	69	43	—	112
計		2,273	625	96	2,994

# 第9章 救急・救助業務

救急業務とは、火災、その他の災害、又は野外、公衆の出入りする場所、若しくは多数の者の出入りする場所において生じた事故、又はこれに準ずる事故その他の事由により緊急に搬送の必要がある傷病者を救急隊によって医療機関、その他の場所へ搬送する業務である。

救助業務とは、広く一般の災害事象により要救護者の生命又は身体に現実の危険が及んでいる事故にあたり、消防機関が要救護者の危険を排除し、安全な場所に救出する業務である。

(なお、この章で示す表は端数処理の関係で構成比等の合計が100.0%にならないものがある。)

## 1. 救急業務実施体制

平成26年4月1日現在における救急業務実施体制は第1表のとおりである。

第1表 救急業務実施体制

(平成26年4月1日現在)

区分	救急自動車数 ※1				救急隊数	救急隊員等数					救急救命士有資格者数※6															
	計	1年未満	1年以上5年未満	5年以上		高規格救急自動車	計	うち救命士運用	救急隊員計※2	専任※3	兼任(A)※4	兼任(B)※5	計	従事※7	救急隊員として認め	気管挿管・薬剤投与	気管挿管のみ認定	薬剤投与のみ認定	気管挿管・薬剤投与未認定	救急隊員として認め	気管挿管・薬剤投与のみ認定	薬剤投与のみ認定	気管挿管・薬剤投与未認定	運用救急救命士 ※9		
消防(局)本部名																										
富山市	19 (3)	2	6	11 (3)	19	16	16	215	16	199	3	99	79	37	27	6	9	20	7	9		4		74		
高岡市	7 (1)	1	3	3 (1)	7	6	6	48	40	8	33	49	35	16	3	4	12	14	1	6		7		35		
氷見市	3 (1)	1		2 (1)	3	2	2	36	16	20		16	12	4	3		5	4	1	1		2		11		
射水市	5		1	4	5	5	5	33		33	52	33	33	14	4	5	10							21		
立山町	3	1	1	1	2	2	2	25		25	6	13	10	9			1	3		2		1		10		
砺波地域消防組合	12 (1)		3	9 (1)	11	11	11	170		170		47	39	6	5	16	12	8		1	1	6		38		
富山県東部消防組合	7 (1)		2	5 (1)	6	6	6	76	9	67	9	32	28	25	3			4	2			2		28		
新川地域	8 (1)	1	3	4 (1)	8	7	7	92		92		39	31	23	6		2	8	3	5				31		
合計	64 (8)	6	19	39 (8)	61	55	55	695	81	614	103	328	267	134	51	31	51	61	14	24	1	22		248		

※1 ( )内数値は、非常用救急自動車数

※2 救急自動車に乗車する救急隊員資格者のうち、消防庁の統計に合わせて専任・兼任(A)のみ集計に含めた数値  
(救急自動車に乗車しない救急隊員資格者(例:消防本部総務課勤務)及び兼任(B)は除く)

※3 専任の救急隊員として辞令の交付を受けているもの及び職務命令により専ら救急業務に従事している者

※4 救急隊員としての辞令の交付は受けているが、ポンプ自動車等の消防用自動車と乗換運用している者(兼任辞令)

※5 専任及び兼任(A)の者が休日等の時、代替として救急業務に従事する者

※6 平成26年4月1日現在で、救急救命士の資格を有する消防職員等をいう

(平成26年3月9日「第37回救急救命士国家試験」【合格発表:平成26年3月31日】に合格した者を含む)

※7 救急隊員として従事する救急救命士有資格者をいう。(専任、兼任(A)として活動する救急救命士有資格者)

(病院実習の未修了等の理由で救急救命士としてではなく、救急隊員として従事する救急救命士有資格者も含む)

※8 救急隊員として従事しない救急救命士有資格者(兼任(B)等)をいう。(例:消防本部総務課勤務)

※9 救急隊員として従事する救急救命士有資格者のうち、救急救命士として運用している者

(病院実習の未修了等の理由で救急救命士としてではなく、救急隊員資格者として従事する救急救命士有資格者は除く)

## 2. 救急活動状況の概要（平成25年）

### (1) 事故種別救急出場件数

平成25年中の県内における救急出場件数は 38,422件で、前年の 37,876件に比べて546件(1.4%)の増加となった。これは、救急車が1日平均 105.3件、13.7分に1回の割合で出場したことになる。  
(平成24年は1日平均103.5件、13.9分に1回の割合)

主な事故種別では、交通事故 3,465件(前年比90件増)、一般負傷 5,838件(同85件増)、急病 23,485件(同341件増)等となっている。

第2表 事故種別救急出場件数 (各年1.1～12.31までの期間中 第5表まで同じ)

区分	計	水難	交通事故	運動競技	一般負傷	急病	その他転院	左記以外
25年(A)	38,422	62	3,465	284	5,838	23,485	3,797	1,491
構成比(%)	100.0%	0.2%	9.0%	0.7%	15.2%	61.1%	9.9%	3.9%
24年(B)	37,876	89	3,375	282	5,753	23,144	3,690	1,543
構成比(%)	100.0%	0.2%	8.9%	0.7%	15.2%	61.1%	9.7%	4.1%
(A)-(B)件	546	△ 27	90	2	85	341	107	△ 52
増減率	1.4%	-30.3%	2.7%	0.7%	1.5%	1.5%	2.9%	-3.4%

### (2) 事故種別救急搬送人員

救急搬送人員は 36,387人で、前年の 35,765人に比べて622人(1.7%)の増加となった。これは、1年間で県民のおよそ30人に1人が救急隊によって搬送されたことになる。

(平成24年はおよそ31人に1人が搬送)

主な事故種別では、交通事故 3,656人(前年比33人増)、一般負傷 5,601人(同129人増)、急病 22,138人(同404人増)等となっている。

第3表 事故種別救急搬送人員

区分	計	水難	交通事故	運動競技	一般負傷	自損行為	急病	左記以外
25年(A)	36,387	26	3,656	288	5,601	290	22,138	4,388
構成比(%)	100.0%	0.1%	10.0%	0.8%	15.4%	0.8%	60.8%	12.1%
24年(B)	35,765	46	3,623	288	5,472	298	21,734	4,304
構成比(%)	100.0%	0.1%	10.1%	0.8%	15.3%	0.8%	60.8%	12.0%
(A)-(B)人	622	△ 20	33	0	129	△ 8	404	84
増減率	1.7%	-43.5%	0.9%	0.0%	2.4%	-2.7%	1.9%	2.0%

### (3) 年齢区分別救急搬送人員

年齢区分別搬送人員は、新生児90人(前年比3人減)、乳幼児1,331人(同43人増)、少年1,231人(同67人減)、成人 11,454人(同120人減)、高齢者 22,281人(同769人増)となった。

第4表 年齢区分別救急搬送人員

区分	計	新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者
25年(A)	36,387	90	1,331	1,231	11,454	22,281
構成比(%)	100.0%	0.2%	3.7%	3.4%	31.5%	61.2%
24年(B)	35,765	93	1,288	1,298	11,574	21,512
構成比(%)	100.0%	0.3%	3.6%	3.6%	32.4%	60.1%
(A)-(B)人	622	△ 3	43	△ 67	△ 120	769
増減率	1.7%	-3.2%	3.3%	-5.2%	-1.0%	3.6%

### (4) 傷病程度別救急搬送人員

傷病程度別搬送人員は、死亡470人(前年比87人減)、重症3,462人(同256人増)、中等症15,813人(同841人増)、軽症 16,639人(同381人減)、その他3人(同7人減)となった。

第5表 傷病程度別救急搬送人員

区分	計	死亡	重症	中等症	軽症	その他
25年(A)	36,387	470	3,462	15,813	16,639	3
構成比(%)	100.0%	1.3%	9.5%	43.5%	45.7%	0.0%
24年(B)	35,765	557	3,206	14,972	17,020	10
構成比(%)	100.0%	1.6%	9.0%	41.9%	47.6%	0.0%
(A)-(B)人	622	△ 87	256	841	△ 381	△ 7
増減率	1.7%	-15.6%	8.0%	5.6%	-2.2%	-70.0%



(5) 事故種別年齢区分別傷病程度別搬送人員

第6表 事故種別年齢区分別傷病程度別搬送人員

平成25年	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	計	
新生児	死亡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	重症	0	0	0	0	0	0	0	0	1	24	25	
	中等症	0	0	0	1	0	0	1	0	5	50	57	
	軽症	0	0	0	0	0	0	1	0	4	3	8	
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	計	0	0	0	1	0	0	2	0	0	10	77	90
乳幼児	死亡	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	
	重症	0	0	1	2	0	5	0	0	11	4	23	
	中等症	0	0	1	7	0	26	0	0	282	59	375	
	軽症	0	0	1	92	0	266	1	0	555	14	931	
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	計	0	0	3	101	0	297	1	0	850	77	1,331	
少年	死亡	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	
	重症	0	0	2	10	0	2	1	0	8	5	28	
	中等症	0	0	1	55	0	43	34	0	100	44	280	
	軽症	0	0	0	273	1	122	178	8	325	13	921	
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	
	計	0	0	3	338	1	165	214	9	4	435	62	1,231
成人	死亡	1	0	0	4	4	5	1	22	50	1	88	
	重症	8	0	1	75	43	52	1	48	360	160	749	
	中等症	8	3	2	335	123	41	375	21	85	2,063	3,814	
	軽症	9	0	0	1,748	155	75	773	71	69	3,771	6,803	
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	計	26	3	3	2,162	325	117	1,205	94	224	6,244	1,051	11,454
高齢者	死亡	0	0	6	12	0	62	1	12	280	6	379	
	重症	5	2	6	80	8	451	1	26	1,604	454	2,637	
	中等症	9	3	4	262	23	1,730	10	16	7,284	1,946	11,287	
	軽症	5	2	1	700	16	1,639	20	8	5,430	151	7,976	
	その他	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	2	
	計	19	7	17	1,054	47	4	3,883	32	62	14,599	2,557	22,281
合計	死亡	1	0	6	16	4	67	2	34	333	7	470	
	重症	13	2	10	167	51	510	3	74	1,984	647	3,462	
	中等症	17	6	8	660	146	84	2,166	31	104	9,734	2,857	15,813
	軽症	14	2	2	2,813	172	203	2,857	100	78	10,085	313	16,639
	その他	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0	3	
	計	45	10	26	3,656	373	288	5,601	136	290	22,138	3,824	36,387

[年齢区分]

新生児 … 生後 28日以内  
 乳幼児 … 生後 29日以上満 7歳未満  
 少年 … 満 7歳以上満 18歳未満  
 成人 … 満 18歳以上満 65歳未満  
 高齢者 … 満 65歳以上

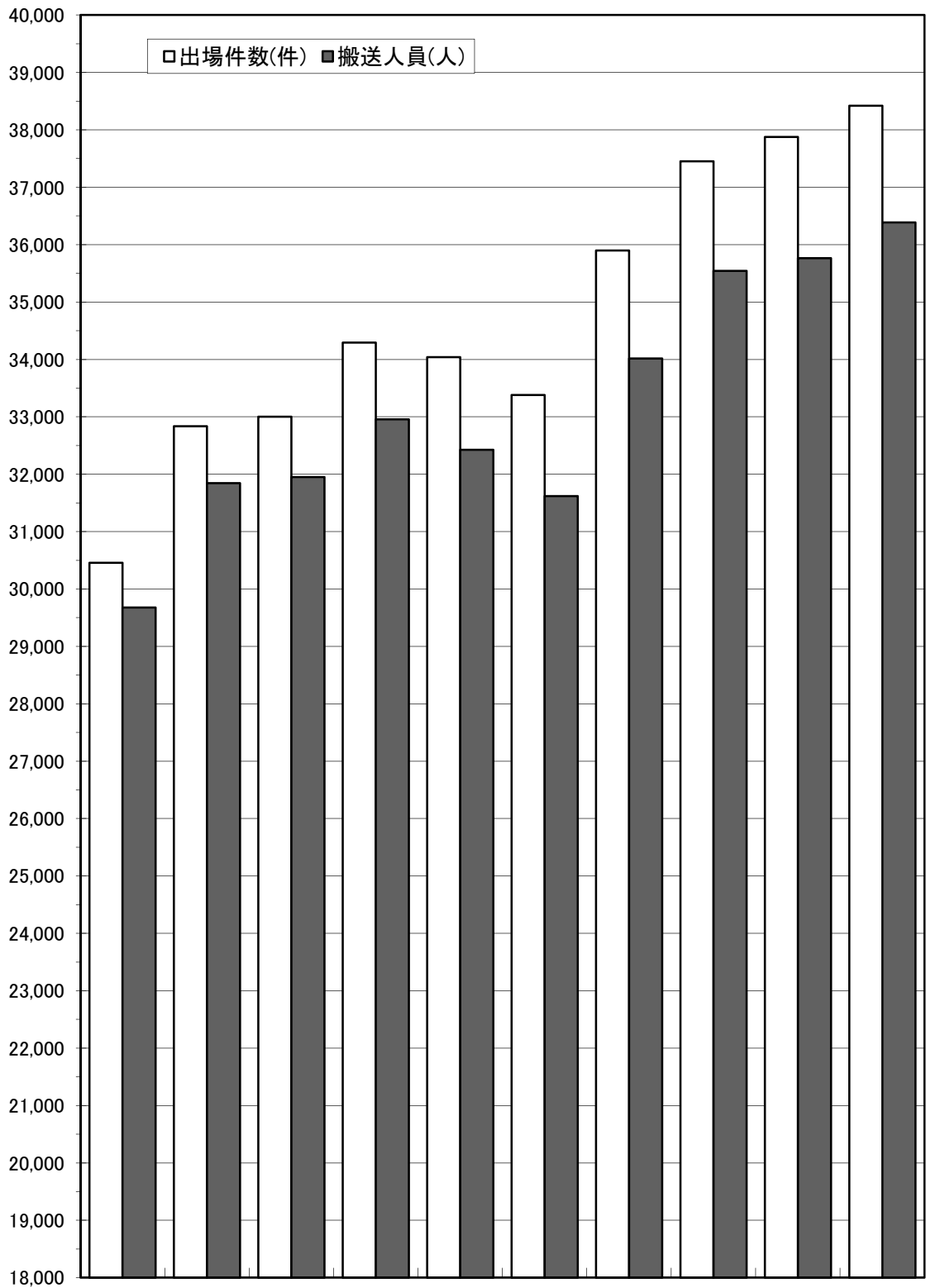
[傷病程度区分]

死亡 … 初診時において、死亡が確認されたもの  
 重症 … 傷病の程度が3週間の入院加療を必要とするもの以上のもの  
 中等症 … 傷病の程度が入院を要するもので重症に至らないもの  
 軽症 … 傷病の程度が入院加療を必要としないもの  
 その他 … 医師の診断がないもの及び搬送先がその他の場所へ搬送したもの

図-1 救急出場件数及び救急搬送人員の推移

(単位: 件、人)

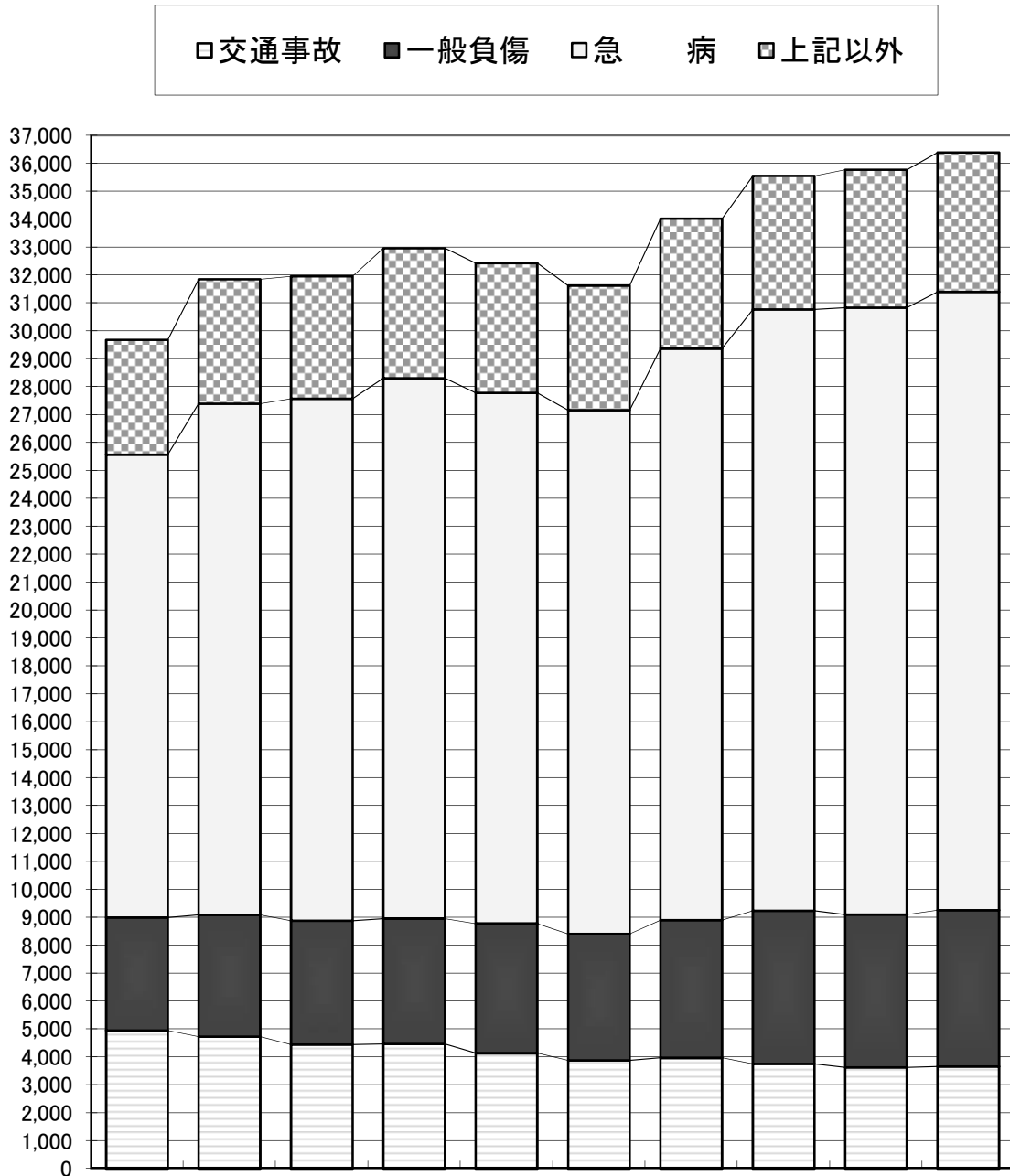
平成16年～平成25年



年(平成)	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年
出場件数(件)	30,456	32,834	33,003	34,294	34,039	33,378	35,899	37,453	37,876	38,422
搬送人員(人)	29,677	31,845	31,949	32,956	32,427	31,620	34,015	35,544	35,765	36,387

図-2 事故種別救急搬送人員及び割合の推移  
平成16年～平成25年

(単位:人)



年(平成)	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年
交通事故	4,949	4,726	4,447	4,468	4,135	3,879	3,968	3,754	3,623	3,656
一般負傷	4,047	4,361	4,428	4,488	4,642	4,528	4,929	5,482	5,472	5,601
急病	16,574	18,306	18,697	19,347	19,002	18,754	20,471	21,528	21,734	22,138
上記以外	4,107	4,452	4,377	4,653	4,648	4,459	4,647	4,780	4,936	4,992
合計	29,677	31,845	31,949	32,956	32,427	31,620	34,015	35,544	35,765	36,387

(6) 現場到着所要時間別出場件数及び収容所要時間別搬送人員

現場到着所要時間は、平均して6.9分かかっており、出場件数の85.7%は覚知から10分内に現場に到着している。

収容所要時間は、平均して29.9分かかっており、搬送人員の56.1%は覚知から30分内に医療機関等へ収容している。

第7表 現場到着所要時間別出場件数 (平成25年中)

区 分	3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上	計	平均 所要時間
急 病	472	3,343	16,378	3,218	74	23,485	6.9
交通 事故	63	490	2,263	623	26	3,465	7.3
一 般 負 傷	126	832	3,943	881	56	5,838	7.1
そ の 他	187	1,591	3,221	578	57	5,634	6.4
合 計	848	6,256	25,805	5,300	213	38,422	6.9
構成比(%)	2.2%	16.3%	67.2%	13.8%	0.6%	100.0%	

第8表 収容所要時間別搬送人員 (平成25年中)

区 分	10分未満	10分以上 20分未満	20分以上 30分未満	30分以上 60分未満	60分以上 120分未満	120分以上	計	平均 所要時間
急 病	4	2,300	10,066	9,542	221	5	22,138	29.7
交通 事故	0	421	1,572	1,605	54	4	3,656	30.2
一 般 負 傷	3	530	2,432	2,489	142	5	5,601	30.9
そ の 他	0	684	2,403	1,776	121	8	4,992	29.3
合 計	7	3,935	16,473	15,412	538	22	36,387	29.9
構成比(%)	0.0%	10.8%	45.3%	42.4%	1.5%	0.1%	100.0%	

※ 現場到着所要時間 … 覚知から現場到着までに要した時間

収 容 所 要 時 間 … 覚知から傷病者を医療機関等に収容するまでに要した時間

第9表 曜日別月別搬送人員（平成25年）

		火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計（割合）
曜日別	月	5	2	0	513	59	20	838	21	41	3,343	575	5,417   14.9%
	火	7	0	2	556	63	19	777	19	52	3,252	658	5,405   14.9%
	水	10	5	2	490	55	21	721	14	41	2,924	602	4,885   13.4%
	木	4	0	5	491	68	32	754	23	37	3,043	569	5,026   13.8%
	金	10	1	6	576	54	20	769	17	48	3,078	644	5,223   14.4%
	土	6	2	8	536	58	67	859	26	41	3,176	453	5,232   14.4%
	日	3	0	3	494	16	109	883	16	30	3,322	323	5,199   14.3%
計		45	10	26	3,656	373	288	5,601	136	290	22,138	3,824	36,387   100.0%
月別	1月	4	0	2	235	29	6	572	6	25	1,958	333	3,170   8.7%
	2月	3	0	1	262	22	15	467	6	26	1,807	293	2,902   8.0%
	3月	3	4	0	281	31	13	461	11	29	1,931	324	3,088   8.5%
	4月	6	0	3	278	25	22	443	13	19	1,764	304	2,877   7.9%
	5月	2	0	2	307	24	35	444	15	19	1,902	329	3,079   8.5%
	6月	2	0	1	340	37	39	428	14	33	1,708	311	2,913   8.0%
	7月	3	2	3	305	41	25	421	9	18	1,835	370	3,032   8.3%
	8月	5	1	6	369	31	40	473	19	24	1,950	298	3,216   8.8%
	9月	0	0	3	329	32	37	428	11	31	1,624	293	2,788   7.7%
	10月	3	2	0	284	29	22	442	14	27	1,811	328	2,962   8.1%
	11月	7	0	2	335	36	29	497	9	18	1,840	314	3,087   8.5%
	12月	7	1	3	331	36	5	525	9	21	2,008	327	3,273   9.0%

図-3 曜日別搬送人員

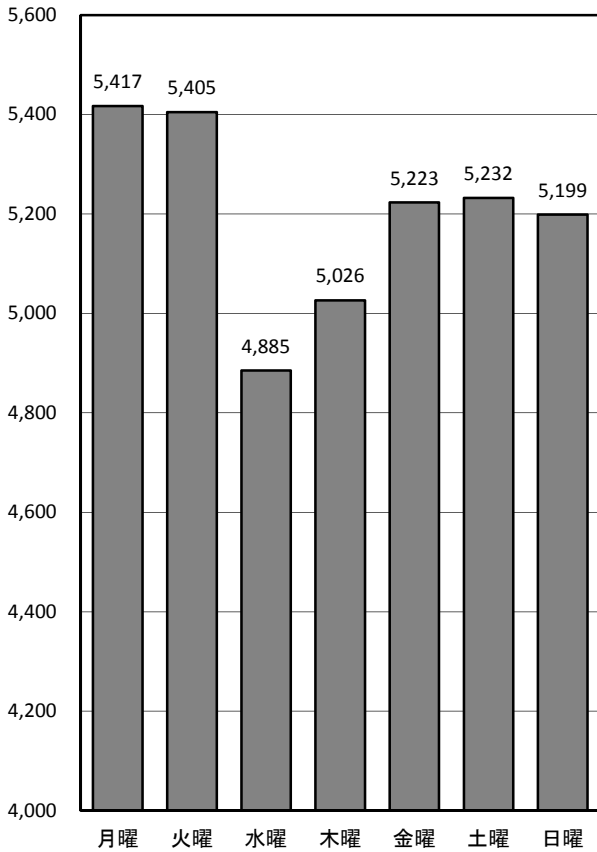
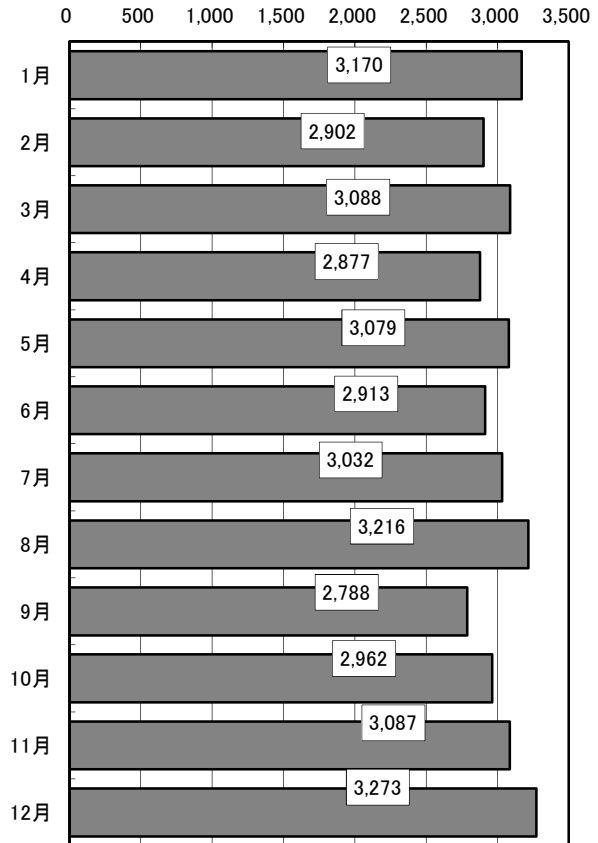


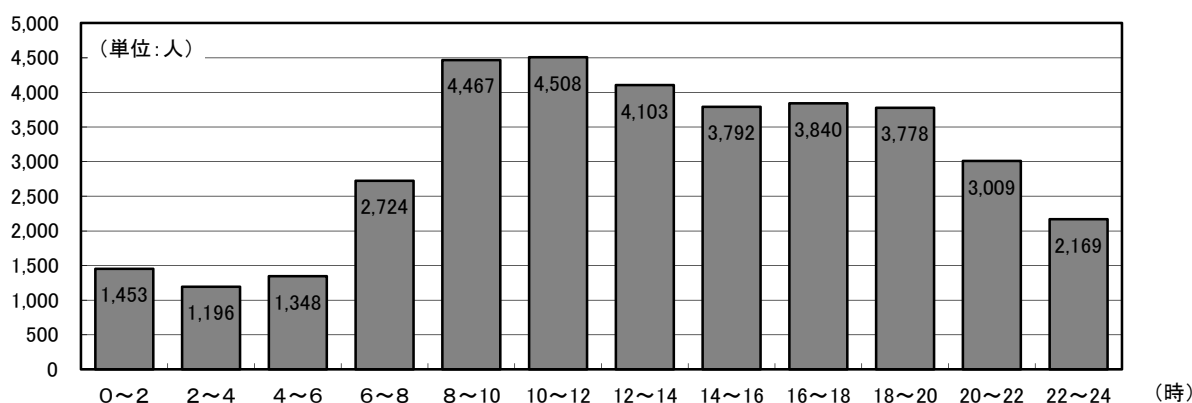
図-4 月別搬送人員



図－5 時間別搬送人員(平成25年)

(単位:人)

	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計(割合)
合計	45	10	26	3,656	373	288	5,601	136	290	22,138	3,824	36,387 100.0%
0～2	0	0	1	84	4	0	176	29	13	1,067	79	1,453 4.0%
2～4	6	0	0	46	3	1	136	12	14	923	55	1,196 3.3%
4～6	8	0	2	62	7	0	201	3	14	1,005	46	1,348 3.7%
6～8	3	1	7	298	14	4	441	6	25	1,855	70	2,724 7.5%
8～10	4	1	2	467	83	23	726	7	20	2,637	497	4,467 12.3%
10～12	5	2	3	436	77	89	672	8	23	2,362	831	4,508 12.4%
12～14	3	2	0	400	51	55	625	9	35	2,261	662	4,103 11.3%
14～16	8	3	3	480	61	66	622	10	30	2,037	472	3,792 10.4%
16～18	6	0	4	530	40	29	619	10	36	2,085	481	3,840 10.6%
18～20	1	1	2	467	16	11	595	8	21	2,358	298	3,778 10.4%
20～22	1	0	1	214	10	10	493	16	33	2,043	188	3,009 8.3%
22～24	0	0	1	172	7	0	295	18	26	1,505	145	2,169 6.0%



第10表 事故種別転送回数別搬送人員

	急病		交通事故		一般負傷		その他		合計	
	うち応急処置のみ		うち応急処置のみ		うち応急処置のみ		うち応急処置のみ		うち応急処置のみ	
0回	22,095		3,642		5,586		4,982		36,305	
1回	43	4	14	1	15	0	10	1	82	6
2回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5回以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	22,138	4	3,656	1	5,601	0	4,992	1	36,387	6

第11表 管内管外別搬送人員

	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計(割合)
管内在住	41	8	20	2,756	234	131	5,086	119	267	20,484	3,255	32,401 89.0%
管外在住	4	2	3	886	136	157	506	15	22	1,617	561	3,909 10.7%
その他	0	0	3	14	3	0	9	2	1	37	8	77 0.2%
合計	45	10	26	3,656	373	288	5,601	136	290	22,138	3,824	36,387 100.0%

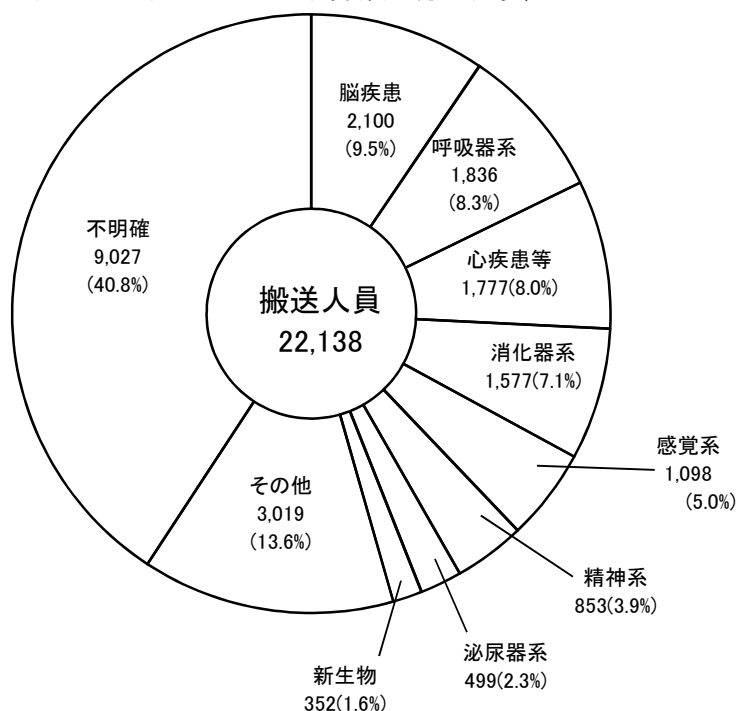
第12表 発生場所別搬送人員

	住宅	公衆出入場所	仕事場	道路	その他	合計
急病	15,791	4,862	699	625	161	22,138
交通事故	41	123	3	3,431	58	3,656
一般負傷	3,327	1,319	76	660	219	5,601
その他	440	4,076	344	56	76	4,992
合計	19,599	10,380	1,122	4,772	514	36,387
構成比(%)	53.9%	28.5%	3.1%	13.1%	1.4%	100.0%

第13表 急病にかかる疾病分類別傷病程度別搬送人員

平成25年	循環器系		消化器系	呼吸器系	精神系	感覚系	泌尿器系	新生物	その他	不明確	合計	
	脳疾患	心疾患等										
新生児	死亡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	重症	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	
	中等症	0	0	0	0	0	0	0	3	2	5	
	軽症	0	0	0	2	0	0	0	0	2	4	
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	計	0	0	0	2	0	0	0	0	3	5	10
乳幼児	死亡	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	2
	重症	0	0	0	1	0	0	0	1	9	11	
	中等症	1	1	2	16	0	31	0	78	153	282	
	軽症	4	0	12	48	1	34	0	83	373	555	
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	計	5	2	14	65	1	65	0	162	536	850	
少年	死亡	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
	重症	3	3	0	2	0	0	0	0	0	8	
	中等症	2	0	9	2	4	25	0	21	35	100	
	軽症	7	2	21	21	33	44	3	59	135	325	
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	
	計	13	5	30	25	37	69	3	80	171	435	
成人	死亡	2	19	2	2	0	0	0	3	3	19	50
	重症	117	78	18	8	3	9	3	26	77	360	
	中等症	215	134	281	87	106	142	67	300	690	2,063	
	軽症	72	109	256	171	544	241	133	571	1,660	3,771	
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	計	406	340	557	268	653	392	203	900	2,446	6,244	
高齢者	死亡	4	99	6	33	0	0	3	30	86	280	
	重症	437	318	65	147	1	23	12	92	440	1,604	
	中等症	1,010	727	604	1,071	33	224	178	793	2,480	7,284	
	軽症	225	286	301	225	128	325	100	959	2,862	5,430	
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	
	計	1,676	1,430	976	1,476	162	572	293	1,874	5,869	14,599	
合計	死亡	7	119	8	35	0	0	3	33	106	333	
	重症	557	399	83	158	4	32	15	119	527	1,984	
	中等症	1,228	862	896	1,176	143	422	245	1,195	3,360	9,734	
	軽症	308	397	590	467	706	644	236	1,672	5,032	10,085	
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	
	計	2,100	1,777	1,577	1,836	853	1,098	499	352	3,019	9,027	22,138
構成比	9.5%	8.0%	7.1%	8.3%	3.9%	5.0%	2.3%	1.6%	13.6%	40.8%	100.0%	

図-6 急病にかかる疾病分類別搬送人員



第14表 救急出場件数 (平成25年)

1月1日～12月31日

事故種別 消防本部	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			計	前年計	比較増減	
											計	転院搬送	医師搬送				資機材等輸送
富山市	83	7	36	1,455	135	119	2,402	67	167	10,340	1,998	4	31	130	16,974	16,277	697
高岡市	27	0	7	566	65	46	875	31	76	3,682	406	3	13	37	5,834	5,714	120
水見市	3	0	1	119	14	6	194	4	15	892	63	0	0	25	1,336	1,542	△ 206
射水市	15	0	5	260	42	21	426	11	31	1,715	266	0	0	12	2,804	2,872	△ 68
立山町	0	3	2	95	14	10	178	4	14	670	103	0	0	5	1,098	1,074	24
砺波地域 消防組合	31	2	5	516	48	28	757	12	48	2,403	429	4	0	39	4,322	4,336	△ 14
富山県東部 消防組合	3	0	5	261	42	36	567	17	40	2,159	312	0	0	16	3,458	3,466	△ 8
新川地域	10	0	1	193	23	18	439	4	27	1,624	220	0	0	37	2,596	2,595	1
合計	172	12	62	3,465	383	284	5,838	150	418	23,485	3,797	11	44	301	38,422	37,876	546
構成比 (%)	0.4%	0.0%	0.2%	9.0%	1.0%	0.7%	15.2%	0.4%	1.1%	61.1%	10.8%	0.0%	0.1%	0.8%	100.0%		
前年計	167	43	89	3,375	398	282	5,753	146	428	23,144	3,690	28	50	283	37,876		
比較増減	5	△ 31	△ 27	90	△ 15	2	85	4	△ 10	341	102	△ 17	△ 6	18	546		



第15表 現場到着所要時間別出場件数 (平成25年)

1月1日～12月31日

現場到着 所要時間 消防本部名	3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上	計	到着 最短 時間	到着 最長 時間	到着 平均 時間	平成 24年 平均 時間	平成 23年 平均 時間
	富山市	321	2,089	11,948	2,569	47	16,974	0	118	7.1	7.1
高岡市	151	1,216	3,990	469	8	5,834	0	27	6.2	6.4	6.8
水見市	8	54	736	501	37	1,336	0	62	9.6	9.6	9.6
射水市	28	545	1,965	261	5	2,804	0	24	6.5	6.6	6.7
立山町	120	348	517	70	43	1,098	0	75	6.6	6.7	6.8
砺波地域 消防組合	52	657	2,920	646	47	4,322	0	49	7.2	7.1	6.3
富山東部 消防組合	116	929	2,200	202	11	3,458	0	51	5.9	5.9	5.1
新川地域	52	418	1,529	582	15	2,596	0	61	7.4	6.0	7.1
合計	848	6,256	25,805	5,300	213	38,422	最短 0	最長 118	6.9	6.8	6.8
構成比(%)	2.2%	16.3%	67.2%	13.8%	0.6%	100.0%					

※時間(単位:分)

第16表 救急搬送人員 (平成25年)

1月1日～12月31日

事故種別 消防本部	火災	自然 災害	水難	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害	自損 行為	急病	その他	計	前年計	比較 増減
富山市	19	7	15	1,493	132	124	2,302	62	126	9,755	2,002	16,037	15,268	769
高岡市	6	0	1	607	64	45	838	25	52	3,439	408	5,485	5,435	50
水見市	3	0	0	130	14	6	192	4	12	843	75	1,279	1,450	△ 171
射水市	4	0	2	279	41	22	409	9	17	1,624	267	2,674	2,733	△ 59
立山町	0	1	1	96	13	10	153	3	9	620	101	1,007	985	22
砺波地域 消防組合	9	2	4	534	44	28	736	10	29	2,258	431	4,085	4,088	△ 3
富山県東部 消防組合	3	0	3	286	42	35	550	19	25	2,043	315	3,321	3,330	△ 9
新川地域	1	0	0	231	23	18	421	4	20	1,556	225	2,499	2,476	23
合計	45	10	26	3,656	373	288	5,601	136	290	22,138	3,824	36,387	35,765	622
構成比 (%)	0.1%	0.0%	0.1%	10.0%	1.0%	0.8%	15.4%	0.4%	0.8%	60.8%	10.5%	100.0%		
前年計	36	35	46	3,623	395	288	5,472	127	298	21,734	3,711	35,765		
比較増減	9	△ 25	△ 20	33	△ 22	0	129	9	△ 8	404	113	622		

第17表 年齢区分及び傷病程度別搬送人員(平成25年)

1月1日～12月31日

区分	年齢区分別救急搬送人員						傷病程度別救急搬送人員					
	新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者	計	死亡	重症	中等症	軽症	その他	計
消防(局)本部												
富山市	47	569	538	5,249	9,634	16,037	56	1,355	7,270	7,356	0	16,037
高岡市	21	203	201	1,776	3,284	5,485	149	453	2,280	2,603	0	5,485
氷見市	3	41	41	344	850	1,279	60	71	584	564	0	1,279
射水市	1	161	98	846	1,568	2,674	53	293	1,175	1,153	0	2,674
立山町	0	38	39	318	612	1,007	21	46	391	546	3	1,007
砺波地域 消防組合	5	138	132	1,235	2,575	4,085	76	288	1,633	2,088	0	4,085
富山県東部 消防組合	2	103	123	996	2,097	3,321	41	281	1,658	1,341	0	3,321
新川地域	11	78	59	690	1,661	2,499	14	675	822	988	0	2,499
合計	90	1,331	1,231	11,454	22,281	36,387	470	3,462	15,813	16,639	3	36,387
構成比(%)	0.2%	3.7%	3.4%	31.5%	61.2%	100.0%	1.3%	9.5%	43.5%	45.7%	0.0%	100.0%
前年計	93	1,288	1,298	11,574	21,512	35,765	557	3,206	14,972	17,020	10	35,765
比較増減	△ 3	43	△ 67	△ 120	769	622	△ 87	256	841	△ 381	△ 7	622

第18表 収容所要時間別搬送人員(平成25年)

1月1日～12月31日

時間	10分未満		10分以上 20分未満		20分以上 30分未満		30分以上 60分未満		60分以上 120分未満		120分以上		計	収容 最短 時間	収容 最長 時間	収容 平均 所要 時間	平成 24年 平均 時間	平成 23年 平均 時間
	うち 管内	管外	うち 管内	管外	うち 管内	管外	うち 管内	管外	うち 管内	管外	うち 管内	管外						
消防本部																		
富山市	1	0	870	0	6,743	48	8,171	124	245	15	7	0	16,037	187	322	31.6	31.9	30.6
高岡市	2	0	1,287	19	3,118	106	1,063	111	15	7	0	5,485	243	118	24.5	24.8	25.8	
水見市	0	0	108	0	597	4	547	134	27	16	0	1,279	154	114	30.7	30.5	30.3	
射水市	0	0	138	11	1,313	419	1,208	778	14	9	1	2,674	1,217	133	29.9	29.4	28.6	
立山町	1	0	31	13	309	277	615	587	46	45	5	1,007	927	135	35.5	36.2	36.1	
砺波地域 消防組合	0	0	407	0	1,940	5	1,633	163	101	22	4	4,085	192	145	30.2	29.7	32.3	
富山県東部 消防組合	2	0	729	10	1,486	276	1,066	831	35	32	3	3,321	1,152	142	27.4	26.8	25.7	
新川地域	1	0	365	0	967	9	1,109	85	55	41	2	2,499	137	167	30.2	28.6	29.8	
合計	7	0	3,935	53	16,473	1,144	15,412	2,813	538	187	22	36,387	4,209	最長322	29.9	29.7	29.3	
構成比(%)	0.0%	0.0%	10.8%	0.1%	45.3%	3.1%	42.4%	7.7%	1.5%	0.5%	0.1%	100.0%	11.6%	※時間(単位:分)				

第19表 救急医療体制（医療機関数）

[平成26年4月1日現在]

医療機関	救急医療機関					その他の医療機関					合計							
	国立	公立	公的	私的		国立	公立	公的	私的		国立	公立	公的	私的				
				病院	診療所				病院	診療所				病院	診療所			
消防本部																		
富山市	1	2	2	6	3	14	1	2	0	44	540	587	2	4	2	50	543	601
高岡市	1	1	2	4	1	9	0	0	0	9	131	140	1	1	2	13	132	149
水見市	0	1	0	1	1	3	0	0	0	2	23	25	0	1	0	3	24	28
射水市	0	1	0	1	0	2	0	0	0	4	57	61	0	1	0	5	57	63
立山町	0	0	0	1	0	1	0	3	0	0	11	14	0	3	0	1	11	15
砺波地域 消防組合	0	2	1	0	0	3	1	3	5	14	64	87	1	5	6	14	64	90
富山県東部 消防組合	1	2	0	0	0	3	0	0	0	6	58	64	1	2	0	6	58	67
新川地域	0	2	0	1	0	3	0	2	0	4	45	51	0	4	0	5	45	54
合計	3	11	5	14	5	38	2	10	5	83	929	1,029	5	21	10	97	934	1,067

第20表 医療機関別搬送人員(平成25年)

1月1日～12月31日

医療機関	救急医療機関						その他の医療機関																
	国立		公立		公的		私的		計		国立		公立		公的		私的		計				
	うち 管外		うち 管外		うち 管外		病院 うち 管外	診療所 うち 管外			うち 管外		うち 管外		うち 管外		病院 うち 管外	診療所 うち 管外					
消防本部	953	5	7,536	41	5,523	94	1,133	42	41	0	15,186	182	0	445	0	0	89	4	293	1	848	5	
富山市	43	43	2,030	160	3,353	12	40	22	1	0	5,467	237	2	1	0	0	8	2	7	2	18	6	
高岡市	4	4	1,139	40	105	105	22	2	0	0	1,270	151	1	0	0	0	2	2	6	0	9	3	
水見市	111	111	1,525	437	657	657	359	5	3	2	2,655	1,212	0	0	0	0	2	1	17	4	19	5	
射水市	21	21	601	588	300	297	61	2	2	2	985	910	0	7	6	6	2	1	5	2	20	15	
立山町	54	54	3,414	34	570	95	6	0	0	0	4,044	183	6	4	8	5	14	3	7	1	40	9	
砺波地域 消防組合	1,302	141	1,042	628	955	371	11	7	0	0	3,310	1,147	0	1	0	0	6	5	3	0	10	5	
富山県東部 消防組合	90	90	2,303	37	4	4	83	1	0	0	2,480	132	0	0	0	0	19	5	0	0	19	5	
新川地域	2,578	469	19,590	1,965	11,467	1,635	1,715	81	47	4	35,397	4,154	30	7	462	11	142	23	338	10	983	53	
合計																							

1月1日～12月31日

医療機関	計										その他の場所			合計				
	国立		公立		公的		私的		計		接骨院等		その他		計			
											うち 管外		うち 管外		うち 管外			
	うち 管外		うち 管外		うち 管外		うち 管外		うち 管外		うち 管外		うち 管外		うち 管外			
消防本部	974	5	7,981	41	5,523	94	1,222	46	334	1	16,034	187	0	0	3	0	16,037	187
富山市	45	45	2,031	160	3,353	12	48	24	8	2	5,485	243	0	0	0	0	5,485	243
高岡市	5	5	1,139	40	105	105	24	4	6	0	1,279	154	0	0	0	0	1,279	154
水見市	111	111	1,525	437	657	657	361	6	20	6	2,674	1,217	0	0	0	0	2,674	1,217
射水市	21	21	608	594	306	303	63	3	7	4	1,005	925	0	0	2	2	1,007	927
立山町	60	58	3,422	34	575	96	20	3	7	1	4,084	192	0	0	1	0	4,085	192
砺波地域 消防組合	1,302	141	1,043	628	955	371	17	12	3	0	3,320	1,152	0	0	1	0	3,321	1,152
富山県東部 消防組合	90	90	2,303	37	4	4	102	6	0	0	2,499	137	0	0	0	0	2,499	137
新川地域	2,608	476	20,052	1,971	11,478	1,642	1,857	104	385	14	36,380	4,207	0	0	7	2	36,387	4,209
合計																		

第21表 救急隊員の行った応急処置件数 (平成25年)

1月1日～12月31日

応急処置 消防本部	応急処置 対象人員	止血	固定	人工呼吸	心マッサージ		心肺蘇生		酸素吸入	気道確保	保温				被覆	
					うち 自動	うち 手動	うち 自動	うち 手動			(*1)	(*2)	(*3)	(*4)		
富山市	15,983	367	996	115	62	0	406	6	3,173	645	57	37	208	51	3,737	1,035
高岡市	5,449	135	1,072	26	1	0	169	3	1,935	270	17	26	3	2	941	375
水見市	1,279	39	204	3	0	0	64	0	336	95	4	14	0	0	55	91
射水市	2,656	114	193	14	2	0	80	0	667	182	1	5	6	0	1,125	155
立山町	1,001	16	66	13	1	0	29	0	242	37	0	4	3	10	8	46
砺波地域 消防組合	4,066	191	472	9	0	0	143	4	987	201	2	7	9	1	1,784	248
富山県東部 消防組合	3,180	120	491	29	2	0	100	0	842	163	7	5	12	23	321	178
新川地域	2,481	89	174	4	0	0	106	0	527	142	0	11	1	15	1,033	107
合計	36,095	1,071	3,668	213	68	0	1,097	13	8,709	1,735	88	109	242	102	9,004	2,235

気道確保欄の (\*1)は、経鼻エアウェイを使用して気道確保を行った件数で内数。  
 (\*2)は、喉頭鏡・鉗子等を使用して異物除去を行った件数で内数。  
 (\*3)は、救急救命士がラリゲンゲアマスク等を使用して気道確保を行った件数で内数。  
 (\*4)は、救急救命士が気管挿管処置を実施して気道確保を行った件数で内数。



応急処置 消防本部	在宅療法継続			シヨック パントによる 血圧の保持	除細動	静脈路確保 (輸 液)	薬剤投与	その他の 応急処置	血圧測定	聴診器による 心音・呼吸音 の聴取	血中酸素 飽和度の測定	心電図	計
	(*A)	(*B)	(*C)										
富山市	31	2	4	26	39	174	59	142	15,112	2,422	15,530	4,995	49,040
高岡市	14	0	0	14	13	12	10	10	5,055	491	5,255	2,547	18,331
氷見市	19	0	5	15	3	0	0	845	1,196	208	1,217	561	4,936
射水市	22	2	4	17	10	4	1	1,782	2,499	387	2,544	1,081	10,862
立山町	9	0	2	7	6	9	8	18	952	123	960	248	2,792
砺波地域 消防組合	13	1	3	11	26	5	1	0	3,863	694	3,921	2,960	15,518
富山県東部 消防組合	25	6	4	15	9	7	0	1,558	3,017	388	3,071	1,013	11,334
新川地域	13	2	2	9	11	0	0	420	2,321	284	2,374	645	8,250
合 計	146	13	24	114	117	211	79	4,775	34,015	4,997	34,872	14,050	121,063

在宅療法継続欄の(\*A)は、在宅中心静脈栄養管理・在宅化学療法等により点滴が施されている傷病者に対して応急処置を行った件数で内数。  
(\*B)は、気管切開孔又は気管ろう・人工肛門等の外ろうが施されている傷病者に対して応急処置を行った件数で内数。  
(\*C)は、(\*A)(\*B)以外の在宅療法継続中の傷病者に対して応急処置を行った件数で内数。

### 3. 高速自動車国道救急実施状況

高速道路救急業務に関する答申に基づき、高速道路における救急業務を中日本高速道路株式会社とインター所在市町村が相協力して実施している。  
 高速自動車国道における救急業務の実施体制は第22表、救急出場件数及び搬送人員は第23表のとおりである。

道路名 北陸自動車道 第22表 高速自動車国道における救急体制 (平成26年4月1日現在)

使用開始時期	S 63. 7. 20		S 58. 12. 13		S 55. 12. 19		H 15. 3. 29		S 48. 10. 16		S 49. 10. 29		(車線数線2)		
都道府県名	新潟県	富山県	富山県	富山県	富山県	富山県	富山県	富山県	富山県	富山県	富山県	富山県	富山県	石川県	
関係(通過)市町村名 (人口)	糸魚川市 (13,651)	朝日町 (13,651)	入善町 (27,182)	黒部市 (41,852)	魚津市 (44,959)	滑川市 (33,676)	上市町 (21,965)	立山町 (27,466)	富山町 (421,953)	射水市 (93,588)	射水市 (93,588)	高岡市 (176,061)	砺波市 (49,410)	南砺市 (54,724)	金沢市
インターチェンジ名 (I・C)	親不知	朝日		黒部	魚津	滑川		立山	富山	富山	小杉		砺波	小矢部	金沢森本
救急病院数		2		1	1	1	1	8	2	2	1		3	1	
I・C区間距離		17.3 km	8.7 km	9.6 km	9.3 km	8.1 km	12.3 km	7.5 km	5.1 km	14.3 km	9.4 km	17.6 km			
救急業務 実施市町村名		糸魚川市	新川地域消防組合		富山県東部消防組合		立山町	富山市		射水市		砺波地域消防組合			
及び 実施区間			新川地域消防組合		富山県東部消防組合			富山市	射水市	砺波地域消防組合					金沢市
全線距離															101.9 km

### 道路名 東海北陸自動車道

使用開始時期	H 4. 3. 28	H 12. 9. 30	H 14. 11. 16
都道府県名	富山県	富山県	岐阜県
関係(通過)市町村名 (人口)	砺波市 (49,410)	南砺市 (54,724)	白川村
インターチェンジ名 (I・C)	砺波・小矢部 JCT	福光	白川郷
救急病院数		0	2
I・C区間距離	11.1 km	16.3 km	15.2 km
救急業務 実施市町村名		砺波地域消防組合	
及び 実施区間		砺波地域消防組合	
全線距離		42.6 km	

### 第23表 北陸及び東海北陸自動車道 I・C別救急出場件数及び搬送人員 (平成25年)

高速道路(車線名)	担当消防本部名	I・C名	出場件数	搬送人員
北陸自動車道	新川地域消防本部	朝日	6	5
"	"	黒部	6	6
"	富山県東部消防組合消防本部	魚津	17	19
"	"	滑川	2	13
"	立山町消防本部	立山	4	5
"	富山市消防局	富山	9	11
"	"	富山西	3	4
"	射水市消防本部	小杉	7	8
"	砺波地域消防組合消防本部	砺波	18	17
"	"	小矢部	18	11
小計			90	99
東海北陸自動車道	砺波地域消防組合消防本部	福光	7	3
"	"	五箇山	8	6
小計			15	9
合計			105	108

#### 4. 救助業務実施体制及び活動状況

##### (1) 救助業務実施体制

平成26年4月1日現在、8消防（局）本部に 16隊の救助隊が設置されている。

救助隊員数は237人で、その内訳は専任36人、兼任201人となっている。

また、救助工作車は、8消防（局）本部に16台装備されている。

### 第24表 救助業務実施体制

(平成26年4月1日現在)

消防(局) 本部名	救助隊数(隊)			救助隊員数(人)			救助工作車数(台)
	計	専任	兼任	計	専任	兼任	
富山市	2	1	1	29	14	15	3
高岡市	1	1		15	10	5	1
氷見市	1		1	23		23	1
射水市	2		2	24		24	2
立山町	1		1	24		24	1
砺波地域 消防組合	3		3	45		45	3
富山県東部 消防組合	3	1	2	45	12	33	2
新川地域	3		3	32		32	3
合計	16	3	13	237	36	201	16

(注)「専任隊」とは、災害時において専ら救助工作車で出動し、救助活動を行う隊をいう。

「兼任隊」とは、災害の態様により、救助活動のほか消火活動等を兼ねる隊をいう。

「専任隊員」とは、専任隊の隊員のうち辞令又は職務命令により、専ら救助活動を行う者をいう。

「兼任隊員」とは、専任隊の専任隊員以外の者をいう。

## 救助活動状況の概要（平成25年）

### ア 救助出動件数

平成25年中の県内における救助出動件数は570件で前年の487件に比べ83件の増加となった。

主な事故種別では、火災17件(前年比3件増)、交通事故306件(同54件増)、水難事故62件(同14件減)等となっている。

**第25表 事故種別救助出動件数**

(各年1.1～12.31までの期間中)

区 分	計	火 災	交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機械による 事 故	左記以外
25年(A)	570	17	306	62	0	14	171
24年(B)	487	14	252	76	4	15	126
(A)-(B)件	83	3	54	△ 14	△ 4	△ 1	45

### イ 救助活動件数

救助活動件数は287件で前年の252件に比べ35件の増加となった。

主な事故種別では、火災17件(前年比3件増)、交通事故150件(同21件増)、水難事故35件(同8件減)等となっている。

**第26表 事故種別救助活動件数**

(各年1.1～12.31までの期間中)

区 分	計	火 災	交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機械による 事 故	左記以外
25年(A)	287	17	150	35	0	6	79
24年(B)	252	14	129	43	2	8	56
(A)-(B)件	35	3	21	△ 8	△ 2	△ 2	23

### ウ 救助人員

救助人員は323人で前年の286人に比べ37人増加した。

主な事故種別では、火災13人(前年比1人増)、交通事故190人(同24人増)、水難事故34人(同10人減)等となっている。

**第27表 事故種別救助人員**

(各年1.1～12.31までの期間中)

区 分	計	火 災	交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機械による 事 故	左記以外
25年(A)	323	13	190	34	0	5	81
24年(B)	286	12	166	44	3	7	54
(A)-(B)人	37	1	24	△ 10	△ 3	△ 2	27

### エ 活動人員

救助活動に従事した者の人数は、2,399人で前年の2,408人に比べ9人減少した。

主な事故種別では、火災282人(前年比80人増)、交通事故1,181人(同208人増)、水難事故285人(同382人減)等となっている。

**第28表 事故種別活動人員**

(各年1.1～12.31までの期間中)

区 分	計	火 災	交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機械による 事 故	左記以外
25年(A)	2,399	282	1,181	285	0	62	589
24年(B)	2,408	202	973	667	10	82	474
(A)-(B)人	△ 9	80	208	△ 382	△ 10	△ 20	115

第29表 事故種別救助出動件数 (平成25年)

市町村名	事故種別	計		火災		交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機械に よる事故	建物等に よる事故	ガス及び 酸欠事故	破裂事故	その他の 事故
		建物	建物以外	建物	建物以外								
富山市		4	1	67	32	0	2	56	2	0	0	30	
高岡市		9	0	48	11	0	3	14	0	0	0	13	
氷見市		0	0	15	0	0	0	0	1	0	0	5	
射水市		0	0	22	6	0	3	0	0	0	0	8	
立山町		0	0	7	2	0	0	0	0	0	0	2	
砺波地域消防組合		0	1	85	5	0	4	3	0	0	0	18	
富山県東部消防組合		2	0	34	6	0	2	2	0	0	0	9	
新川地域		0	0	28	0	0	0	2	1	0	0	5	
合計		15	2	306	62	0	14	77	4	0	0	90	
前年		14	0	252	76	4	15	39	5	0	0	82	
比較		1	2	54	△14	△4	△1	38	△1	0	0	8	

第30表 事故種別救助活動件数（平成25年）

市町村名	事故種別	計	火災		交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機械に よる事故	建物等に よる事故	ガス及び 酸欠事故	破裂事故	その他の 事故
			建物	建物以外								
富山市		65	4	1	13	15	0	0	17	2	0	13
高岡市		68	9	0	32	10	0	2	8	0	0	7
水見市		16	0	0	11	0	0	0	0	1	0	4
射水市		19	0	0	13	2	0	0	0	0	0	4
立山町		5	0	0	3	1	0	0	0	0	0	1
砺波地域消防組合		58	0	1	41	2	0	2	3	0	0	9
富山県東部消防組合		38	2	0	23	5	0	2	2	0	0	4
新川地域		18	0	0	14	0	0	0	1	1	0	2
合計		287	15	2	150	35	0	6	31	4	0	44
前年		252	14	0	129	43	2	8	17	3	0	36
比較	増減	35	1	2	21	△8	△2	△2	14	1	0	8

第31表 事故種別救助人員 (平成25年)

市町村名	事故種別	計	火 災		交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機 械 に よる事故	建物等に よる事故	ガス及び 酸欠事故	破裂事故	その他の 事 故
			建 物	建 物 以 外								
富 山 市		65	4	1	13	14	0	0	18	2	0	13
高 岡 市		63	5	0	33	9	0	1	8	0	0	7
氷 見 市		17	0	0	12	0	0	0	0	1	0	4
射 水 市		21	0	0	15	2	0	0	0	0	0	4
立 山 町		7	0	0	5	1	0	0	0	0	0	1
砺波地域消防組合		63	0	1	46	2	0	2	3	0	0	9
富山県東部消防組合		64	2	0	48	6	0	2	2	0	0	4
新 川 地 域		23	0	0	18	0	0	0	1	2	0	2
合 計		323	11	2	190	34	0	5	32	5	0	44
前 年 計		286	12	0	166	44	3	7	16	3	0	35
比 較 増 減		37	△ 1	2	24	△ 10	△ 3	△ 2	16	2	0	9

第32表 事故種別救助活動人員（平成25年）

市町村名	事故種別	計		火災		交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機械に よる事故	建物等に よる事故	ガス及び 酸欠事故	破裂事故	その他の 事故
		建物	建物以外	建物	建物以外								
富山 市		45	23	85	112	0	0	0	0	94	28	0	96
高岡 市		174	0	310	105	0	0	0	27	73	0	0	57
氷見 市		0	0	97	0	0	0	0	0	0	5	0	26
射水 市		0	0	114	10	0	0	0	0	0	0	0	41
立山 町		0	0	18	6	0	0	0	0	0	0	0	3
砺波地域消防組合		0	7	304	23	0	0	0	19	12	0	0	79
富山県東部消防組合		33	0	168	29	0	0	0	16	14	0	0	28
新川 地域		0	0	85	0	0	0	0	0	6	16	0	11
合 計		252	30	1,181	285	0	0	0	62	199	49	0	341
前 年 計		202	0	973	667	10	0	0	82	126	26	0	322
比 較 増 減		50	30	208	△ 382	△ 10	△ 382	△ 10	△ 20	73	23	0	19



## 第10章 航空消防防災活動の概要

### 1. 消防防災ヘリコプター運航の目的

県民の暮らしと安全を守るため、平成8年4月から消防防災ヘリコプター「とやま」を運航し、救急・救助活動はもとより、災害状況の早期把握など市町村や消防機関等と連携して、広範囲に渡る活動を広域的かつ機動的に展開している。

また、各種防災訓練への参加や一般行政利用などの有効活用にも努めている。

### 2. 運航体制

- (1) 運航基地 富山県防災航空センター（富山空港内）〔富山県消防課分室〕
- (2) 運航組織 総括管理者—運航管理責任者—運航管理者—所長代理—  
 （県知事政策局長）（県消防課長）（防災航空センター所長）
- └─ 消防防災航空隊  
 └─ 運航委託会社

所 長	所長代理 (事 務)	消防防災航空隊（派遣）			運航委託会社（東邦航空㈱）		
		隊長	副隊長	隊員	操縦士	整備士	運航担当
(1名)	1名	1名	2名	5名	1名	2名	1名

※所長は、県消防課長が事務取扱。また、所長代理以外の職員は、指定日勤務。

- (3) 運航日時 毎日（365日）〔職員の通常の勤務時間は8:30～17:15 交替制〕  
 緊急運航は、日の出から日の入りまで  
 （ただし、大規模災害時又は林野火災時は夜間運航あり）

### 3. 活動範囲

活 動 区 分	主 な 活 動 内 容
①救 急 活 動	患者・医師の搬送、医療機材の輸送、高度医療機関への転院搬送
②救 助 活 動	水難、火災、山岳遭難等における捜索、救助・孤立者の救出
③災 害 応 急 活 動	災害等の状況把握・監視、住民への避難誘導及び警報の伝達
④火 災 防 御 活 動	林野火災等の空中消火、消火資機材及び要員の輸送、情報の収集、伝達
⑤広域災害応援活動	広域航空消防応援実施要綱や災害時相互応援等の協定に基づく出動
⑥災 害 予 防 活 動	災害危険箇所の調査、各種防災訓練等への参加、災害予防の広報
⑦自 隊 訓 練 活 動	消防防災航空隊員の各種活動技術の習得のための訓練
⑧一 般 行 政 活 動	県及び市町村行政における利用
⑨その他必要な活動	総括管理者が必要と認める活動

### 4. ヘリコプターの機種及び装備

- (1) 機種（形式） ベル式412EP型（ベル・ヘリコプター・テキストロン社製）
- (2) 製造年月日 1995年2月17日（製造番号 第36107号）
- (3) 国籍登録記号 JA6768
- (4) 主な装備品

飛 行 用	① 機内式燃料増槽タンク ② フライトディレクター（オートパイロット装置） ③ 気象用レーダー ④ 電波高度計 ⑤ GPS マップ装置 ⑥ スノースキー
消防防災用	① 投光装置（ナイトサン）② カーゴフック ③ 機外拡声装置 ④ リペリング装置 ⑤ ホイスト装置 ⑥ 担架装置 ⑦ EMS 医療用ベッド ⑧ 消火バケツ（900L） ⑨ ウォータードロップタンク（1363L）⑩ カーゴフック ⑪ テレビ映像電送装置

## 5. 緊急運航

- (1) 要請機関 原則として、市町村（防災業務）消防本部（消防業務）
- (2) 出動要件……救急、救助、災害応急、火災防御、広域災害応援活動のうち、次に掲げる要件を満たす場合
  - ①公共性……地域並びに地域住民の生命、身体、財産を災害から保護すること。
  - ②緊急性……さし迫った必要性があること。
  - ③非代替性…ヘリコプター以外に適切な手段がないこと。
- (3) 要請方法……電話又はファックス（共に 24 時間受付）

## 6. ヘリコプターの活用状況(平成25年実績)

区 分		運航件数	運航時間	出動人員	救急搬送人員
緊急運航	救 急 活 動	59 件	28 時間 11 分	284 人	61 人
	救 助 活 動	72 件	52 時間 55 分	444 人	60 人
	災 害 応 急 活 動	0 件	—	—	—
	火 災 防 御 活 動	2 件	2 時間 33 分	11 人	—
	広域災害応援活動	7 件	10 時間 59 分	35 人	7 人
	小 計	140 件	94 時間 38 分	774 人	128 人
災害予防	防 災 訓 練 参 加	36 件	25 時間 04 分	—	—
	災 害 予 防 広 報	8 件	4 時間 52 分	—	—
	小 計	44 件	29 時間 56 分	—	—
自 隊 訓 練 活 動		100 件	105 時間 00 分	—	—
一 般 行 政 活 動		21 件	16 時間 27 分	—	—
その他必要な活動		19 件	24 時間 07 分	—	—
合 計		324 件	270 時間 08 分	—	—

## 7. 飛行場外離着陸場(ヘリポート)

富山空港以外に、ヘリコプターの離着陸場として、河川敷広場、運動場、緑地公園、学校等県内 69 か所を常時確保している。(平成 26 年 4 月 1 日現在)

なお、救急患者の搬送等として、県立中央病院、高岡市民病院、市立砺波総合病院及び黒部市民病院屋上ヘリポート（非公共用）も利用可能である。

# 第11章 消 防 表 彰

地域社会に起こる種々の災害から住民の生命と財産を保護し、これら災害を防除し、また災害による被害を軽減するという消防の任務は著しく困難で危険性が高く、その功労に報いるため消防職団員、消防機関並びに消防に協力した個人及び団体を対象に種々の表彰が行われている。

## 1. 国の表彰

国が行っている表彰の富山県消防関係者の受賞実績は第1表のとおりである。  
なお、栄典制度の改革により、平成15年秋の叙勲から勲等の改正があった。

第1表 国が行う各種表彰の受賞状況

種 類		年 度						
		20	21	22	23	24	25	
叙 勲	瑞宝小綬章	生存者	1			1		
		危険業務						
		死亡						
	瑞宝双光章	生存者	3	4	3	4	3	1
		危険業務	7	13	12	7	12	4
		死亡	2		1	1	1	1
	瑞宝単光章	生存者	14	16	21	21	19	24
		危険業務	6	1	2	6		8
		死亡	4	2	5	3	3	3
	計		37	36	44	43	38	41
叙 位		5	4	6	4	6	4	
褒 章	藍 綬	2	2	3	3	2	2	
	紺 綬							
内閣総理大臣表彰							1	
総務(自治)大臣表彰								
消 防 庁 長 官 表 彰	功 勞 章	3	1	1	1	3	2	
	永年勤続功労章	33	32	37	37	37	37	
	表 彰 旗							
	竿 頭 綬							
	退職消防団員報償	230	351	337	304	248	306	
全国少年消防クラブ 運営指導協議会 会長表彰 (消防庁長官表彰)	表 彰 旗	1		1	1	2	2	
	楯	2	2	1	2	1	1	
	指 導 者							

## 2. 県の表彰

### (1) 富山県消防表彰規則に基づく表彰

富山県知事の行う表彰は、昭和27年から実施しているが、当時は内規により暫定的に行われていたもので、今日からみると表彰の種類も少なく、わずかに表彰綬及び無火災表彰綬が授与されていたにすぎない。

昭和31年に「富山県消防表彰規則」が制定され、前記のほか新たに消防吏員及び消防団員に対しては、顕功章、精勤章及び表彰状を、消防機関に対しては、まといをそれぞれ授与することとした。

さらに、表彰制度を広く充実したものにすするため、昭和38年5月11日付富山県規則第30号で規則の全部を改正し、新たに消防吏員及び消防団員に対する功績章ならびに消防に協力した部外の個人及び団体に対する表彰を加え、さらには消防吏員及び消防団員に対する賞じゅつ金制度を折り込むなど、表彰制度の整備拡充を図った。

### (2) 富山県退職消防団員報償規定に基づく報償

消防団員の勤務の特殊性にかんがみ、団員として多年勤務して退職した者に対して、その在職中における功労に報いるとともに、現職の消防団員の志気の高揚を目的として、昭和46年12月「富山県退職消防団員報償規定」を制定し、この規定に基づき、消防団員として10年以上15年未満勤続し退職した者に対し、賞状と記念品(銀杯)を授与している。

### (3) 少年消防クラブ及び指導者に対する表彰

活動が優良な少年消防クラブ及び指導者に対し、全国少年消防クラブ運営指導協議会富山県支部長(富山県知事政策局長)表彰を行っている。

第2表 県が行う各種表彰の受賞状況

種 類		年 度						
		20	21	22	23	24	25	
富山県知事表彰	顕 功 章	7	11	8	7	9	6	
	功 績 章	32	33	34	37	36	37	
	精 勤 章	63	70	72	74	79	81	
	ま と い	1	1	1	1	1	1	
	表 彰 綬	3	2	2	2	2	2	
	無 火 災 表 彰 綬	55	66	59	68	88	67	
	表 彰 状	1	2	1	1	1	1	
	現 場 表 彰	318	313	317	310	312	320	
	退 職 報 償	61	67	70	64	69	62	
全国少年消防クラブ 運営指導協議会	表彰旗	1	1	1	1	1	1	
	楯	5	6	6	8	7	4	
富山県支部長表彰	指導者							

## 第12章 消防教育訓練

### 1. 消防学校の沿革

- 昭和 28 年 4 月 1 日 富山市湊入船町 35 番地に富山県消防訓練所設置  
昭和 34 年 10 月 1 日 富山県消防学校と改称  
昭和 45 年 10 月 1 日 富山市友杉 1614 番地に移転。本館、屋内訓練場、グラウンド等設置  
昭和 57 年 7 月 31 日 救助訓練塔(A塔、B塔、C塔、D塔)完成  
昭和 62 年 3 月 31 日 グラウンド整備工事施工  
昭和 62 年 8 月 21 日 校舎内に冷房設備工事施工  
平成 2 年 12 月 7 日 化学実験教室を普通教室兼用に改修  
平成 4 年 6 月 22 日 放水訓練施設を設置  
平成 11 年 12 月 6 日 修養室を救急実習室に改修  
平成 19 年 3 月 30 日 教材室 2 部屋を宿泊室に改修  
平成 20 年 3 月 26 日 教材室を女子休憩室に改修  
平成 24 年 4 月 1 日 消防学校と防災拠点施設を一体的に整備した  
「富山県広域消防防災センター」(富山市惣在寺 1090-1)に移転

### 2. 学校施設の概要

敷地面積		42,095 m <sup>2</sup>
施設面積(延床面積)		
・管理棟	鉄骨・鉄筋コンクリート造/2 階建	2,330 m <sup>2</sup>
・宿泊棟	鉄筋コンクリート造/3 階建/定員 60 名	1,635 m <sup>2</sup>
・屋内訓練棟	鉄骨造/備蓄倉庫併設	3,059 m <sup>2</sup>
・主訓練塔	鉄骨・鉄筋コンクリート造/H=45m	1,430 m <sup>2</sup>
・実火災訓練棟	鉄骨・鉄筋コンクリート造	940 m <sup>2</sup>
・水難救助訓練施設	潜水プール設置(深さ 10m)	455 m <sup>2</sup>
・補助訓練棟	鉄骨造/H=32m	1,065 m <sup>2</sup>
・屋外訓練場	一部透水性舗装	10,000 m <sup>2</sup>
・四季防災館	鉄骨・鉄筋コンクリート造/体験型学習施設	1,000 m <sup>2</sup>
・その他	街区訓練施設、座屈・倒壊家屋救助訓練施設、転落救助訓練施設等	

### 3. 学校教育の内容

#### (1) 目的

社会情勢の変化や技術の発展に的確に対応するために、住民から期待される水準を充たす消防に係る知識及び技能の効率的かつ効果的な修得を図り、もって適切公正、安全かつ能率的に業務を遂行できるよう、消防職員及び消防団員の資質を高めることを目的とする。

## (2) 種 別

消防職員の教育訓練は、初任教育、専科教育(警防科、特殊災害科、予防査察科、危険物科、火災調査科、救急科及び救助科)、幹部教育(初級幹部科、中級幹部科及び上級幹部科)及び特別教育、消防団員の教育訓練は、基礎教育、幹部教育及び特別教育に大別される。

- ・ 初任教育

初任教育は、新たに採用した消防職員のすべてに対して行う基礎的教育訓練であり、この教育として初任科を実施した。

- ・ 専科教育

専科教育は、現任の消防職員に対して行う特定の分野に関する専門的教育訓練である。

この教育として、警防科、危険物科、火災調査科、救急科及び救助科を実施した。

- ・ 幹部教育

幹部教育は、幹部及び幹部昇進予定者に対して行う消防幹部として一般的に必要な教育訓練である。この教育として、中級幹部科を実施した。

- ・ 特別教育

特別の目的のために行う教育訓練として、無線通信講習、水難救助科、機関員養成講習を実施した。

- ・ 消防団員教育

特別教育として、基礎教育、幹部教育(初級幹部科)、指導員研修を実施した。

#### 4. 教育訓練の実施状況

平成25年度における教育の実施状況は下記のとおりであり、同期中における教育者数は消防職員550名、消防団員973名、その他119名となっている。

### 平成25年度教育訓練実施状況

区分	科別		月別												修了者数		
	初任	科	25年4月	5	6	7	8	9	10	11	12	26年1月	2	3		回数	
消防職員	特別教育	無線通信講習				9										1回	49名
		警防科							21	1						1回	16名
		危険物科												3	7	1回	25名
	専科教育	火災調査科										4	18			1回	20名
		救急科								5		25				1回	45名
		救助科						30	18							1回	16名
	幹部教育	中級幹部科											20	28		1回	22名
		水難救助科							2	10						1回	11名
	特別教育	機関員養成講習														随時	13名
		消防技術研修														随時	284名
	小計(A)														210回	9回	550名
消防団員	基礎教育							28	27				2	1	4回	4回	303名
	幹部教育	初級幹部科							20						1回	1回	51名
	特別教育	指導員研修								17					1回	1回	35名
	操法	指導			14	15	10	19							9回	1回	584名
	小計(B)													15回	7回	973名	
その他	自衛・婦人消防隊等								8	7	4				3回	3回	119名
	小計(C)														3回	3回	119名
	合計(A)+(B)+(C)														228回	19回	1,642名

第1表 消防職員の教育訓練実施状況

(平成26年3月31日現在)

消防局 本部名	初任科		専科教育										幹部教育						特別教育																															
	課程	年度	警防科	予防査察科	危険物料	火災調査科	救急科	救助科	特殊災害科	初級幹部科	中級幹部科	上級幹部科	水難救助科	消防技術研修	機関員養成講習	新任消防長講習																																		
富士山	21	22	4	2	5	7	7	5	7	18	16	16	16	2	2	4	4	2	4	2	2	4	2	2	4	2	2	4	2	2	4	2	2	4	2	2	4	2	2											
	22	23	24	25	21	22	23	24	25	21	22	23	24	25	21	22	23	24	25	21	22	23	24	25	21	22	23	24	25	21	22	23	24	25	21	22	23	24	25											
高岡市	13	16	10	11	12	13	16	10	11	12	1	1	2	2	1	1	1	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1									
射水市	6	6	2	2	4	6	2	4	2	2	1	2	2	2	2	2	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4									
富山県東部	2	4	8	1	2	2	4	8	1	2	3	3	1	2	3	2	4	6	3	3	1	2	1	4	3	2	3	4	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2								
米見市	2	1	2	4	2	1	2	4	2	1	1	1	1	1	2	2	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1								
新川地域	10	3	4	4	5	10	3	4	5	2	4	1	2	1	3	10	4	3	4	5	2	2	3	4	1	2	2	6	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1					
砺波地域	7	8	4	10	8	4	6	10	2	3	3	3	3	3	3	6	8	4	8	3	3	3	2	2	3	3	3	2	3	2	3	2	3	2	3	2	3	2	3	2	3	2	3	2						
立山町	2	3	1	2	2	3	1	2	1	1	1	1	1	1	3	1	2	1	1	1	1	1	2	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1				
その他																																																		
合計	66	60	48	40	49	67	60	48	40	49	16	16	20	20	20	22	25	17	16	14	20	45	39	46	37	45	12	12	17	14	16	13	13	13	13	31	38	29	20	22	22	15	15	12	13	12	1	1	1	1

注)市町村合併等以前の旧消防本部については、合併後の消防局・本部を含む。



(1) 消防団員の教育訓練

年 度	18	19	20	21	22	23	24	25
団 員 研 修	399 名	340 名	341 名	358 名	417 名	599 名	335 名	303 名
幹 部 研 修	-	-	-	-	-	-	46 名	51 名
指 導 員 研 修	42 名	41 名	40 名	39 名	34 名	41 名	36 名	35 名

(2) その他の教育訓練

民間の特設消防隊員の幹部に対し、年1回1日実施している。

年 度	18	19	20	21	22	23	24	25
幹 部 研 修	36 名	38 名	37 名	39 名	35 名	47 名	44 名	47 名
そ の 他 の 研 修	65 名	71 名	66 名	76 名	64 名	56 名	81 名	73 名

## 5. 消防学校以外の教育訓練

(1) 消防大学校への派遣

ア 県 消防学校から幹部科、火災調査科に各1名、新任教官科に2名派遣した。

イ その他 自治体消防職員の資質向上のため、第3表のとおり消防大学校へ派遣した。

(2) 消防職・団員の消防操法訓練

県下、消防職・団員の機動的かつ実践的行動の練成に主題をおき、消防用機械器具の取扱いに習熟させるとともに、火災防御上の諸般の要求に適応させることを目的として消防操法訓練を行い、毎年定例的に県下の消防操法大会を署・団それぞれに実施している。

第2表 平成25年度消防学校教育訓練実施表

教 育 種 別		実 施 月 日	期 間	延 時 間	学 生 数	備 考	
消 防 職 員	初 任 科	25年 4月 4日 ~ 9月 25日	119 日	833 時間	49 名	全 寮	
	特別教育	無線通信講習	25年 7月 9日 ~ 7月 10日	2	14	49(49)	初任科併合
	専 科 教 育	警 防 科	25年 10月 21日 ~ 11月 1日	10	70	16	全 寮
		救 急 科	25年 11月 5日 ~ 12月 25日	36	260	45	寮・通学
		救 助 科	25年 9月 30日 ~ 10月 18日	14	112	16	全 寮
		火 災 調 査 科	26年 2月 4日 ~ 2月 18日	10	70	20	全 寮
		危 険 物 科	26年 3月 3日 ~ 3月 7日	5	35	25	全 寮
	幹部教育	中 級 幹 部 科	26年 1月 20日 ~ 1月 28日	7	49	22	全 寮
	特 別 教 育	水 難 救 助 科	25年 10月 2日 ~ 10月 10日	7	49	11	全 寮
		機 関 員 養 成 講 習	25年 6月 ~ 12月	随時	17	13	( 委 託 )
		消 防 技 術 研 修	25年 4月 ~ 26年 3月	随時	23	284	通 学
小 計			210 日	1,532 時間	550(49) 名		
消 防 団 員	基 礎 教 育	25年 9月 28日	1	6	114	通 学	
		25年 10月 27日	1	6	28	〃	
		26年 2月 2日	1	6	55	〃	
		26年 3月 1日	1	6	106	〃	
	幹 部 教 育	25年 10月 20日	1	6	51	〃	
	指 導 員 研 修 ( 日 消 )	25年 11月 17日	1	6	35	〃	
	操 法 指 導	25年 6月 14日 ~ 7月 19日	9	31	584	〃	
小 計			15 日	67 時間	973 名		
そ の 他	自 衛 消 防 隊	25年 10月 8日	1	6	36	通 学	
		25年 12月 4日	1	6	47	〃	
	婦 人 防 火 ク ラ ブ	25年 11月 7日	1	6	36	〃	
小 計			3 日	18 時間	119 名		
合 計			228 日	1,617 時間	1,642 名		

(注) ( )は初任科学生数で無線通信講習を受講したもので、その内数である。

第3表 消防大学校へ派遣した職員数

年度別 課程 所属名	21							22					23					24					25										
	幹部科	警防科	救助科	予防科	危険物科	火災調査科	新任教官科	幹部科	上級幹部科	警防科	予防科	火災調査科	幹部科	上級幹部科	警防科	予防科	危険物科	火災調査科	新任教官科	幹部科	上級幹部科	警防科	予防科	火災調査科	新任教官科	幹部科	上級幹部科	警防科	予防科	危険物科	火災調査科	新任教官科	
富山市	2				1		1	1				1				1				1					1				1	1			
高岡市	1					1	1					1								1						1							
射水市																								1		1							
富山県東部	/							/					/					/					2			1		1					
魚津市		1											1				1			1													
滑川市																																	
上市町																																	
氷見市								1																									
新川地域	/							/					/					/															
黒部市							1							1																			
入善町																																	
朝日町																																	
砺波地域			1	1						1	1			1				1		1		1				1	1			1	1		
立山町																																	
消防学校				1		1				1	1							1	2		1		1		1	1	2	1			1		
計	3	1	1	2	1	1	1	3	1	1	2	2	2	1	2	1	1	2	2	4	1	1	1	1	2	2	2	7	1	1	1	2	2
	10							9					11					14					14										

## 第13章 防災の概況

### 防災対策の推進

#### 1. 災害対策

(1) 総合防災訓練の実施 ※ 概要は125頁参照

(2) 防災パトロールの実施

災害多発期である梅雨を迎えるにあたり、県内2市町村を選定し、自衛隊等防災関係機関の参加を得て、風水害や土砂災害等の発生が懸念される危険区域の点検及び避難場所等防災上必要な施設の確認を行った。

・実施市町村及び期日 射水市 平成25年6月4日  
高岡市 平成25年6月5日

(3) 気象情報等の収集・伝達

富山地方気象台発表の注警報、気象情報（大雨に関する情報、台風に関する情報等）のほか、長期予報、隣接県の注警報、台風、地震に関する情報を、県総合防災情報システム等を通じて、市町村、消防機関及び県関係機関に伝達し、防災体制に万全を期した。

(4) 総合防災情報システムの運用

平成17年9月1日から総合防災情報システムの運用を開始し、市町村・消防本部等に対し、防災情報等の伝達をするとともに、災害情報の収集を行った。

(5) 市町村防災主管課長会議

市町村との情報の共有、連携の強化を図るため防災主管課長会議を開催した。

・期日及び場所等 平成25年 4月 9日 県民会館  
平成25年 7月30日 県民会館  
平成26年 2月20日 県庁 大ホール

#### 2. 石油コンビナート災害対策

石油コンビナート等災害防止法により指定された特別防災区域の災害防止について、あらかじめ定めた事項により、総合的な防災対策の整備強化を図った。

- ・石油コンビナート等総合防災訓練の実施（概要は133頁参照）
- ・特別防災区域への泡消火薬剤の配備

#### 3. 震災対策

(1) 平成25年度防災気象講演会

県民及び防災関係機関の担当者等を対象に、次のとおり開催した。

ア 日時 平成26年1月21日 13時00分～  
イ 場所 ボルファートとやま 多目的ホール

ウ 講師及び講演内容

「気象台が発表する防災気象情報」～予告情報から特別警報まで～

講師 富山地方気象台 台長 横田 茂樹 氏

「地下構造調査から見た富山の活断層」

講師 東京大学地震研究所 教授 佐藤 比呂志 氏

エ 参加者 345名

(2) 自主防災組織及び災害救援ボランティアの育成

地域防災力の要となる「自主防災組織」の結成促進・育成強化及び災害時に救援活動を行うボランティアの普及啓発を図るため、各種研修会を実施した。

① 地域の自主防災組織リーダー研修会

ア 日時・場所・参加者数

新川地区	黒部市民会館	平成25年10月26日	64名
富山地区	富山県総合情報センター	平成25年10月27日	73名
高岡地区	高岡商工ビル	平成25年11月2日	61名
砺波地区	富山県西部体育センター	平成25年11月3日	51名

イ 対象者

地域の自主防災組織リーダー 等

② 自主防災組織組織化研修会

ア 日時・場所・参加者数

富山地区（第1回）	広域消防防災センター	平成25年7月28日	63名
富山地区（第2回）	広域消防防災センター	平成25年8月10日	35名
高岡地区（第1回）	高岡商工会議所	平成25年11月24日	16名

イ 対象者

自主防災組織未結成地区の自治会長・町内会長 等

(3) 地域防災力向上支援事業

災害による被害を最小限に抑えるために必要な地域防災力の向上に向け、自主防災組織の結成促進・活動の活性化や災害時に孤立が予想される集落における通信機器や防災資機材を緊急に整備することを目的として、補助金を交付した。

ア 自主防災組織資機材整備事業

自主防災組織の防災資機材等の整備を行うために市町村が負担又は補助する経費の一部を助成

県単1/2（1自主防災組織あたり150千円を限度に補助）

富山市ほか7市町89組織

イ 孤立集落資機材緊急整備事業

孤立する可能性のある集落における通信機器や防災資機材の整備に対し、市町村が負担又は補助する経費の一部を助成

県単 1 / 2 (1 集落あたり 1 0 0 千円を限度に補助)

砺波市、立山町 4 集落

ウ 津波対策資機材整備事業

富山湾沿岸地域の自主防災組織における津波対策に使用するライフジャケット、ゴムボート、通信機器などの資機材の整備に対し、市町村が負担又は補助する経費の一部を助成

県単 1 / 2 (1 自主防災組織あたり 1 0 0 千円を限度に補助)

富山市ほか 5 市町 6 5 組織

エ 地域連携防災訓練モデル事業

自主防災組織が地域の消防団、学校、福祉団体などその他の団体等と連携して大規模災害発生時の避難所への避難から避難所の設置運営までを一連で行う訓練に対し、市町村が負担又は補助する経費の一部を助成

県単 1 / 2 (1 自主防災組織あたり 1 0 0 千円を限度に補助)

高岡市、射水市 1 4 組織

オ 地震・津波避難訓練モデル事業

自主防災組織が主体となって実施する、災害時要援護者も含めた実践的な地震・津波災害対応訓練に対し、市町村が負担又は補助する経費の一部を助成

県単 1 / 2 (1 自主防災組織あたり 2 5 千円を限度に補助)

氷見市ほか 3 市町 1 6 組織

カ 緊急浸水対策事業

自主防災組織における集中豪雨等による住宅等の浸水対策のための、土のう等の資機材の整備に対し、市町村が負担又は補助する経費の一部を助成

県単 1 / 2 (1 自主防災組織あたり 1 0 0 千円を限度に補助)

魚津市ほか 4 市町 4 5 組織

## 4. 雪 害 対 策

(1) 降積雪情報の収集・提供

1 2 月 2 0 日から翌年 3 月 1 0 日までの間、県内 4 4 地点の降積雪等気象観測、1 5 地点の降積雪実況及び降雪・凍結予測情報の収集等を行い、防災関係機関や報道機関等へ情報を提供したほか、平成 2 5 年度冬期の降積雪・気温観測の結果分析・資料整備を行った。

(2) 雪害対策連絡会議の開催

降積雪期を前に、関係機関の出席を得て、交通の確保、生活関連施設における対策等について情報の共有を図った。

・ 期日及び場所等 平成 2 5 年 1 1 月 2 2 日 県民会館

## 5. 原子力災害対策

### (1) 地域防災計画の策定及び改定

- ・平成 19 年 10 月から、富山県防災会議で専門部会を設け、原子力災害対策について審議し、国との最終協議を終え、平成 21 年 1 月に地域防災計画事故災害編の原子力災害対策を策定した。
- ・また、平成 23 年 3 月の東京電力福島第一原発事故を踏まえ、同年 6 月より県防災会議及び原子力災害対策部会を開催し、原子力災害対策に関する地域防災計画について議論を重ね、平成 25 年 4 月に地域防災計画（原子力災害編）を策定した。
- ・その後、国の原子力災害対策指針や防災基本計画の改定等を踏まえ、平成 25 年 10 月、平成 26 年 2 月に原子力災害対策部会を開催し、地域防災計画（原子力災害編）の改定案や避難計画要綱案について議論を行った。

#### 【富山県防災会議】

- ・平成 25 年 4 月 17 日 富山第一ホテル

#### 【富山県防災会議 原子力災害対策部会】

- ・平成 25 年 10 月 7 日 富山県民会館
- ・平成 26 年 2 月 25 日 富山県民会館

### (2) 原子力防災対策

平成 24 年度から、原子力防災資機材の整備や原子力防災訓練の実施等の防災対策に取り組んでいる。

#### 【原子力防災訓練】

- ・期 日 平成 25 年 11 月 16 日（土）
- ・場 所 県庁（災害対策本部）、氷見市、高岡市、石川県志賀オアサイトセンター等
- ・参加者 34 機関、約 450 人（うち住民 約 250 人）
- ・概 要 志賀原発で、放射性物質が放出される事故の発生を想定  
TV会議システムや衛星携帯電話を活用した情報伝達訓練、緊急時モニタリングの実施訓練、安定ヨウ素剤の配布・服用訓練等

## 平成25年度富山県総合防災訓練の実施

この総合防災訓練は、災害対策基本法第48条に基づき、県、高岡市及び射水市が、自衛隊等国の機関を始め、防災関係機関、関係市町村、自治会・自主防災組織、民間企業、ボランティア団体、地域住民等とも密接に連携をとりながら、大規模地震災害等の各種災害を想定した実践的かつ広域的な災害応急活動等の防災訓練を実施し、防災計画等の円滑な運用に資するとともに、防災思想の普及啓発を図ることを目的とする。

### 1 実施期日

平成25年8月25日（日）

### 2 災害想定

#### ① 地震、津波

呉羽山断層帯を震源とするマグニチュード7.4の地震が発生し、高岡市、射水市で震度7を観測した。

このため、建物の倒壊、同時多発火災、ライフライン施設の被害、集落の孤立化等が発生した。

この災害で多数の負傷者も発生し、道路も寸断し、混雑している。

また、地震発生後、富山湾沿岸に大津波警報が発令され、高岡市及び射水市沿岸部へ津波の到達が予測される。

#### ② 風水害

県西部で局地的な集中豪雨が発生し、庄川及び小矢部川流域で増水、山間部では土砂災害、市街地では内水氾濫のおそれがある。

### 3 初期活動及び災害対策本部の設置・運営会場

富山県庁、高岡市役所、射水市役所

### 4 主な現地訓練会場

二塚会場（第1会場 高岡テクノドーム周辺）

伏木会場（第2会場 伏木小学校周辺）

古府会場（第3会場 古府小学校周辺）

太田会場（第4会場 太田小学校周辺）

牧野会場（第5会場 牧野中学校周辺）

福岡会場（第6会場 淵ヶ谷センター周辺）

放生津会場（第7会場 放生津小学校周辺）

本江会場（第8会場 本江コミュニティセンター周辺）



## 5 訓練項目

### ※ 主な特色

- (1) 津波災害に対する実践的な訓練
  - ・津波ハザードマップに基づいた住民、小学生・保育園児等による津波避難訓練
  - ・列車乗客等に対する津波避難誘導訓練
  - ・市との協定に基づいた一時的な津波避難ビルへの避難訓練
- (2) 都市型災害への対応訓練
  - ・大型ショッピングモールにおける避難誘導及びバルーンシェルターの設置訓練
  - ・帰宅困難者対応訓練
  - ・罹災証明の発行訓練
  - ・水道、ガス、電気等のライフラインの復旧・確保のための訓練
  - ・中高層建物や座屈倒壊建物からの救助訓練
- (3) 消防、県警、自衛隊、DMAT等の連携による様々な災害現場を想定した救助・医療活動
  - ・巡視船「やひこ」の潜水士等による海上漂流者の捜索・救助訓練
  - ・緊急消防援助隊富山県隊（地上部隊及び航空部隊）との通信連絡訓練
  - ・多重衝突事故現場からの救助訓練
  - ・富山県DMAT、JMAT（日本医師会災害医療チーム）等による災害医療活動
- (4) 住民への防災意識の啓発
  - ・屋内展示場を活用した大規模な防災フェスティバルの開催
  - ・水難事故対策のための着衣泳体験
  - ・子どもを対象とした地震、土石流等の各種災害や消防実習体験
- (5) 豪雨災害への対応訓練
  - ・市街地における内水氾濫対応のための土のう積み訓練
  - ・土砂災害情報伝達・河道閉塞訓練
  - ・ヘリコプターによる林野火災消火訓練
  - ・ヘリコプターによる緊急物資投下訓練
- (6) 災害時要援護者に対する支援活動
  - ・福祉避難所の開設・運営訓練
  - ・聴覚障害者等に対する避難誘導や避難所生活での支援
  - ・外国人災害情報ヘルプセンターの設置・運営訓練
- (7) 様々な通信手段や被災者ニーズに対応した災害情報伝達
  - ・映像伝送システムやタブレット端末による被災現場からの中継
  - ・外国語放送ボランティアによるFMラジオでの防災情報放送

## (1) 情報伝達訓練等

1. 地震・津波、大雨・洪水情報等の伝達
2. Jアラートによる緊急地震速報の伝達
3. 緊急速報メール等による情報伝達
4. 衛星携帯電話による情報伝達
5. 捜索機による被害状況調査・情報伝達
6. ヘリコプターによる津波監視・情報伝達
7. 緊急交通路等の確保・パトロール
8. 災害非常通信
9. 緊急災害放送の実施
10. 緊急消防援助隊富山県隊集結・解隊及び情報連絡訓練
11. 富山県災害救援ボランティア本部の設置

## (2) 現地訓練

### ア 二塚会場（第1会場 高岡テクノドーム周辺）

1. 現地災害対策本部の設置
2. 災害救援ボランティアセンターの設置
3. 外国人災害情報ヘルプセンター設置・運営訓練
4. アマチュア無線による情報伝達
5. 緊急現地調査
6. 被災現場中継
7. 中高層建物救助
8. 座屈倒壊建物救助訓練
9. ブリーチング等訓練
10. 多重衝突事故救助訓練
11. ヘリコプターによる救助訓練
12. ヘリコプターによる病院搬送訓練
13. 自衛隊、消防、富山県DMAT等による災害医療活動
14. 応急救護訓練
15. 緊急時の応急処置
16. 簡易水防訓練
17. 初期消火訓練
18. 避難誘導訓練
19. 帰宅困難者対応訓練

20. 大型ショッピングモールでの避難誘導・バルーンシェルターの設置訓練
21. 救援物資の搬送
22. メッセージボード搭載自動販売機（災害支援型自動販売機）による情報伝達及び清涼飲料水無償提供
23. 炊き出し
24. 応急給水訓練
25. 上水道復旧訓練
26. 通信の確保
27. 電力の復旧
28. 都市ガス復旧訓練
29. ケーブルテレビ伝送路復旧訓練
30. 地震体験
31. 降雨体験
32. 土石流体験
33. 煙中体験
34. ロープ結索
35. 電気の安全対策
36. LPガス安全機器の展示
37. 防疫活動啓発
38. 警察活動パネル等の展示
39. 仮設テント・防災資機材の展示
40. 自走架柱橋の装備品展示
41. 災害実験（お天気教室）
42. 防災資機材の展示
43. 防災関係車両の展示
44. 車両型の出張郵便局（ミニポス）の展示
45. バス型「移動相談車」の展示
46. パネル等の展示及び実地体験
47. 防災グッズ作成
48. 防災〇×クイズ
49. 避難所の開設運営デモ訓練
50. 自主防災組織の先進事例の紹介
51. 住宅耐震化相談
52. 災害時要援護者名簿等の説明

イ 伏木会場（第2会場 伏木小学校周辺）、古府会場（第3会場 古府小学校周辺）  
太田会場（第4会場 太田小学校周辺）、牧野会場（第5会場 牧野中学校周辺）

1. 防災行政無線による情報伝達
2. 応急救護訓練
3. 初期消火訓練
4. 津波避難訓練
5. 避難所開設・運営訓練
6. 列車乗客等に対する津波避難誘導訓練
7. 福祉避難所の開設
8. 災害時要援護者に対する支援活動
9. 救援物資の搬送
10. 飲料水搬送訓練
11. 炊き出し
12. 応急給水訓練
13. 煙中体験
14. ロープ結索
15. 着衣泳体験
16. 放水体験

ウ 福岡会場（第6会場 淵ヶ谷センター周辺）

1. 防災行政無線による情報伝達
2. アマチュア無線による情報伝達
3. 土砂災害情報伝達・河道閉塞
4. ヘリコプターによる林野火災消火訓練
5. 避難訓練
6. ヘリコプターによる緊急物資投下訓練
7. 土砂災害の説明

エ 放生津会場（第7会場 放生津小学校周辺）

1. 現地災害対策本部の設置
2. 災害救援ボランティアセンターの設置
3. アマチュア無線による情報伝達
4. ヘリコプターによるヘリテレ訓練

5. 孤立地域への偵察部隊の投入・情報収集
6. 災害現場との簡易中継
7. 倒壊建物からの人命救助訓練
8. 応急救護訓練
9. 応急救護所の開設
10. 救急医療現場活動
11. 海難救助訓練
12. 浸水対策
13. 火災延焼防御訓練
14. 初期消火訓練
15. 住民への避難広報
16. 津波避難訓練
17. 避難所開設・運営訓練
18. 非常持出品・資機材の点検
19. 津波浸水想定区域の周知・防災知識の普及啓発
20. 外国人に対する情報提供
21. バイオトイレカーによる仮設トイレの設置
22. 罹災証明書の発行
23. 防疫活動
24. 救援物資の搬送・緊急輸送路の確保
25. 飲料水搬送訓練
26. 炊き出し
27. 応急給水訓練
28. 上下水道施設の被害調査・復旧
29. 通信の確保
30. LPガス供給及び復旧
31. 電力の復旧
32. 避難所の電力確保
33. 都市ガス復旧訓練
34. 起震車による地震体験
35. 子ども防災体験
36. 煙中体験
37. 消防特殊車両の展示
38. 電気の安全対策

39. 自走架柱橋の架設
40. パネル等の展示及び実地体験
41. 住宅耐震化相談

オ 本江会場（第8会場 本江コミュニティセンター周辺）

1. 現地災害対策本部の設置
2. アマチュア無線による情報伝達
3. 通信の確保
4. JMATによる医療救護活動
5. 緊急用医薬品等の搬送・調剤・服薬指導
6. ヘリコプターによる救出訓練
7. 応急救護訓練
8. 火災延焼防御訓練
9. 初期消火訓練
10. 住民への避難広報
11. 津波避難訓練
12. 避難所開設・運営訓練
13. 非常持出品・資機材の点検
14. 津波浸水想定区域の周知・防災知識の普及啓発
15. 救援物資の搬送・緊急輸送路の確保
16. 飲料水搬送訓練
17. 炊き出し
18. 応急給水訓練
19. 電力の確保
20. 自衛隊活動パネル等の展示
21. 煙中体験
22. 消防特殊車両の展示
23. ジャッキアップ訓練
24. チェーンソーの使用訓練
25. 起震車による地震体験

6 訓練参加機関及び人員・車両等 (順不同)

機 関 名	人 員	車 両 等	機 関 名	人 員	車 両 等	機 関 名	人 員	車 両 等	機 関 名	人 員	車 両 等
富山県	91	<1>4	射水市民病院	8	1	北陸地方非常通信協議会	10				
高岡市	48	3	済生会高岡病院	90		一般社団法人日本アマチュア無線連盟富山県支部					
射水市	62	6	中日本高速道路株式会社金沢支社	5	2	JARL高岡クラブ	22				4
富山県警察広域緊急援助隊	17		西日本旅客鉄道株式会社金沢支社	100		射水市アマチュア無線非常通信協力会					
高岡警察署	10	16	北陸電力株式会社高岡支社	10	4	富山県アマチュア無線赤十字奉仕団					
射水警察署	12		一般財団法人北陸電気保安協会	10		社会福祉法人富山県社会福祉協議会	6				
緊急消防援助隊富山県隊	29	7	一般財団法人北陸電気管理技術者協会	6	6	富山県民ボランティア総合支援センター	2				
高岡市消防本部	131	20	射水市電設工業会	8	8	社会福祉法人高岡市社会福祉協議会	15				
高岡市消防団	112		高岡市水道局	30		社会福祉法人射水市社会福祉協議会	8				
射水市消防本部	61	8	高岡市管工事業協同組合	4	4	高岡市ボランティア連絡協議会	17				
射水市消防団	194	[1]26	射水市管工事業協同組合	3	3	高岡市・射水市ボランティアサポーター	15				
国土交通省北陸地方整備局富山河川国道事務所	7	2	射水市ガス株式会社	7	7	災害ボランティアコーディネーター	50				
国土交通省北陸地方整備局北陸技術事務所	2		日本海ガス株式会社	10		他市町村社協					
国土交通省北陸地方整備局伏木富山港湾事務所	6	[1]	一般社団法人富山エルピールガス協会高岡支部	8	8	富山県障害フオーラム	60				
国土交通省北陸地方整備局立山砂防事務所	17	<1>2	一般社団法人富山エルピールガス協会射水北支部	6	6	NAT(高岡ネットワークアシスト)					
国土地理院北陸地方測量部	2	2	西日本電信電話株式会社富山支店	8	8	高岡ケーブルネットワーク株式会社	14				3
東京管区気象台富山地方气象台	5		株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ北陸支社	8	8	射水ケーブルネットワーク株式会社	5				
第九管区海上保安本部伏木海上保安部	40	[2]	KDDI株式会社	8	8	株式会社ラジオたかおか	2				
陸上自衛隊第14普通科連隊	4	3	日本郵便株式会社北陸支社	1	1	株式会社エフエムいみず	5				
陸上自衛隊第14普通科連隊	7		株式会社北陸銀行	3	3	公益財団法人とやま国際センター	3				
陸上自衛隊第382施設中隊	18	7	一般社団法人富山県トラック協会	3	3	富山日伯交流友の会	10				
航空自衛隊第6航空団	9	1	日本通運株式会社富山支店	2	2	高岡市国際交流協会	2				
航空自衛隊小松氣象隊	4	<1>	伏木海陸運送株式会社	2	2	EGG(英語ボランティアガイド)	5				
航空自衛隊舞鶴地方総監部	1		サンリー・ビバレッジサービス株式会社	2	2	射水市民国際交流協会	8				
海上自衛隊舞鶴地方協力本部	2	1	北陸コカ・コーラボトリング株式会社	7	7	射水地区交通指導員連絡協議会	6				
自衛隊富山地方協力本部	2		特定非営利活動法人コメリ災害対策センター	2	2	射水市交通指導委員連絡協議会	9				
日本赤十字社富山支部	5	2	富山県生活協同組合連合会	12	12	自主防災組織、地域振興会、自治会	2175				
富山赤十字病院	20	40	特定非営利活動法人全国災害救助犬協会	5	5	射水市婦人防火クラブ連絡協議会	8				
高岡市赤十字奉仕団連絡協議会	40	33	社団法人富山県構造物解体協会	20	20	小学校、保育所、幼稚園	196				
伏木赤十字奉仕団	33		高岡建設業協会	4	4	高岡市救命ボランティア	15				
新湊中央赤十字奉仕団	25		射水市建設業協会	2	2	高岡市医師会看護専門学校	90				
公益社団法人富山県医師会	25		一般社団法人富山県警備業協会	6	6	富山県厚生農業協同組合連合会高岡病院看護学校	20				
一般社団法人高岡市医師会	25		一般社団法人日本自動車連盟中部本部富山支部	2	2	高岡市立看護専門学校	6				<1>
公益社団法人射水市医師会	4		富山県レッカー事業協同組合	10	10	富山福祉短期大学	1				
公益社団法人富山市医師会	4		一般社団法人富山県消防防炎業協会	3	3	新潟県	1				
公益社団法人砺波医師会	4		イオンモール株式会社北陸信越カンパニー	250	250	石川県	1				
公益社団法人富山県看護協会	4		イオンモーター株式会社	15	15	福井県	1				
県立中央病院	5		イオンドライフト株式会社	6	6	長野県	1				
国立大学法人富山大学附属病院	8		マックスバリュ北陸株式会社	28	28	岐阜県	6				
富山県厚生農業協同組合連合会高岡病院	5		社団法人富山県柔道整復師会	2	2	静岡県	6				
富山市民病院	8	1	特定非営利活動法人高岡市水泳協会	3	3	合計	4,575				157
富山市民病院	8		高岡市環境保健衛生協会	3	3		<6>[4]				
高岡市市民病院	4		富山県防災士会								
市立砺波総合病院			特定非営利活動法人富山県砂防ボランティア協会								

# 平成25年度石油コンビナート等 総合防災訓練実施計画

## 目 的

この訓練は、富山県石油コンビナート等防災計画に基づき、富山県石油コンビナート等防災本部が主唱し実施するもので、石油コンビナート等特別防災区域において予想される災害に対して、富山県、富山市、伏木海上保安部及び防災関係機関等の参加のもとに、海上及び陸上における総合的な訓練を実施し、災害応急活動の迅速、円滑化並びに、訓練参加機関相互の有機かつ効果的な協力体制を確立するとともに、防災意識の高揚と防災体制の万全を図るものとする。

## 訓練本部組織

訓練本部長（防災本部長） 富山県知事

訓練副本部長（現地防災本部長） 富山市長  
伏木海上保安部長

訓練本部員 訓練参加機関の長

## 訓練参加機関

富山県沿岸排出油等防除協議会、富山地区共同防災協議会、富山県石油コンビナート等災害対策連絡協議会、日本海石油㈱、北陸電力㈱富山新港火力発電所、伏木海上保安部、第九管区海上保安本部新潟航空基地、富山県警察、富山市消防局、富山市消防団北部方面団、富山市、富山県



# 訓 練 想 定

## 《基本想定》

平成25年10月25日(金)13時30分頃、富山湾沖合8km(呉羽山断層帯の海域部)で大地震が発生し、富山市で震度6強を記録した。

この地震により、富山湾沿岸に津波警報が発令された。

## (想定気象状況)

13時現在の気象状況は、曇り、南西の風2.7m/s、気温18℃、湿度65%である。

## 【海上訓練】

### ＜想定1＞

伏木富山港富山地区北電ドルフィンでタンカーA丸が重油荷役中、ローディングアーム取付部が破損脱落し、重油1k1が港内に流出した。

### ＜想定2＞

タンカーA丸機関室付近から火災が発生し、陸上施設に延焼する恐れがある。

### ＜想定3＞

A丸の火災は鎮火したが、A丸乗組員1名が船内で行方不明となった。

## 【陸上訓練】

### ＜想定4＞

日本海石油株式会社のNO.106タンク(油種想定:原油70,000k1)の接続配管に亀裂が生じ、原油が漏洩しており防油堤の一部に亀裂が生じた。また、パイプライン原油送油中配管からも、原油が漏洩した。

### ＜想定5＞

NO.106タンク付近で、保安点検中の作業員が余震により転倒し負傷した。

一方、原油の流出が拡大し、火災発生危険がある。

### ＜想定6＞

余震発生後、NO.106タンクから火災が発生し、隣接タンクに延焼危険が生じた。

## 訓練参加機関人員・車両等一覧

参加機関名	人 員	参加車両・船舶等
富山県沿岸排出油防除協議会 北陸地方整備局伏木富山港事務所 北陸海事(株) (株)廣瀬産業海事工業所富山営業所	8 5 3	港湾業務艇 1隻(なごかぜ)、作業船 1隻(海幸丸)、曳船 1隻(長田丸)
富山地区共同防災協議会 北陸電力(株)富山火力発電所 富山港湾運送(株)ケミカルセンター 竹中産業(株)富山港油槽所 富山地区共同防災センター	3 3 2 9	大型化学高所放水車 1台、泡原液搬送車 1台、資材搬送車 1台、トラック 1台
富山県石油コンビナート等災害対策連絡協議会 北陸電力(株)富山新港火力発電所(再掲)		
日本海石油(株)	39	化学消防車 1台、トラック 1台、油回収車 1台、パトロールカー 1台
北陸電力(株)富山新港火力発電所	6	バキューム車 1台
伏木海上保安部	27	巡視船 1隻(のりくら)、巡視艇 1隻(たちかぜ)、GB 1隻
第9管区海上保安本部新潟航空基地	5	ヘリコプター 1機
富山県警察 富山北警察署	2	パトカー 1台
富山市消防局 富山北消防署 富山消防署 婦中消防署	59	指揮車 1台、査察車 1台、消防ポンプ車 2台、救助工作車 1台、大型化学消防車 1台、化学消防車 3台、高所放水車 1台、泡原液搬送車 1台、救急車 1台、消防艇 1隻(神通)
富山市消防団北部方面団	20	消防ポンプ車 2台
富 山 市	8	トラック 1台、広報車 1台
富 山 県	22	ヘリコプター 1機、曳船 1隻(日本海)、車両 2台
計	221	車両 28台、舟艇 8隻、ヘリコプター 2機

# 訓 練 進 行 表

訓 練 内 容		13:30	14:00	14:30	15:00	15:30
海上訓練	<13:30~14:15>					
	<b>1 避難広報訓練</b>					
	(1) 津波警報発令に伴う避難広報	■				
	<b>2 流出油防除訓練</b>					
	(1) 情報伝達・出動要請	■				
	(2) オイルフェンス展張	■	■			
	(3) ガス検知・状況調査	■	■			
	(4) 火気使用禁止広報等	■	■			
	(5) 排出油回収・処理	■	■			
	<b>3 消火放水訓練</b>					
(1) 火災船消火		■				
(2) 火災船沖だし		■	■			
(3) 火災船洋上消火			■			
<b>4 負傷者救助訓練</b>						
(1) 行方不明者搜索			■			
(2) 負傷者吊上げ救助、搬送			■			
訓練会場移動 (14:15~14:40)				■		
陸上訓練	<14:40~15:20>					
	<b>5 流出油防御訓練</b>					
	(1) 保安点検				■	
	(2) 異常現象の発見・通報				■	
	(3) 自衛防災本部の設置及び応急処置				■	■
	(4) 現場指揮本部の設置				■	■
	(5) 火災警戒区域の設定				■	■
	(6) 警戒警備・交通規制				■	■
	(7) 航空偵察				■	■
	<b>6 負傷者救助及び着火防止訓練</b>					
	(1) 負傷者の救助				■	
	(2) 流出油着火防止				■	
	(3) 指揮権の移行				■	
	(4) 防災資機材の調達				■	
	(5) 関係機関への応援要請				■	
(6) 現地防災本部の設置及び広報				■		
<b>7 油タンク火災消火訓練</b>						
(1) 火災発生の通報及び消火活動				■		
(2) 関係機関への通報及び広報				■		
(3) 一斉放水				■		
(4) 鎮火				■		
訓練会場移動 (15:20~15:25)						■
大容量泡放射システム展示 (15:25~15:35)						■
訓練会場移動 (15:35~15:40)						■
講評・挨拶 (15:40~)						

# 平成 25 年（2013 年）の気象概況

## 1) 北陸地方（新潟県・富山県・石川県・福井県）の季節ごとの天候経過

### ◆ 冬（2012 年 12 月～2013 年 2 月）－低温・多雨－

12 月は上旬の終わりに強い寒気が入って冬型の気圧配置が強まり、平地でも大雪となった所がありました。その後も西高東低の冬型の気圧配置がたびたび現れ、雪や雨の日が多くなりました。また、12 月、1 月、2 月と 3 か月連続して月平均気温が平年を下回りました。

### ◆ 春（3～5 月）－気温の変動大・少雨・かなりの多照－

3 月から 4 月はじめにかけてと 5 月中旬以降は、南からの暖かい空気に覆われて気温が高くなりました。一方、4 月中旬から 5 月上旬にかけては、寒気の影響により気温が低くなり、気温の変動が大きくなりました。3 月と 5 月を中心に高気圧に覆われて晴れた日が多くなりました。

### ◆ 夏（6～8 月）－かなりの高温・かなりの多雨・多照－

太平洋高気圧が日本の南海上から西日本にかけて強く、暖かい空気に覆われやすかったことから、6 月、7 月、8 月と 3 か月連続して月平均気温が平年を上回り、6 月と 3 か月の平均気温はかなり高くなりました。7 月は前線の活動が活発で、8 月は太平洋高気圧の縁に沿って西よりの湿った気流が入りやすかったため、大雨となった日がありました。

### ◆ 秋（9～11 月）－かなりの多雨・多照－

9 月から 11 月上旬にかけては、日本の東海上の高気圧の勢力が平年より強く、日本付近の偏西風が平年に比べ北よりを流れました。特に 10 月上旬は、暖かい空気に覆われて記録的な高温となりました。11 月中旬以降は、強い寒気が日本付近に流れ込み、平地でも雪の降った所がありました。また、9 月から 10 月にかけては、台風の発生・接近が多くなりました。9 月、10 月は台風や前線の活動が活発だった影響で、11 月は低気圧や冬型の気圧配置の影響で各月とも降水量がかなり多く、3 か月合計の降水量もかなり多くなりました。3 か月合計の降水量は 1946 年統計開始以来、1 位の記録となりました。

### ◆ 北陸地方平均の年平均気温の平年差は+0.2℃で「平年並」の階級となりました。

### ◆ 台風の発生数は 31 個（平年の年間発生数は 25.6 個）、上陸数は 2 個（平年の上陸数は 2.7 個）となりました。

## 2) 富山県の月別概況

### 【1 月】

上旬：冬型の気圧配置や低気圧の影響で雪や雨の日が多くなりました。

中旬：高気圧に覆われ晴れた日もありましたが、冬型の気圧配置や低気圧の影響で雪や雨の日が多くなりました。

下旬：晴れた日もありましたが、冬型の気圧配置や低気圧の影響で雪や雨の日が多くなりました。

月平均気温は、平年に比べ低くなりました。

月降水量は、平年並か平年に比べ少なくなりました。

月間日照時間は、伏木で平年並になったほかは、平年に比べ多いか、かなり多くなりました。

### 【2 月】

上旬：高気圧に覆われて晴れた日もありましたが、冬型の気圧配置や低気圧の影響で雪や雨の日が多くなりました。

中旬：高気圧に覆われて晴れた日もありましたが、冬型の気圧配置や低気圧の影響で雪や雨の日が多くなりました。

下旬：高気圧に覆われて晴れた日もありましたが、冬型の気圧配置や気圧の谷の影響で雪や雨の日が多くなりました。

月平均気温は、富山で平年並となったほかは、平年に比べ低くなりました。

月降水量は、宇奈月、猪谷と南砺高宮で平年に比べ多くなったほかは、平年並となりました。

月間日照時間は、平年並か、平年に比べ少なくなりました。

### 【3月】

上旬：高気圧に覆われて晴れた日が多くなりましたが、期間のはじめと終わりは冬型の気圧配置や寒冷前線の影響で雨や雪の日が多くなりました。

中旬：13日、18日及び20日は低気圧の影響で雨が降りましたが、そのほかの日は高気圧に覆われて晴れた日が多くなりました。

下旬：晴れた日もありましたが、低気圧や気圧の谷の影響で曇りや雨の日が多くなりました。

月平均気温は、平年に比べ高いか、かなり高くなりました。

月降水量は、泊で平年並となったほかは、平年に比べ少ないか、かなり少なくなりました。

月間日照時間は、平年に比べ多くなりました。

### 【4月】

上旬：高気圧と低気圧が交互に通過したため、天気は周期的に変わりました。7日は、低気圧が本州の南岸と日本海を急速に発達して北東に進んだため、西よりの強い風の吹いた所がありました。

中旬：高気圧と気圧の谷が交互に通過したため、天気は周期的に変わり、やや強い風の吹いた日が多くなりました。19日以降は寒気が入り平均気温が平年に比べかなり低くなりました。

下旬：高気圧と低気圧が交互に通過したため、天気は周期的に変わりました。

月平均気温は、平年に比べ低くなりました。

月降水量は、猪谷で平年並となったほかは平年に比べ多く、宇奈月と上市ではかなり多くなりました。

月間日照時間は、平年に比べ少なくなりました。

### 【5月】

上旬：期間のはじめと終わりは気圧の谷の影響により雨となりましたが、その他は高気圧に覆われて晴れました。期間の後半は夏日（日最高気温が25度以上の日）となった日がありました。

中旬：期間のはじめと終わりは低気圧の影響により雨となりましたが、その他は高気圧に覆われて晴れました。特に13日は高気圧に覆われて、今年初めて真夏日（最高気温が30℃以上）となった所がありました。

下旬：高気圧に覆われ晴れた日が多くなりましたが、期間の終わりは気圧の谷の影響で雨の降った日がありました。

月平均気温は、氷見と魚津で平年に比べ低くなったほかは、平年並となりました。

月降水量は、上市で平年に比べ少なくなったほかは、平年に比べかなり少なくなりました。

月間日照時間は、平年に比べかなり多くなりました。

### 【6月】

上旬：高気圧に覆われ晴れた日が多くなりました。

中旬：期間の前半は高気圧に覆われて晴れた日が多くなりましたが、後半は低気圧や前線の影響で曇りや雨の日が多くなりました。特に、19日は前線が活発化した影響で大雨となり、富山県内の7つの観測所で日降水量が100ミリを超えました。

下旬：期間のはじめと中頃は梅雨前線の影響で雨となったほかは、高気圧に覆われ晴れました。

月平均気温は、魚津で平年に比べ高かったほかは、平年に比べかなり高くなりました。

月降水量は、泊、氷見、伏木及び富山で平年に比べ多くなったほかは、平年並となりました。

月間日照時間は、平年に比べかなり多くなりました。

## 【7月】

上旬：期間のはじめと終わりは高気圧に覆われ晴れましたが、その他は梅雨前線の影響で雨となりました。また、富山では9日、今年初の猛暑日となりました。

中旬：期間のはじめと終わりは高気圧に覆われ晴れた日もありましたが、その他は梅雨前線や低気圧の影響で雨となりました。11日と12日は猛暑日(日最高気温 35℃以上)となった所がありました。

下旬：梅雨前線や上空の寒気の影響で雨となった日が多く、富山では平年の4倍近い降水量を観測しました。また、29日は県内の広い範囲で大雨となり、五箇山では日降水量 127 ミリを観測しました。

月平均気温は、魚津と八尾で平年に比べ高かったほかは、平年に比べかなり高くなりました。

月降水量は、平年並か平年に比べ多くなりました。

月間日照時間は、平年並か平年に比べ多くなりました。

## 【8月】

上旬：高気圧に覆われて晴れた日が多くなりましたが、期間のはじめと中頃は雨となり、局地的に激しく降りました。9日と10日は猛暑日(日最高気温が 35℃以上)となった所がありました。

中旬：20日は停滞前線の影響で雨となりましたが、その他は高気圧に覆われて、概ね晴れました。14日から19日にかけては、猛暑日(日最高気温 35℃以上)が続きました。

下旬：天気は周期的にかわり、期間のはじめと終わりに停滞前線の影響で大雨となった日がありました。特に23日明け方から24日朝にかけては、各地点で100ミリ以上の大雨となりました。また、富山、伏木、氷見の23日の日降水量は、8月の平年の月降水量を上回り、伏木の207.5ミリは観測史上1位を記録しました。

月平均気温は、平年に比べ高くなりました。

月降水量は、猪谷で平年に比べ多くなったほかは、かなり多くなりました。

月間日照時間は、泊、魚津及び上市で平年並のほかは、平年に比べ多くなりました。

## 【9月】

上旬：期間の終わりは高気圧に覆われて晴れましたが、その他は停滞前線の影響により雨となりました。

中旬：高気圧に覆われて晴れた日が多くなりましたが、期間の中ごろは前線や台風の影響で雨となりました。16日は台風第18号の接近により、日降水量が100ミリ以上の大雨となる所があり、特に五箇山では日降水量202ミリを観測しました。

下旬：高気圧に覆われて晴れた日が多くなりましたが、期間の中頃は前線や気圧の谷の影響で雨となりました。

月平均気温は、平年並となりました。

月降水量は、宇奈月と上市で平年並となったほかは、平年に比べ多くなりました。

月間日照時間は、平年に比べかなり多くなりました。

## 【10月】

上旬：台風や低気圧の影響により、周期的に天気が変わりました。また、旬の後半は太平洋高気圧の強まりや、台風第24号から変わった低気圧に吹き込む強風によりフェーン現象も加わり気温が上昇し、9日は全てのアメダス地点で真夏日を記録、特に南砺高宮、泊での34.3℃は、10月としては統計開始以来もっとも高い値となりました。

中旬：高気圧に覆われて晴れた日もありましたが、台風第 26 号や低気圧の影響により、雨となった日もあり、天気は周期的に変化しました。15 日から 16 日にかけては、台風第 26 号の影響により、山間部中心に降水量が多くなり、五箇山では 216.5 ミリを観測しました。

下旬：天気は周期的にかわり、期間の中頃は前線や気圧の谷の影響により雨となりました。

月平均気温は、魚津で平年に比べ高かったほかは、かなり高くなりました。

月降水量は、平年に比べかなり多くなりました。

月間日照時間は、泊と氷見は平年に比べ少なく、そのほかは平年並となりました。

#### 【11 月】

上旬：高気圧と低気圧が交互に通過したため、天気は周期的に変わりました。

中旬：高気圧に覆われて晴れた日もありましたが、低気圧や冬型の気圧配置の影響で雨や曇りの日が多くなりました。

下旬：高気圧に覆われて晴れた日もありましたが、冬型の気圧配置の影響により、雨となった日が多くなりました。

月平均気温は、富山と八尾は平年並、そのほかは平年に比べ低くなりました。

月降水量は、猪谷で平年に比べ少なく、上市、大山及び八尾は平年並、そのほかは平年に比べ多く、氷見と伏木ではかなり多くなりました。

月間日照時間は、泊と魚津で平年に比べ少なく、南砺高宮では平年に比べ多く、そのほかは平年並となりました。

#### 【12 月】

上旬：気圧の谷や冬型の気圧配置の影響により、曇りや雨の日が多くなりました。

中旬：冬型の気圧配置や低気圧の影響で、雨の日が多くなりました。また、12 日は富山県内の観測所で、今冬季初めて積雪が観測されました。

下旬：25 日に高気圧に覆われて晴れたほかは、冬型の気圧配置や低気圧の影響で雪や雨となりました。

月平均気温は、平年に比べ低くなりました。

月降水量は、猪谷で平年に比べかなり多くなったほかは、平年に比べ多くなりました。

月間日照時間は、富山、伏木及び上市で平年に比べかなり少なくなったほかは、平年に比べ少なくなりました。







第2表 防災会議及び地域防災計画等の現況

その1 (平成26年4月1日現在)

区分 市町村名	防災会議(平成25年度中)				防災会議の部会数(有:1)											
	防 災 の 有 無	開 催 回 数	開 催 目 的			地 域 防 災 計 画 の 修 正	津 波	風 水 害	火 山 災 害	土 砂 災 害	雪 害	救 助	救 急 医 療	通 信 連 絡	原 子 力	そ の 他
			開 防 災 行 政 機 関 等 の 防 災 備 に	案 防 災 訓 練 の 討 立	防 災 会 議 の 運 営											
富山市	有	1	1													
高岡市	有	1	1													
魚津市	有	2	2													
水見市	有	2	2													
滑川市	有	1	1													
黒部市	有	2	2	1												
砺波市	有	1	1													
小矢部市	有	2	2	1												
南砺市	有	1	1													
射水市	有	3	3										1			
舟橋村	有	2	2				1									
上市町	有															
立山町	有	1	1													
入善町	有	2	2													
朝日町	有	1	1													
合 計		19	19	3	1	0	2	1	0	1	0	0	1	0	1	0

第2表 防災会議及び地域防災計画等の現況

(平成26年4月1日現在)

その2

区分	地域	策定	地域防災計画 (平成25年度中)												特定災害対策計画 (有:1)																									
			修正内容								左が特定災害対策計画に係る場合の当該災害対策計画				津波	風水害	火山	雪害	林野火災	原子力災害	その他																			
修正回数			修正理由	修正内容												震災対策	津波対策	風水害対策	火山災害対策	雪害対策	林野火災対策	原子力災害対策	その他																	
修正回数			の防災アセスメント実施	の防災ビジュアル掲載	の災害予防対策計画の直見	の災害応急対策計画の直見	の災害マップ作成	の防災マシンの整備	の防災知識の普及啓蒙	の防災施設の整備	に災害発生危険箇所に関する修正	に5つ以上の災害予防対策に関する修正	に情報連絡の強化に関する修正	に避難・救助の確保に関する修正	に緊急輸送の確保に関する修正	に3つ以上の応急対策に関する修正	に災害復旧の推進に関する修正	に軽微な事項の修正	その他	震災対策の修正	津波対策の修正	風水害対策の修正	火山災害対策の修正	原子力災害対策の修正	策左の4つ以外の特定災害対策の修正															
市町村名		無計画																																						
富山	有																																							
高岡	有																																							
魚津	有	1																																						
氷見	有	1	1																																					
滑川	有	1	1																																					
黒部	有	1																																						
砺波	有	2																																						
小矢部	有	1	1																																					
南砺	有	1	1																																					
射水	有	3	1																																					
舟橋村	有	1																																						
上市	有	1	1																																					
立山	有	1	1																																					
入善町	有	1	1																																					
朝日町	有	1	1																																					
合計		15	0	1	9	10	2	4	7	4	7	4	6	3	5	4	8	4	4	2	3	1	5	2		7	12	1	11	5	6			2						



第3表 防災・震災対策の状況

その2 (平成26年4月1日現在)

区分 市町村名	災害対策本部等の設置回数 (平成25年中)		災害対策基本法第60条の発動回数							災害救助法 適用回数				
	災害対策基本法 第23条に基づく 災害対策本部	その他	勸告		指 示			災害対策基本 法第63条の 発動回数	災害対策基本 法第64条の 発動回数		災害対策基本 法第65条の 発動回数	左に係 る延 徒事 者数	災害対策基本 法第67条の 発動回数	災害対策基本 法第68条の 発動回数
			回数	世帯数	人数	回数	世帯数							
富山市		1												
高岡市														
魚津市														
氷見市														
滑川市														
黒部市														
砺波市														
小矢部市														
南砺市	1		182	600										
射水市														
舟橋村														
上市町														
立山町														
入善町														
朝日町														
合 計	1	1	182	600	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

第4表 防災・震災訓練の状況

(平成26年4月1日現在)

区 市町村名	防災訓練										震災個別訓練の内容												
	災害想定					訓練形態					震災 総合訓練	震災 個別訓練	職 員 参 集	情 報 伝 達	消 火	避 難 誘 導	救 急 救 助	給 食 給 水	応 急 物 資 搬 送	そ の 他			
	風 水 害	土 砂 災 害	・地 津 波 震	コ ン ピ ュ ー 災 害	大 火 災	林 野 火 災	災 原 子 害 力	火 山 災 害	そ の 他	実 動 訓 練											図 上 訓 練	通 信 訓 練	そ の 他
	訓 練 回 数	風 水 害	土 砂 災 害	・地 津 波 震	コ ン ピ ュ ー 災 害	大 火 災	林 野 火 災	災 原 子 害 力	火 山 災 害	そ の 他	実 動 訓 練	図 上 訓 練	通 信 訓 練	そ の 他	職 員 参 集	情 報 伝 達	消 火	避 難 誘 導	救 急 救 助	給 食 給 水	応 急 物 資 搬 送	そ の 他	
富山	4	1		2	1						4				1	1							
高岡	2			1				1			2				1	1							
魚津	1			2							1				1	1				1			
氷見	5	1	2	1				1			5				1	1					1		
滑川																							
黒部	14	1		13							2		12		1	12							12
砺波	1		1								1												
小矢部	1	1		2		1					1				1	1						1	1
南砺	10	1		1		8					9	1			1	1							
射水	2			1							2												
舟橋村																							
上市												1											
立山	1	1		1											1	1							
入善	1	1										1											
朝日	3	1		2							2		1		1	1							1
合計	45	8	3	26	1	9	0	2	0	1	29	3	13	0	8	18	6	5	2	2	2	0	13

第5表 災害対策啓発事業の実施状況

(平成25年度中)

区分 市町村名	広報誌	講演会・研修会	新聞	ラジオ・テレビ	冊子・パンフレット	映像資料 (ビデオ等)	起震車等による 地震体験	その他
富山市	6	1		51				
高岡市				365	3			
魚津市	2	1		1				
水見市	7	1						
滑川市	2	1						
黒部市	5	3					100	
砺波市				12				
小矢部市	1	1		1				
南砺市	8	6	2					
射水市	4	2		56			500	
舟橋村								
上市町		2						
立山町		1						
入善町	8			1				
朝日町	4			26	1	1		
合計	47	19	2	513	4	1	600	0

第6表 防災無線通信施設等の状況

(その1) (平成26年4月1日現在)

区分 市町村名	防災無線に関する調査														移動無線						
	同報無線														基地局数	中継局数	携帯形個別移動局数				
	設置場所別装置数				操作				局数			戸別受信機配置形態									
	親局		遠隔制御機		操作可能		勤務時間外の伝達		操作不可		親局	中継局	同報子局	戸別受信機	全戸設置	一部設置	車載型	携帯型			
富山市	7			5		1		1		7	5	230	140	1,352	1	8	3	74	17	42	
高岡市	1				1				1	1	1	65	65	51	1	2	1	34	3	7	
魚津市	1				1				1			8	8	507	1	1		18	2	1	
氷見市	1				1				1	1		96	96		1	1		4		36	
滑川市	1				1				1	1		34	34	98	1	1		11	4	3	
黒部市	2			1		1			1	2		40	30	10,163	1	2		32	11		
砺波市	1				1				1	1		12	12	730	1	2		12	10	59	
小矢部市	1				1				1	1		66	13	252	1			2	6	4	
南砺市	7			1		1			1	7	1	99	53	1,058	1	5	3	62		38	
射水市	4					1			1	4		51	47	879	1	3		44		18	
舟橋村																					
上市町	1				1				1	1	1	74	11	40	1	1		26		7	
立山町	1				1				1	1	2	60	27	20	1	1		18	3	10	
入善町	1				1				1	1		19	4	5,485	1	3		19		2	
朝日町	1				1				1	1	1	23	23	231	1	1		9		15	
合計	30	0	0	1	8	12	2	29	13	877	551	20,866	0	14	31	8	365	56	242		



第6表 防災無線通信施設等の状況

(その2) (平成26年4月1日現在)

区分 市町村名	防災無線線に関する調査											有線放送 (世帯数)	ワイド通信 (世帯数)	CATV (世帯数)	コミュニティ放送 災害時に防災 対策用として 利用できるも のの有無			
	移動無線			線			設置場		所別		移動局数					維持費(千円)		
	役場等	公共施設	職員	行政機関	消防機関	自主防災組織	警察機関	医療機関	その他	同報無線						地域防災無線	テレメータ 装置数	地域防災無線
富山市	109	24												5,355		102,608	有	
高岡市	40	3			1									1,203		10,670		
魚津市	20				1									1,718	2,039	11,094		
氷見市	40				2									3,944		5,392		
滑川市	16				9									3,192	32,616	11,466	有	
黒部市	33				3				2					1,155	147	7,427		
砺波市	76				3									781		6,979		
小矢部市	8	1														10,473	有	
南砺市	100													3,871		19,929	有	
射水市	62																	
舟橋村																		
上市町	33													2,979	233	4,371		
立山町	31													611		5,563	有	
入善町	21														200	6,790		
朝日町	24										1			1,609		4,718	有	
合計	613	28	0	0	19	0	0	0	2	0	0	0	0	22,474	39,179	207,480		

第7表 自主防災組織の現状

(その1) (平成26年4月1日現在)

区	市町村名	自主防災組織の組織数			隊員数	地域 の世帯数	管内 世帯数	組織 率	地域 防災 計画 の有 無	事例 の有 無	規約 等を 定め てい る数	消防署・消防団との関係 (有:1)		リーダーの育成指導研修(有:1)						市の 自主 防災 組織 の 有 無								
		町内 会	小 学 校	そ の 他								計	消防 本部 ・ 署	消 防 団	防 災 課 の 管 理	警 察	そ の 他	訓 練	印 刷 物 の 配 布		講 演 会 ・ 懇 談 会 等	リ ー ダ ー 研 修 会	そ の 他					
富士	富士市	317	17	51	385	47,305	169,534	50.8%	有		375	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1				
高岡	高岡市	487	15	7	509	8,490	66,061	74.9%	有	有	487	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1			
魚津	魚津市	51	13		64	1,577	16,702	100.0%	有		64	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1			
氷見	氷見市	22			22	2,200	17,669	100.0%	有		22	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
滑川	滑川市	142	11	19	172	10,700	11,842	100.0%	有	有	140	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		有	
黒部	黒部市	103		2	105	14,956	14,956	100.0%	有		105	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		有	
砺波	砺波市	6		21	27	16,121	16,121	100.0%	有		27	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		有	
小矢部	小矢部市	170		19	189	25,237	10,095	100.0%	有	有	19	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		有	
南砺	南砺市	33		37	70	13,000	17,749	99.1%	有		70	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1			
射水	射水市	165		10	175	91,994	33,390	97.5%	有		175	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1			
舟橋	舟橋村	12			12	185	995	100.0%	有			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		有	
上市	上市町	101			101	7,703	7,851	100.0%	有		100	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1			
立山	立山町	110		5	115	24,823	8,298	91.4%	有		110	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1			
入善	入善町	11		11	22	1,227	8,910	100.0%	有		22	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		有	
朝日	朝日町	76		10	86	1,772	4,981	100.0%	有		86																	
合計		1,806	56	192	2,054	267,290	304,210	74.9%			1,802	12	5	9	10	14	0	5	12	11	11	11	8	2				

第7表 自主防災組織の現況

(その2)(平成26年4月1日現在)

区分 市町村名	自主防災組織の活動状況					災害時の活動				
	防災訓練啓	防災知識の発啓	活動地域内の防災巡視	三角バケツ、消火器等の頒布共同購入	その他	災害危険箇所等の巡視	情報収集・伝達の初期消火	負傷者等の救出・救援	住民誘導	給食給水その他
富山市	375	375	375	375		375	375	375	375	375
高岡市	509	509	509		509	509	509	509	509	509
魚津市	64	64	64			64	64	64	64	64
氷見市	22	22	22			22	22	22	22	22
滑川市	142	142	142	142		172	172	142	142	4
黒部市	105	105	105			105	105	105	105	105
砺波市	27	27	27			27	27	27	27	27
小矢部市	18	18	18			189	189	189	189	189
南砺市	70	70	70	70		70	70	70	70	70
射水市	175	175	175			175	15	175	175	175
舟橋村	12	12			12		12	12	12	
上市町	101	101	101	101	101	101	101	101	101	101
立山町	110	110	110			110	110	110	110	110
入善町	22	22				22	22	22	22	22
朝日町	86	86				86	86	86	86	
合計	1,838	1,838	1,718	688	622	1,868	1,879	2,009	2,009	1,773
										101

第7表 自主防災組織の現況

(その3) (平成26年4月1日現在)

区分 市町村名	自主防災組織の活動状況											可搬式動力ポンプ				
	資機材の保有状況											台	数	組	織	数
	消火器、三角バケツ等の初期消火用資機材	情報連絡用資機材		ジャッキ、パールの救助用資機材	テント、担架等の避難救出用資機材	土嚢用袋、かけや等の水防機材	救急医療用セット、ろ水器等の救助資機材	ヘルメット、防火衣等の個人装備	ビデオ装置等の防災知識普及用資機材	台	数					
富山市	164	164	164	164	164	164	164	164	164	164	164	37	36			
高岡市	364	364	364	364	364	364	364	364	364	364	364	23	23			
魚津市	27	35	25	46	50	25	25	25	42	1	1	11	3			
水見市	20	17	18	21	14	19	19	14	21	1	1	5	5			
滑川市	113	25	25	25	1	25	25	1	28	1	1	21	21			
黒部市	105	105	105	100	105	105	105	105	105	105	105	2	2			
砺波市	27	20	27	27	27	27	27	27	27	27	27	18	18			
小矢部市	55	77	18	80	59	37	37	59	18	3	3	29	9			
南砺市	70	34	20	35	3	27	27	3	70	11	11	6	6			
射水市	75	60	93	87	9	86	86	9	94	32	32	32	32			
舟橋村		4	1	4	1	4	4	1	4	4	4					
上市町	26	28	12	27	8	14	14	8	35	3	3	2	2			
立山町	42	36	29	55	33	17	17	33	53							
入善町	19	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18			
朝日町	86	69	85	86	7	69	69	7	86							
合計	1,193	1,056	1,004	1,139	863	922	922	863	1,129	24	24	204	175			

第8表 災害危険箇所等の現況

点検実施回数：(平成25年度)  
その他の：(平成26年4月1日現在)

区分 市町村名	災害危険箇所等													
	急傾斜地崩壊危険箇所						地すべり危険箇所						土石流危険渓流	
	法律指定箇所						法律指定箇所						法律指定以外	
	箇所数	うち地域防災計画掲載数	点検実施延べ回数	箇所数	うち地域防災計画掲載数	点検実施延べ回数	箇所数	うち地域防災計画掲載数	点検実施延べ回数	箇所数	うち地域防災計画掲載数	点検実施延べ回数	箇所数	うち地域防災計画掲載数
富士市	66	66	6	779	779	6	78	3	94	94	2	338	338	1
高岡市	57	57	57	95	96	96	11	11	14	14	14	152	152	152
魚津市	29	29	10	108	108	10	17	7	18	18	4	92	92	10
氷見市	123	123	10	723	723	10	82	10	74	74	10	240	240	10
滑川市	5	5	8	32	32	8	5	10	7	7	14	11	11	12
黒部市	18	18	18	44	44	44	10	10	6	6	6	53	53	53
砺波市	15	15	30	70	70	70	20	40	16	10	16	32	32	32
小矢部市	18	18	18	113	113	113	29	29	28	28	28	40	40	40
南砺市	20	20	20	248	248	248	42	42	34	34	34	211	211	211
射水市	27	27	1	1	1	1	1	1	1	1	1	9	9	9
舟橋村														
上市町	12	12	36	46	46	138	7	21	7	7	21	67	67	201
立山町	11	11	1	61		1	11	1	5		1	63		1
入善町	2	2		10	10				2	2		1	1	
朝日町	13	13	3	52	52	3	15	3	22	22	3	81	81	3
合計	416	405	218	2,381	2,321	747	328	317	327	316	153	1,390	1,327	726

第8表 災害危険箇所等の現況

点検実施回数：(平成25年度)  
その他：(平成26年4月1日現在)

区分	災害危険箇所等															
	山地に起因する災害危険箇所			なだれ災害危険箇所			河川			海岸			ため池			
	箇所数	うち地域防災計画掲載数	点検実施延べ回数	箇所数	うち地域防災計画掲載数	点検実施延べ回数	箇所数	うち地域防災計画掲載数	点検実施延べ回数	箇所数	うち地域防災計画掲載数	点検実施延べ回数	箇所数	うち地域防災計画掲載数	点検実施延べ回数	
市町村名																
富士市	184	184	1	384	384	1	259		50	1	1	1	23	23	5	
高岡市	125	125	125	63	63	63	129	144	144	1	1	1	79	79	79	
魚津市	105	105	10	85	85	4	24	24	8				19	19	4	
氷見市	224	224	10	336	336	10	31	31	10	8			103	103	10	
滑川市	7	7	12	8	8	16	5	5	10	3	3	4				
黒部市	97	97	97	54	54	54	32	32	32	1	1	1	11	11	11	
砺波市	47	47	47	61	61	61	42	30	42				26	26	26	
小矢部市	61	61	61	40	40	40	73	73	73				182	182	182	
南砺市				375	375	375	31	31	31				40	40	40	
射水市				3	3	3	44	44	44				49	49	4	
舟橋村																
上市町	33	33	99	41	41	123	3	3	9				11	11	33	
立山町	99	99	1	48		1	19		2				5			
入善町	1	1		5	5		3	3		2	2		1	1		
朝日町	99	99	3	55	55	3	6	6	4	2	2	2	2	2		
合計	1,082	983	466	1,558	1,510	751	701	426	415	18	18	19	551	479	394	

第8表 災害危険箇所等の現況

点検実施回数：(平成25年度)  
 (その3) その他：(平成26年4月1日現在)

区分 市町村名	災害危険箇所等												
	宅地造成工事規制区域			建築基準法による災害危険区域			その他		土砂災害危険箇所				
	法律指定			法律指定			(砂防指定地)		法律指定箇所		法律指定以外		点検実施 延べ回数
	箇所数	うち地域防 災計画掲載 数	点検実施 延べ回数	箇所数	うち地域防 災計画掲載 数	点検実施 延べ回数	箇所数	うち地域防 災計画掲載 数	点検実施 延べ回数	箇所数	うち地域防 災計画掲載 数	点検実施 延べ回数	
富山市				475	475	336	144	144	9	1,870	1,870	346	
高岡市				29	29	29	68	68	68	387	387	387	
魚津市				78	78	10	46	46	17	323	323	44	
氷見市			1	88	88	10	205	205	20	1,261	1,261	40	
滑川市				17	17	30	10	10	18	66	66	56	
黒部市				60	59	60	28	28	28	200	200	200	
砺波市				67	67	67	35	35	70	225	218	225	
小矢部市				573	573	573	63	47	47	242	242	242	
南砺市			1	1	1	1	63	63	63	1,066	1,066	1,066	
射水市							28	28	1	9	9		
舟橋村													
上市町			3	53	53	159	20	20	60	206	206	618	
立山町				34		1	22	22	2	228	228	4	
入善町							2	2		14	14		
朝日町				68	68	3	28	28	6	254	254	15	
合計	0	0	5	1,542	1,507	1,278	746	724	409	6,351	6,116	3,243	

# 第9表 備蓄等の状況

(平成26年4月1日現在)

区分 市町村名	備蓄倉庫等の棟数(借上げを含む)										備蓄物資等の状況												
	食糧①	生活必需品②	防災資機材③	①と②の兼用	①と③の兼用	②と③の兼用	①②③の兼用	食糧			飲料		毛布	被服	日用品	医薬品	テント	担架	トイ	浄水装置	防災資機材		
	(棟)	(棟)	(棟)	(棟)	(棟)	(棟)	(棟)	乾パン(食)	麺イスタント類(個)	米(kg)	主食	副食	(%)	(枚)	(枚)	懐中電灯(個)	(セット)	(張)	(台)	(個)	(有無)	情報連絡(有無)	避難救護(有無)
富山市			16	16			16			10,190			15,372	12,730	346	17	19	1,171			有	有	有
高岡市		14	16	16			9,552			1,098			29,976	1,450	26	38	23	54,900	2		有	有	有
魚津市		9	1	1					440	3,980			8,456	1,134		12	15	256			有	有	有
氷見市		18	1	1			6,580		320			2,136	1,890				60	60	2		有	有	有
滑川市	1		2	2			729		330			3,000	590	600	5			300			有	有	有
黒部市			5	5			4,720		535			3,000	1,070		45	200	112	13			有	有	有
砺波市			1	1			11,240					360	1,020	1,780	30	100		24			有	有	有
小矢部市		2	3	3			20,320		353			26,340	2,320	460	31	6	6	19			有	有	有
南砺市			13	13								840	1,175		1	14	12	4			有	有	有
射水市		1	13	13			12,440		320		230	7,920	5,767	175	20	4	5	14,750	1		有	有	有
舟橋村			1	1					65			1,020	665		30	5	4				有	有	有
上市町		1	1	1					340				497		10	20		26					有
立山町	2		2	2			15		95			792	989		10								有
入善町			10	10	1								744				22						有
朝日町			2	2	1				90			480	180				3					有	
合計	3	2	62	13	15	0	65,596	0	14,176	4,426	882	99,692	32,221	1,060	437	113	278	71,523	5				

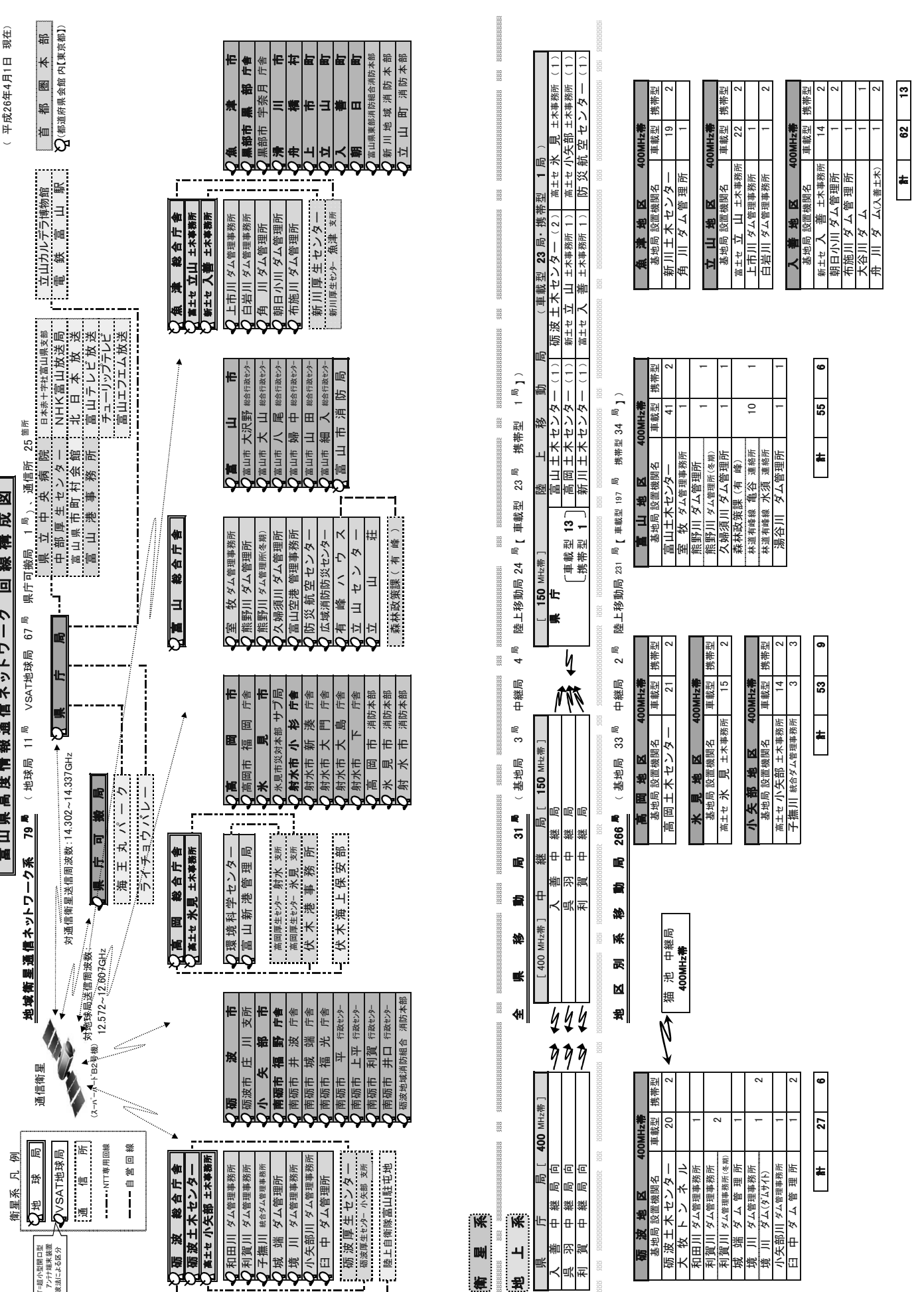


# 第10表 相互応援協定の状況

(平成26年4月11日現在)

区分 市町村名	市町村間の相互応援協定の有無	うち他府県 市町村が含 まれている 協定の有無	民間機関等との相互応援協定の締結状況(有:1)							郵便局との 相互応援協定の 有無
			放送協定	報道協定	救急救護協定	輸送協定	災害復旧協定	物資協定	その他	
富山市	有	有	1	1	1	1	1	1	1	有
高岡市	有	有	1	1	1	1	1	1	1	有
魚津市	有	有	1	1	1	1	1	1	1	有
氷見市	有	有	1	1	1	1	1	1	1	有
滑川市	有	有	1	1	1	1	1	1	1	有
黒部市	有	有	1	1	1	1	1	1	1	有
砺波市	有	有	1	1	1	1	1	1	1	有
小矢部市	有	有	1	1	1	1	1	1	1	有
南砺市	有	有	1	1	1	1	1	1	1	有
射水市	有	有	1	1	1	1	1	1	1	有
舟橋村	有							1	1	
上市町	有				1			1	1	
立山町	有	有			1			1	1	有
入善町	有	有			1			1	1	有
朝日町								1	1	有
合計			8	1	5	3	14	14	8	

富山県高度情報通信ネットワーク回線構成図



富山県高度情報通信ネットワーク系 79局 (地球局 11局、VSAT地球局 67局、県庁可搬局 1局、通信所 25箇所)

陸上移動局 31局 (基地局 3局、中継局 4局、陸上移動局 24局【車載型 23局、携帯型 1局】)

地上系  
 県庁中継局向  
 入善中継局向  
 奥羽中継局向  
 利賀中継局向

衛星系  
 県庁中継局【400MHz帯】  
 入善中継局【400MHz帯】  
 奥羽中継局【400MHz帯】  
 利賀中継局【400MHz帯】

全県移動局 31局 (基地局 3局、中継局 4局、陸上移動局 24局【車載型 23局、携帯型 1局】)

地上系  
 陸上移動局 24局【車載型 23局、携帯型 1局】  
 陸上移動局 23局【車載型 23局、携帯型 1局】

地区別系移動局 266局 (基地局 33局、中継局 2局、陸上移動局 231局【車載型 197局、携帯型 34局】)

地区別系移動局 266局 (基地局 33局、中継局 2局、陸上移動局 231局【車載型 197局、携帯型 34局】)

地区	基地局	中継局	陸上移動局	車載型	携帯型	計
砺波地区	1	2	2	20	2	27
高岡地区	2	2	2	21	2	53
富山地区	1	1	1	41	2	55
魚津地区	1	1	1	19	2	62
立山地区	1	1	1	22	2	62
人善地区	1	1	1	1	2	6
<b>計</b>	<b>27</b>	<b>6</b>	<b>9</b>	<b>53</b>	<b>6</b>	<b>66</b>

## 第14章 国民保護の概況

### 国民保護の普及推進

#### 1. 国民保護の概要

平成16年9月に、武力攻撃事態等における国民の保護のための措置に関する法律（通称 国民保護法）が施行され、武力攻撃や大規模テロなどの事態が発生した際に、国、県、市町村など関係機関が相互に連携協力して、住民を守るため、各機関が国民の保護に関する計画を作成し、住民の避難や避難住民の救援など国民の保護に関する措置を行うこととされた。

#### 2. 県国民保護計画等

県は、国民保護法及び国の定める基本指針に基づき、平成18年3月に県国民保護計画を作成した。さらに、平成18年度には、市町村において国民保護計画が、また、指定地方公共機関（県内16機関）でも、国民保護業務計画がそれぞれ作成された。

平成20年10月に国の「国民の保護に関する基本指針」が変更されたこと等に伴い、平成22年3月に県国民保護計画を一部変更した。

##### ・富山県国民保護協議会

知事の諮問に応じ、国民保護に関する重要事項の審議を行う機関で、県の国民保護計画作成にあたっての審議を行う。（会長：知事 委員：58名）

#### 3. 国民保護に関する会議の開催

市町村国民保護担当課長会議 : 3回（4月、7月、2月）

#### 4. 国民保護の普及推進

##### ・富山県国民保護フォーラム in 富山市

- (1) 開催日時：平成26年2月22日（土）
- (2) 会場：富山県広域消防防災センター講堂
- (3) 参加人数：約150人

#### 5. 国民保護訓練の実施

県では、テロや武力攻撃事態における対処能力の向上を図るため、国や市町村、関係機関等と共同するなどして、平成17年度から毎年事態想定を変えて、国民保護訓練を実施している。25年度は、国と共同で図上訓練を実施した。

##### ・平成25年度富山県国民保護共同図上訓練

- (1) 実施日時：平成26年1月10日（金） 13:00～16:00
- (2) 訓練場所：県庁4階大会議室、県庁4階大ホール（県本部訓練）  
魚津市役所内会議室（魚津市訓練）
- (3) 事態想定：緊急対処事態（生物剤散布テロ、爆破テロ未遂）
- (4) 参加人数：約200人（内閣官房、消防庁、陸上自衛隊第14普通科連隊、陸上自衛隊第10特殊武器防護隊、陸上自衛隊第382施設中隊、自衛隊富山地方協力本部、第九管区海上保安本部伏木海上保安部、富山県、富山県警察本部、魚津市、富山県東部消防組合、富山市消防局、西日本旅客鉄道株式会社金沢支社、富山地方鉄道株式会社、日本赤十字社富山県支部、富山県内全市町村（情報伝達訓練に参加））
- (5) 訓練手法：情報伝達を中心とした一部ブラインド方式によるロールプレイング型図上訓練とし、魚津市にも対策本部を設置して、県対策本部と連絡訓練を実施
- (6) 内容：国、県、市町村や消防機関等の関係機関が連携し、迅速に初動体制を確立するとともに、避難の指示や救援の実施などの措置を行った。

## 防災関係機関連絡先一覧表

(国の機関)

機 関 名	担 当 課	所 在 地	電 話	F A X
内閣府	地震・火山対策担当	(〒100-8969) 千代田区霞が関1-2-2	03(3501)5693	03(3501)5199
	災害応急対策担当		03(3501)5408	03(3503)5690
消防庁	防災課	(〒100-8927) 千代田区霞が関2-1-2	03(5253)7525	03(5253)7535
	宿直室		03(5253)7777	03(5253)7553
警察庁 中部管区警察局 富山県情報通信部	広域調整第二課	(〒460-0001) 名古屋市中区三の丸2-1-1	052(951)6000	052(954)8880
	機動通信課	(〒930-8570) 富山市新総曲輪1-7	076(441)2211	076(441)6655
総務省 北陸総合通信局	総務課	(〒920-8566) 金沢市広坂2-2-60	076(233)4412	076(233)4419
財務省 北陸財務局 富山財務事務所	総務課	(〒930-8554) 富山市丸の内1-5-13	076(432)5521	076(432)5779
厚生労働省 東海北陸厚生局 富山労働局	総務課	(〒461-0011) 名古屋市中区白壁1-15-1	052(971)8831	052(971)8861
	総務課	(〒930-8509) 富山市神通本町1-5-5	076(432)2727	076(432)6471
農林水産省 北陸農政局 富山地域センター 中部森林管理局 名古屋事務所 富山森林管理署	農産課	(〒920-8566) 金沢市広坂2-2-60	076(232)4302	076(232)5824
	農政推進課	(〒930-0856) 富山市牛島新町11-7	076(441)9300	076(441)9325
	企画調整室	(〒380-8575) 長野市大字栗田715-5	026(236)2657	026(291)5131
		(〒456-8620) 名古屋市中区熱田西町1-20	050(3160)6660	052(683)9219
	総務課	(〒939-8214) 富山市黒崎字塚田割591-2	050(3160)6080	076(424)4934
経済産業省 中部経済産業局 電力・ガス事業北陸支局 中部近畿産業保安監督部 北陸産業保安監督署	総務課	(〒460-8510) 名古屋市中区三の丸2-5-2	052(951)2683	052(962)6804
	総務課	(〒930-0856) 富山市牛島新町11-7	076(432)5588	076(432)5526
	管理課	(〒460-8510) 名古屋市中区三の丸2-5-2	052(951)0558	052(951)9803
		(〒930-0856) 富山市牛島新町11-7	076(432)5580	076(432)0909
国土交通省 北陸地方整備局 富山河川国道事務所  黒部河川事務所 立山砂防事務所 利賀ダム工事事務所 伏木富山港湾事務所 北陸技術事務所富山出張所 北陸信越運輸局 富山運輸支局 伏木庁舎 伏木海上保安部 富山地方气象台 大阪航空局 小松空港事務所 富山空港出張所	防災課	(〒950-8801) 新潟市中央区美咲町1-1-1	025(280)8836	025(370)6691
	調査第一課	(〒930-8537) 富山市奥田新町2-1	076(443)4715	076(443)4716
	道路管理第一課		076(443)4722	076(443)4723
	防災課		076(443)4728	076(443)4729
	河川管理課	(〒938-0042) 黒部市天神新173	0765(52)1122	0765(52)4211
	調査・品質確保課	(〒930-1406) 立山町芦峠寺ブナ坂61	076(482)1111	076(481)1101
	調査設計課	(〒939-1363) 砺波市太郎丸1-5-10	0763(33)4701	0763(33)6213
	沿岸防災対策室	(〒930-0856) 富山市牛島新町11-3	076(441)1901	076(443)1480
		(〒939-3544) 富山市水橋入江334-4	076(478)5511	076(478)5517
	総務課	(〒950-8537) 新潟市中央区美咲町1-2-1	025(285)9000	025(285)9170
	総務企画部門	(〒930-0992) 富山市新庄町馬場82	076(423)0894	076(423)1525
	海事部門	(〒933-0105) 高岡市伏木錦町11-15	0766(44)1367	0766(44)1368
	警備救難課	(〒933-0105) 高岡市伏木錦町11-15	0766(45)0118	0766(44)7147
		(〒930-0892) 富山市石坂2415	076(432)2331	076(442)4260
	管理課	(〒923-0993) 小松市浮柳町目21	0761(24)0828	0761(22)4632
	(〒939-8252) 富山市秋ヶ島35	076(495)3088	076(429)6762	
防衛省 自衛隊富山地方協力本部 陸上自衛隊第14普通科連隊 陸上自衛隊第382施設中隊 航空自衛隊第6航空団 海上自衛隊舞鶴地方総監部	総務課	(〒930-0856) 富山市牛島新町6-24	076(441)3271	076(441)3279
	第3科	(〒921-8520) 金沢市野田町1-8	076(241)2171	内283 FAX内213
	防災係	(〒939-1338) 砺波市鷹栖出935	0763(33)2392	内265 FAX内281
	防衛部	(〒923-8586) 小松市向本折町戊267	0761(22)3751	0761(22)3751
	防衛部第3幕僚室	(〒625-8510) 舞鶴市余部下1190	0773(62)2250 内線2548	0773(64)3609

## (県等の機関)

機 関 名	担 当 課	所 在 地	電 話	F A X
知事政策局	知事政策局	(〒930-8501) 富山市新総曲輪1-7	076(444)4494	076(444)3473
	消防課	〃	076(444)3188	076(444)3489
	防災・危機管理課	〃	076(444)3187	076(444)3489
経営管理部	人事課	〃	076(444)3162	076(444)3484
	管財課	〃	076(444)3174	076(444)3486
生活環境文化部	県民生活課	〃	076(444)3128	076(444)3477
	環境保全課	〃	076(444)3142	076(444)3481
厚生部	厚生企画課	〃	076(444)3196	076(444)3491
	医務課	〃	076(444)3219	076(444)3495
	健康課	〃	076(444)3225	076(444)3496
商工労働部	商工企画課	〃	076(444)3242	076(444)4401
農林水産部	農林水産企画課	〃	076(444)3264	076(444)4407
	農村整備課	〃	076(444)3377	076(444)3437
	森林政策課	〃	076(444)3394	076(444)4429
土木部	管理課	〃	076(444)3307	076(444)4414
	建設技術企画課	〃	076(444)3313	076(442)7954
	道路課	〃	076(444)3108	076(444)4416
	河川課	〃	076(444)9098	076(444)4417
	砂防課	〃	076(444)3342	076(444)4420
	港湾課	〃	076(444)3335	076(444)4419
企業局	経営管理課	(〒930-0094) 富山市安住町2-14	076(444)2139	076(444)2154
教育委員会	教育企画課	(〒930-8501) 富山市新総曲輪1-7	076(444)3430	076(444)4433
警察本部	警備課	(〒930-8570) 〃	076(441)2211	内線5722
	地域課	〃	076(441)2211	内線3572
	交通規制課	〃	076(441)2211	内線5162
総合県税事務所	企画管理課	(〒930-8548) 富山市舟橋北町1-11	076(444)4503	076(444)4514
新川厚生センター 魚津支所		(〒938-0025) 黒部市堀切新343	0765(52)1224	0765(52)4440
		(〒937-0805) 魚津市本江1397	0765(24)0359	0765(24)9220
中部厚生センター		(〒930-0355) 上市町横法音寺40	076(472)1234	076(473)0667
高岡厚生センター 射水支所 氷見支所		(〒933-8523) 高岡市赤祖父211	0766(26)8413	0766(26)8464
		(〒939-0351) 射水市戸破1875-1	0766(56)2666	0766(56)5494
		(〒935-0021) 氷見市幸町34-9	0766(74)1780	0766(74)0374
砺波厚生センター 小矢部支所		(〒939-1506) 南砺市高儀147	0763(22)3511	0763(22)7235
		(〒932-0833) 小矢部市綾子260-1	0766(67)1070	0766(67)4270
富山市保健所		(〒939-8588) 富山市蛭川459-1	076(428)1155	076(428)1150
心の健康センター		(〒939-8222) 〃	076(428)1511	076(428)1510
新川農林振興センター	総務課	(〒937-0863) 魚津市新宿10-7	0765(22)9133	0765(22)9154
富山農林振興センター	総務課	(〒930-0096) 富山市舟橋北町1-11	076(444)4463	076(444)4515
高岡農林振興センター	総務課	(〒933-0806) 高岡市赤祖父211	0766(26)8440	0766(26)8466
砺波農林振興センター	総務課	(〒939-1386) 砺波市幸町1-7	0763(32)8120	0763(32)8140
新川土木センター 入善土木事務所	工務第一課	(〒937-0863) 魚津市新宿10-7	0765(22)9119	0765(22)9153
	工務課	(〒939-0642) 入善町上野11473	0765(72)1133	0765(74)2071
富山土木センター 立山土木事務所	施設管理課	(〒930-0096) 富山市舟橋北町1-11	076(444)4450	076(444)4517
	工務課	(〒930-0221) 立山町前沢2359-5	076(463)1101	076(463)2698
高岡土木センター 氷見土木事務所 小矢部土木事務所	施設管理課	(〒933-0806) 高岡市赤祖父211	0766(26)8428	0766(26)8465
	工務課	(〒935-0023) 氷見市朝日丘9-24	0766(74)0949	0766(74)5464
	工務課	(〒932-0051) 小矢部市今石動町2-13-1	0766(67)5984	0766(67)6554
砺波土木センター	工務第一課	(〒939-1532) 南砺市寺家330	0763(22)3525	0763(22)6698

## (市町村)

市町村名	担当課	所在地	電話	F A X
富山市	防災対策課	(〒930-8510) 富山市新桜町7-38	076-443-2181	076-443-2039
高岡市	総務課 危機管理室	(〒933-8601) 高岡市広小路7-50	0766-20-1229	0766-20-1325
魚津市	地域協働課	(〒937-8555) 魚津市釈迦堂1-10-1	0765-23-1078	0765-23-1182
氷見市	市民参加と 協働・防災 のデザイン課	(〒935-8686) 氷見市鞍川1060	0766-74-8021	0766-74-8255
滑川市	総務課	(〒936-8601) 滑川市寺家町104	076-475-2111 内線 217	076-475-6299
黒部市	総務課	(〒938-8555) 黒部市三日市725	0765-54-2111 内線 133, 134	0765-54-4461
砺波市	総務課	(〒939-1398) 砺波市栄町7-3	0763-33-1111 内線 211, 213	0763-33-5325
小矢部市	総務課	(〒932-8611) 小矢部市本町1-1	0766-67-1760 内線 233	0766-68-2171
南砺市	総務課	(〒939-1596) 南砺市苗島4880	0763-23-2003	0763-22-1114
射水市	総務課	(〒939-0393) 射水市戸破1511	0766-57-1628	0766-57-0528
舟橋村	総務課	(〒930-0295) 舟橋村仏生寺55	076-464-1121 内線 21	076-464-1066
上市町	総務課	(〒930-0393) 上市町法音寺1	076-472-1111 内線 215	076-472-1115
立山町	総務課	(〒930-0292) 立山町前沢2440	076-462-9965	076-463-1254
入善町	総務課	(〒939-0693) 入善町入膳3255	0765-72-1100 内線 213	0765-74-0067
朝日町	総務課	(〒939-0793) 朝日町道下1133	0765-83-1100 内線 225	0765-83-1109

## (公共機関)

機 関 名	担 当 課	所 在 地	電 話	F A X
独立行政法人国立病院機構 東海北陸ブロック事務所	総務経理課	(〒460-0001) 名古屋市中区三の丸4-1-1	052(968)5171	052(968)5168
日本郵政(株) 北陸支社	総務部 経営企画担当	(〒920-8797) 金沢市尾張町1-1-1	076(220)3122	076(264)0851
西日本旅客鉄道(株) 金沢支社	総務企画課	(〒920-0005) 金沢市高柳町9-1-1	076(253)5204	076(253)5207
北陸地域鉄道部		(〒930-0001) 富山市明輪町1-227	076(444)8982	076(444)8983
西日本電信電話(株) 富山支店	設備部	(〒930-0017) 富山市東田地方町1-1-30	076(439)4560	076(439)4530
(株)エヌ・ティ・ティ・ドコモ 北陸支社	NW部災害対策室	(〒920-8202) 金沢市西都1-5	076(225)2065	076(225)2178
中日本高速道路(株) 金沢支社	企画調整チーム	(〒920-0365) 金沢市神野町東170	076(240)4977	076(240)4991
富山保全・サービスセンター		(〒939-8214) 富山市黒崎439	076(421)9048	076(491)7529
金沢保全・サービスセンター		(〒920-0365) 金沢市神野町東170	076(249)8111	076(249)8119
日本赤十字社 富山県支部	事業推進課	(〒930-0859) 富山市牛島本町2-1-38	076(441)4885	076(433)2657
(公社)富山県医師会		(〒939-8222) 富山市蜷川336	076(429)4466	076(429)6788
(公社)富山県薬剤師会		(〒930-0018) 富山市千歳町1-4-1	076(432)2577	076(442)3308
(公社)富山県看護協会		(〒930-0885) 富山市鶴島字川原1907-1	076(433)5680	076(433)6428
(福)富山県社会福祉協議会		(〒930-0094) 富山市安住町5-21	076(432)2958	076(432)6146
日本銀行 富山事務所		(〒930-0046) 富山市堤町通り1-2-26	076(424)4471	076(494)1158
日本放送協会 富山放送局	放送部 (報道)	(〒930-8502) 富山市新総曲輪3-1	076(444)6613	076(442)6092
北日本放送(株)	報道部	(〒930-0858) 富山市牛島町10-18	076(433)8515	076(433)8560
富山テレビ放送(株)	報道部	(〒939-8550) 富山市新根塚町1-8-14	076(492)7107	076(491)2663
(株)チューリップテレビ	ニュース&ブレンディング ・グループ	(〒930-8539) 富山市奥田本町8-24	076(433)9886	076(433)7691
富山エフエム放送(株)	放送部	(〒930-8567) 富山市奥田町2-11	076(442)5533	076(432)2344
(株)北日本新聞社		(〒930-0094) 富山市安住町2-14	076(445)3300	076(431)2110
富山新聞社		(〒930-8520) 富山市大手町5-1	076(491)8111	076(491)2511
日本通運(株) 富山支店		(〒930-0996) 富山市新庄本町2-8-59	076(452)5500	076(452)5520
(一社)富山県トラック協会		(〒939-2708) 富山市婦中町島本郷1-5	076(495)8800	076(495)1600
北陸電力(株)	総務部総務チーム	(〒930-8686) 富山市牛島町15-1	076(405)3328	076(405)0113
関西電力(株) 北陸支社	総務・広報グループ	(〒930-8513) 富山市東田地方町1-2-13	076(432)6111	076(442)8219
富山地方鉄道(株)	総務課	(〒930-0012) 富山市桜町1-1-36	076(432)5540	076(433)0743
加越能鉄道(株)	運行課	(〒933-0062) 高岡市江尻字村中1243-1	0766(21)0748	0766(25)4378
万葉線(株)	総務部総務課	(〒933-0073) 高岡市荻布字川西68	0766(25)4139	0766(25)4119
富山ライトレール(株)	経営企画部	(〒931-8325) 富山市城川原3-3-45	076(426)1770	076(426)1775
日本海ガス(株)	総務グループ	(〒930-8588) 富山市城北町2-36	076(441)1811	076(442)3025
高岡ガス(株)	供給部	(〒933-0941) 高岡市内免2-1-43	0766(22)0709	0766(23)6617
(一社)日本コミュニティーガス協会北陸支部		(〒930-0857) 富山市奥田新町8-1 ボルファートとやま8F	076(441)3241	076(441)3244
(一社)富山県エルピーガス協会		(〒930-0004) 富山市桜橋通り6-13 フコク生命第一ビル4F	076(441)6993	076(441)6996

## (市町村消防)

消防本部名	本部・署	所 在 地	電 話	F A X
富山市消防局	本部(局)	(〒939-8075) 富山市今泉191-1	076(493)4141	076(493)5665
	富山署			076(493)4809
	富山北署	(〒931-8336) 富山市高島町1-10-30	076(437)7141	076(437)7142
	呉羽署	(〒930-0138) 富山市呉羽町2417-5	076(436)5040	076(436)2166
	水橋署	(〒939-0526) 富山市水橋館町420-1	076(478)0061	076(478)0046
	大沢野署	(〒939-2256) 富山市上二杉202	076(468)1212	076(468)1242
	大山署	(〒930-1326) 富山市花崎737	076(483)1119	076(483)1194
	八尾署	(〒939-2341) 富山市八尾町鏡町595-5	076(454)2119	076(455)0336
	婦中署	(〒939-2753) 富山市婦中町笹倉128	076(466)2280	076(466)3048
高岡市消防本部	本部	(〒933-0057) 高岡市広小路5-10	0766(22)3131	0766(26)1994
	高岡署			0766(22)0119
	伏木署	(〒933-0101) 高岡市伏木国分1-10-1	0766(44)1122	0766(44)7990
	戸出署	(〒939-1117) 高岡市戸出大清水281	0766(63)0045	0766(63)4467
	福岡署	(〒939-0121) 高岡市福岡町下老子748	0766(64)3305	0766(64)6119
射水市消防本部	本部	(〒939-0332) 射水市橋下条1522	0766(56)0119	0766(56)9543
	射水署			
	新湊署	(〒934-0011) 射水市本町2-13-1	0766(82)8333	0766(82)6826
富山県東部消防組合消防本部	本部	(〒937-0805) 魚津市本江3197-1	0765(24)0119	0765(23)9178
	魚津署			0765(24)7980
	滑川署	(〒936-0053) 滑川市上小泉24	076(475)0180	076(475)7719
	上市署	(〒930-0362) 上市町穂田36	076(472)2244	076(473)0055
氷見市消防本部	本部	(〒935-0063) 氷見市加納387-1	0766(74)8300	0766(74)8338
	氷見署			
新川地域消防本部	本部	(〒938-0014) 黒部市植木761-1	0765(54)0119	0765(54)3992
	黒部署			
	入善署	(〒939-0626) 入善町入膳3520-1	0765(72)0135	0765(72)0937
	朝日署	(〒939-0731) 朝日町東草野1608	0765(83)0009	0765(83)1867
	宇奈月署	(〒938-0282) 黒部市宇奈月温泉322-3	0765(62)1226	0765(62)2010
砺波地域消防組合消防本部	本部	(〒939-1328) 砺波市大辻501	0763(32)4957	0763(32)2230
	砺波署			0763(33)0119
	小矢部署	(〒932-0052) 小矢部市泉町2-37	0766(67)0119	0766(67)5108
	南砺署	(〒939-1661) 南砺市天神242	0763(52)0119	0763(52)4496
立山町消防本部	本部	(〒930-3265) 立山町米沢36	076(463)0005	076(463)1610
	立山署			



